

2018 Student Formula Japan Formula SAE® Series



2017年 総合優勝
京都工芸繊維大学チーム

第16回 ものづくり・デザインコンペティション 全日本学生フォーミュラ大会

クルマ+ものづくりに
熱中する学生たち
ここに集結!



2017年
EV総合優秀賞
名古屋大学チーム



2018.

9/4(火) - 8(土)

会場 静岡県
小笠山総合運動公園



入場無料

主催











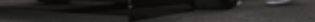



公益社団法人自動車技術会
Society of Automotive Engineers of Japan, Inc.

目次

Contents



	文部科学大臣祝辞/会長挨拶 1 Congratulatory Message/President's Message	主催・後援・協賛・委員会組織 12 Organizer/Support/Committee Members	
	大会概要 2 Outline of Events	大会スタッフ一覧 13 Competition Staffs	
	スケジュール 3 Schedule of Events	大会ヒストリー 14 History of Competition	
	動的イベントコース概要 4 Dynamic Events	第15回 全日本学生フォーミュラ大会成績 15 2017 Student Formula Japan Overall and Awards	
	登録チーム 6 Registered Teams	参加チーム[車両スペック] 16~27 Team Information (Vehicle Specifications)	
	表彰 7 Awards	参加チーム[チームメンバー・スポンサー] 28~52 Team Information (Members and Sponsors)	
	大会スポンサー一覧 8 Sponsors		



第16回 全日本 学生フォーミュラ大会開催を祝して

第16回全日本学生フォーミュラ大会の開催を、心からお喜び申し上げます。

近年、イノベーションが急速に進展し、技術がめまぐるしく進化する中、第四次産業革命や「超スマート社会」(Society5.0)の実現に向け、AI・ビッグデータ・IoT (Internet of Things)などの技術革新を社会実装につなげ、産業構造改革を促す人材を育成する必要があります。

その中心を担う大学における工学系教育への期待が高まっていることを踏まえて、平成30年3月に「大学における工学系教育の在り方に関する検討委員会」が工学系教育改革の実現に向けて重点的に講ずべき施策の具体的な制度設計等について取りまとめました。本取りまとめでは、今後の大学における工学系教育に関し、学科・専攻の縦割りの見直しや一般教養教育としての情報教育の履修促進、学部・大学院連結教育プログラムの構築によるメジャー・マイナー制の導入等を進めることが重要であると提言されております。本取りまとめ内容について、今年度から順次実施し、平成31年度からの本格実施を目指すこととしております。

また、高等専門学校においては、中学校卒業後の早期から、工学分野を中心に専門科目を実験・実習を通じて学ぶとともに、課外活動では、本大会のような各種コンテストへの参加により、企業や技術者が直面する規格やコスト、納期等の実践的な課題への対応を学んでいます。近年は、技術者教育の特色を基盤に、大学との連携による機能補完等により、実践的・創造的な技術者の養成に取り組んでいるところです。

こうした中で、本大会は、学生のものづくりの総合力を育成するため、自動車の走行性能や製作コストのほか、自ら設計した車をPRするためのデザイン・プレゼンテーション能力を競うなど、これからの我が国を支える実践的な技術者の育成に資する極めて有意義な大会であると思っております。

学生の皆様にとっては、レーシングカーの企画・設計・製作を通じて、ものづくりのすばらしさ・おもしろさを実感するとともに、メンバーとコミュニケーションを取りながら課題を発見し、解決していくことの大切さや、マネジメントワークやリーダーシップを学ぶ実践的な機会となるでしょう。それは、日頃学んでいる工学等の知識を超えた高いレベルへの挑戦であり、今後、技術者として社会で活躍するための価値ある経験になるものと考えます。

16回目を迎える本大会には、ICVクラス、EVクラス併せて、海外24チームを含む98チームの参加登録があり、また、昨年度は、過去最多の延べ18,832名の参加があったとお伺いしております。本大会が国内外から広く認識され、そして高く評価されていることの表れであり、大変喜ばしく思います。

最後になりましたが、本大会に出場される各チームの皆様、指導教員や学校関係の皆様のご健闘を祈念するとともに、公益社団法人自動車技術会をはじめ、本大会の企画・運営を支えられた皆様のご尽力に敬意を表して、お祝いの言葉といたします。



文部科学大臣

林 芳正

第16回 全日本 学生フォーミュラ大会を迎えて Welcome to 2018 Student Formula Japan

今年で16回目の開催を迎える「全日本 学生フォーミュラ大会」は、過去最高の138チーム（国内78、海外60）の参加申込みがありました。うち正式参加登録となった98チームを地域、国別にみると、国内では北海道1、東北2、関東甲信越30、東海、中部、北陸17、関西、中国、四国17、九州7となり、海外からは、インドネシア7、中国6、タイ3、台湾3、フィリピン1、マレーシア1、韓国2、さらにオーストリアから1チームで、中には海外の大会で活躍している強豪チームもあり、来日を楽しみにしています。

日本の学生諸君には多くの国の学生と交流できる絶好の機会と捉え、積極的に技術および人的な交流をしていただくことを期待します。

本大会は、実践的なものづくりの人材育成プログラムとして2003年にスタートいたしました。学生がチームを組んで構想・設計・製作した車両の、加速、ハンドリング、耐久性といった走行性能に加え、車両コンセプト、設計、製造、コスト、更にはプレゼンテーションスキルなど、ものづくりの総合力を競います。

学生たちは、ものづくりの厳しさ、楽しさ、喜びの中で、チームマネジメントやコミュニケーション能力を養うことになります。

過去15回の大会開催を経て、本活動を経験した述べ16,000名以上の学生の多くがものづくりの第一線で活躍しはじめていますが、今後、この大会が自動車産業で活躍する人材を輩出する活動として社会に認知されることを願ってやみません。

最後になりますが、参加チームの皆さんのご健闘をお祈りするとともに、産学官の後援・協賛・スポンサーシップを頂戴した皆様、開催地の静岡県、掛川市ならびに袋井市の皆様、また大会運営スタッフをご派遣くださいました企業・大学の皆様、そして、大会運営スタッフ一人ひとりの皆様に心より御礼申し上げます。



公益社団法人自動車技術会
会長 坂本秀行

大会概要

Outline of Events

大会趣旨

主役である学生が自ら構想・設計・製作した車両により、ものづくりの総合力を競い、産学官民で支援して、自動車技術ならびに産業の発展・振興に資する人材を育成する。

大会基本方針

学生に、学会として、ものづくりの機会を提供することにより、

- 1) 学生の自主的なものづくりの総合力を育成する
- 2) 学校教育と連携する実践的な学び場としての教育的価値を高めていくこととする。

大会運営指針

- 1) 安全確保を最優先とした、ものづくり検証の場とする。
- 2) 産学官民連携による運営とする。
- 3) 個人・法人の広範なボランティアによる運営とする。
- 4) 公益事業として運営する。
- 5) 企業の枠を超えた技術者の交流に資するため、学生フォーミュラ参加者のネットワークを構築する。

審査概要 Outline of Events

種目 Category	概要 Outline	配点 Point	
車検 Tech.Inspection	【技術検査】 ルールに定められた車両の安全・設計要件の適合性確認、 【チルト】 車両 45 度傾斜で燃料漏れ確認、ドライバー乗車し車両 60 度傾斜で転覆しないことの確認、 【騒音 (ICV クラスのみ)】 所定の条件で排気音レベル確認 (110dB以下)、 【ブレーキ】 4 輪ブレーキ (4 輪ロック) を確認・検査、 【レイン (EV クラスのみ)】 絶縁がされているかを確認。	-	
静的審査 Static Events	コストと製造 Cost	コスト計算は、生産活動を行うにあたり考慮しなければならない重要な要素です。学生は年産 1000 台を仮定したコストテーブルに基づき事前提出書類を提出し、コストの妥当性を審査します。また、リアルケースシナリオでは指定した部品の製造工程などの口頭試問を行い、それらの知識・理解度を評価します。	100
	プレゼンテーション Presentation	学生のプレゼンテーション能力を評価することが狙い。『市場要求に合った車両の製造・販売を含むビジネスプランを会社役員へ納得させる』という仮定のシチュエーションで行います。	75
	デザイン (設計) Design	チームからの事前提出書類と車両をもとに、設計の適切さ、革新性、加工性、整備性、組立性などを口頭試問により審査します。	150
動的審査 Dynamic Events	アクセラレーション Acceleration	0-75m 加速性能を各チーム 2 名のドライバーがそれぞれ 2 回、計 4 回走行し競います。	100
	スキッドパッド Skid-pad	8 の字コースによるコーナリング性能を各チーム 2 名のドライバーがそれぞれ 2 回、計 4 回走行し競います。	75
	オートクロス Autocross	直線・ターン・スラローム・シケインなどによる約 800m の複合コースを 1 周走行します。各チーム 2 名のドライバーがそれぞれ 2 回、計 4 回走行し、タイムを競います。	125
	エンデュランス Endurance	直線・ターン・スラローム・シケインなどによる周回コースを約 20km 走行します。各チーム 2 名のドライバーが中間点で交代して走行し、走行性能、耐久性など車の全体性能と信頼性を競います。	275
	効率 Efficiency	エンデュランス走行時の燃料・電力消費量を評価します。	100
	その他 Others	車重計測、騒音・排ガス測定 [ICV (ガソリン) クラスのみ] を実施します。	-
合計 Total Points		1000	

— 車両の主な設計要件・安全要件 —

Formula SAE® 2017-18 ルールに準拠

一般要件:

- ・タイヤがカウルで覆われていない、オープンコックピットのフォーミュラスタイルの 4 輪車両
- ・ホイールベース 1525mm 以上。トレッドは、フロント又はリアの大きい方に対して 75% 以上。ホイールは 8 インチ以上・ボディワーク: コックピット開放部に対する要件を除き、車両前端からメインロールフープまたはファイヤーウォールに至る間のドライバーコンパートメントに、開口部があってはならない。
- ・横転・正突・側突時にドライバーを保護するために、フロント・リアのロールフープ、バルクヘッド前方のクラッシュゾーン、サイドプロテクション、フレームメンバー等について構造・材料など詳細を規定・ブレーキは 4 輪すべてに作動し、独立した 2 系統の液圧回路を有すること、ブレーキペダルのすっぽ抜けどき、それを検知し、エンジン停止するスイッチを装備のこと
- ・拘束システム (5 又は 6 点式シートベルト)、保護用具 (ヘルメット、スーツ、手袋など)、視認性、ヘッドレスト、ドライバー脱出 5 秒以内、転覆安定性、防火壁、消火器等について詳細を規定

ICV:

- ・4 サイクルエンジンで排気量 710cc 以下。オリジナル設計の過給機の装着は可。リストリクター (吸気流量制限装置) の最大直径は 20mm・排気音量は、排気口から水平面 45 度、50cm の位置において所定の回転数で 110dB以下・燃料タンクは、メインフープとタイヤを結ぶ面の内側に装備

EV:

- ・最大公称作動電圧は 600VDC
- ・バッテリーからの最大電力は、100ms を超えて連続的に 80kW より多く使わないこと、もしくは 500ms の移動平均値が 80kW を超えないこと。
- ・回生は許されるが時速 5km を超える車速で作動すること。



公益社団法人自動車技術会
全日本 学生フォーミュラ大会

スケジュール

Schedule of Events

第16回 全日本 学生フォーミュラ大会 主な審査スケジュール

	7:00	8:00	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00	実施場所
9/4 (火) 1日目			チーム受付			車検				プレゼンテーション審査				P4駐車場/人工芝ピッチ横 P10駐車場 スタジアム会議室 P9駐車場
										コスト・デザイン審査				
9/5 (水) 2日目		車検				昼 食								P10駐車場 スタジアム会議室 P9駐車場 P10駐車場
		プレゼンテーション審査												
9/6 (木) 3日目						Lunch Break								P10駐車場 P9駐車場/動的エリア P10駐車場
		車検								アクセラレーション スキッドパッド		オートクロス		
9/7 (金) 4日目														P9駐車場/動的エリア P10駐車場
			エンデュランス・効率										デザイン ファイナル	
9/8 (土) 5日目														P9駐車場/動的エリア P10駐車場 エコバアリーナ
		エンデュランス・効率					(上位チーム出走)			集合 写真	交流会			
												表彰式		

- ★天候や審査状況により、スケジュールは変動となる可能性があります。
- ★本年はP11駐車場にチームピットを設定します。
- ★動的審査の様子は学生フォーミュラ大会公式サイトより、YoutubeLiveにてWeb中継します。
- ★プレゼンテーション審査(見学不可)はエコバスタジアム会議室、表彰式(見学可)はエコバアリーナにて実施予定。



【注意事項】

- ▲ 指定の観覧エリア以外からの動的審査およびブラクティスの観覧はできません。(指定バス保持者を除く)
- ▲ ドライバーの運転に影響を与えるため、走行中の車両へのフラッシュ撮影は禁止です。
- ▲ 会場内は、指定場所以外すべて禁煙です。喫煙は指定の喫煙所をお願いします。
- ▲ ゴミは各自お持ち帰りください。
- ▲ 熱中症対策をしてください。なお体調を悪くした方は、早めに救護所までお申し出ください。大会期間中、救護所に医師、看護師が待機しています。
- ▲ 大会会場付近には、スズメバチ、ヘビが生息しています。見かけたら近寄らず、すぐに大会本部に連絡してください。万が一、刺されたり、噛まれたりした場合は、近くにいるスタッフに声を掛けるか、大会本部にお申し出ください。
- ▲ 大会会場内ではスタッフの指示に従ってください。

【免責事項】

- ▲ 大会参加に際して生じた事故、損害については、主催者、後援および協賛スポンサー企業は一切の責任を負わないものとします。
- ▲ 主催者は、事前の予告なくイベントの開催を中止することがあります。

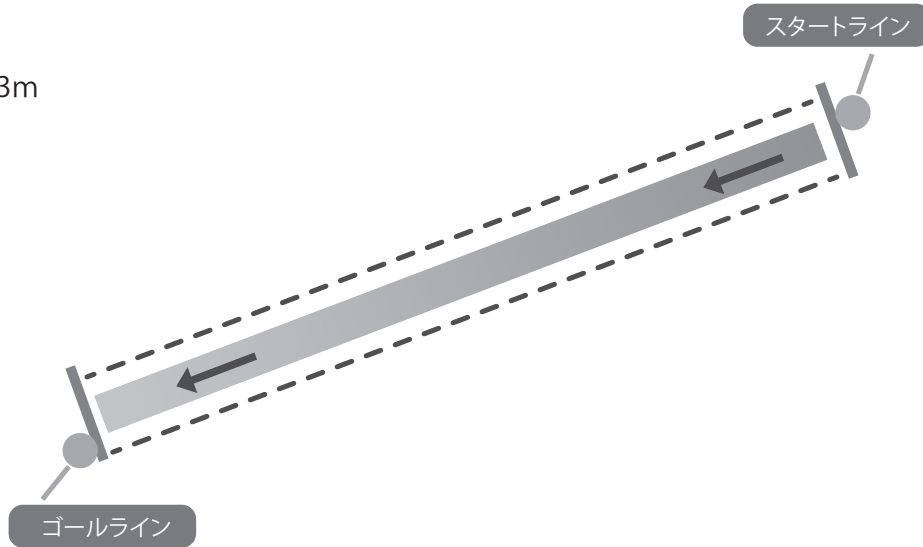
動的イベントコース概要

Dynamic Events

アクセラレーション<Acceleration>

コース概要

- 直線75m
- コース幅 3m

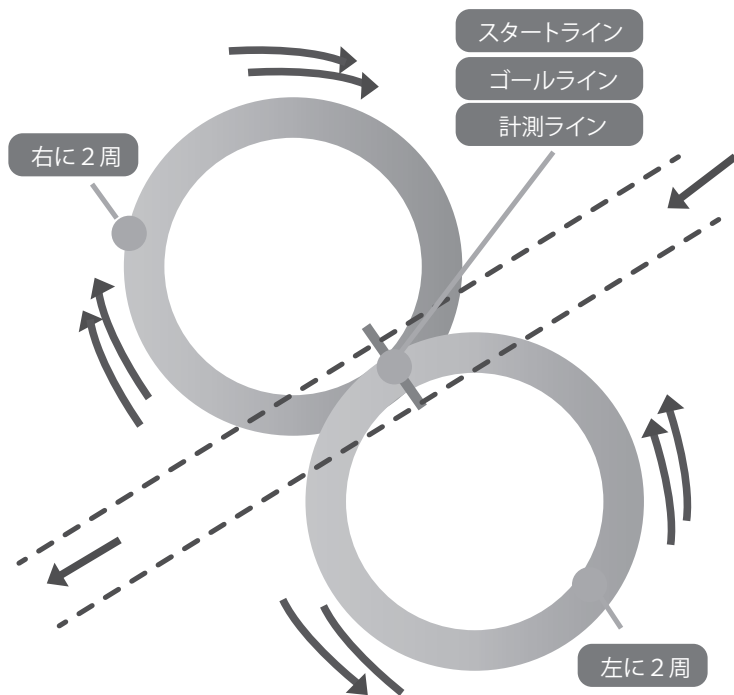


- ★直線0-75mの加速タイムを競う。
- ★上位チームのタイムは4秒台前半。
- ★スタート時のタイヤの空転を抑え、あとは駆動力性能の勝負となる。

スキッドパッド<Skid-pad>

コース概要

- 8の字コース(右2周・左2周)
- コース幅 3m



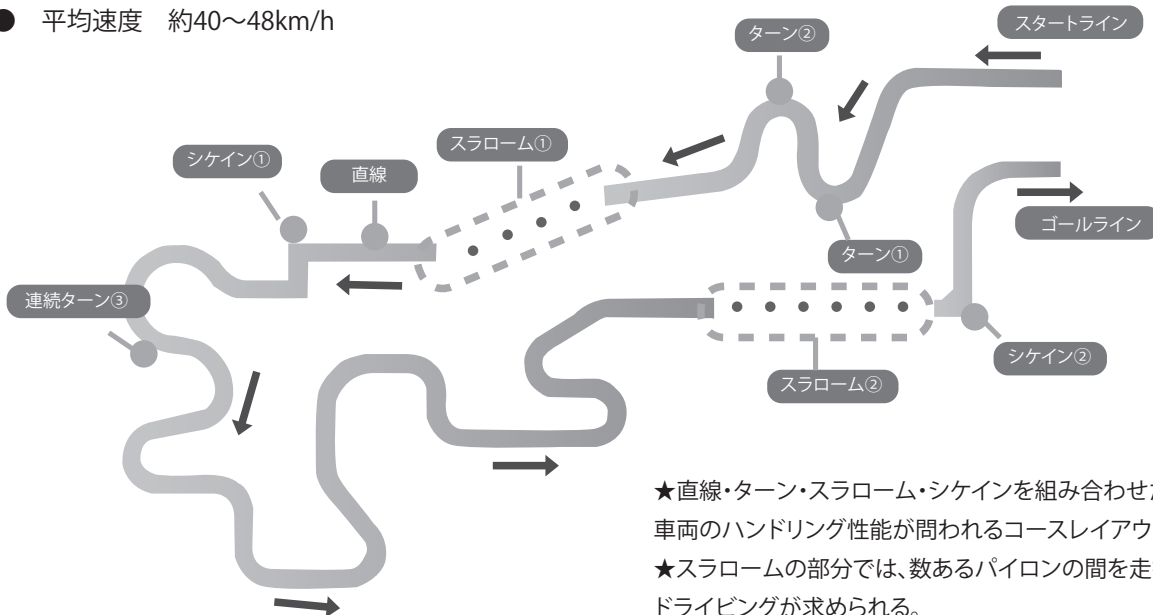
- ★左旋回と右旋回の周回タイムの平均を競う。
- ★上位チームのタイムは5秒を切る。
- ★パイロンタッチはペナルティとなり、車両の旋回性能が大切だ。

オートクロス<Autocross>

※こちらは昨年の参考コースとなります。毎年若干のコース変更があります。

コース概要

- 1周約800mの複合コース(直線・ターン・スラローム・シケインなど)
- コース幅 4.5~5m
- 最高速度 約105km/h
- 平均速度 約40~48km/h

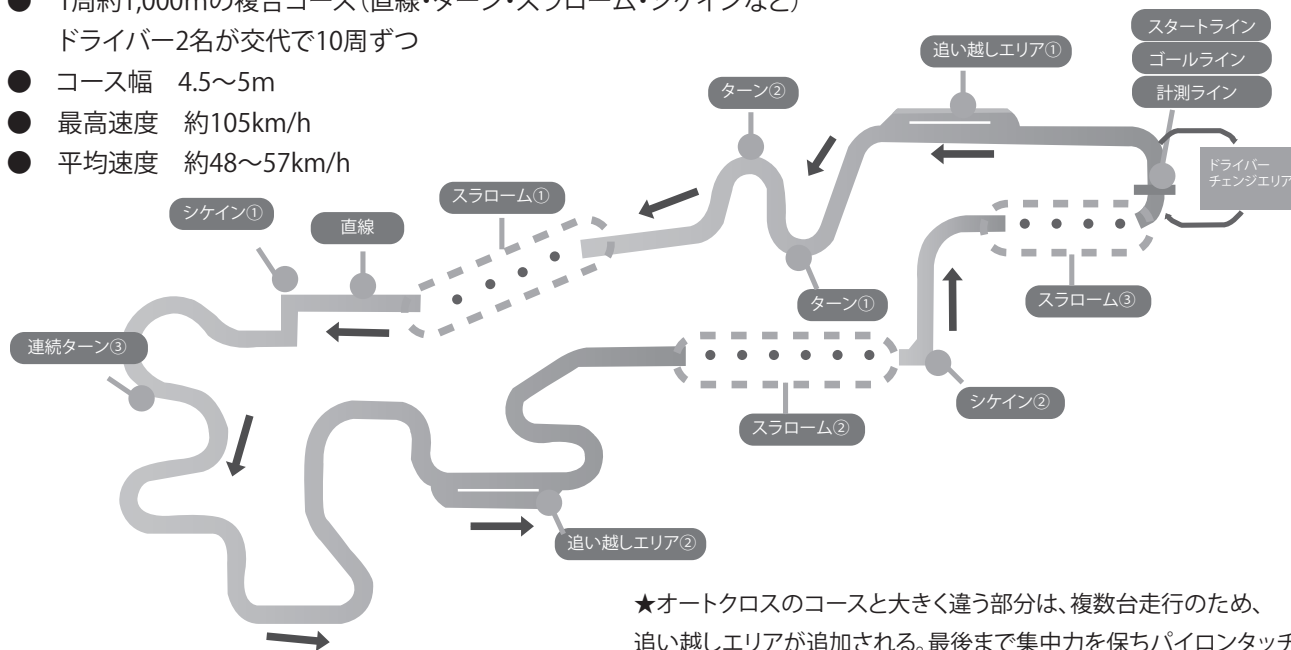


エンデュランス<Endurance>

※こちらは昨年の参考コースとなります。毎年若干のコース変更があります。

コース概要

- 1周約1,000mの複合コース(直線・ターン・スラローム・シケインなど)
ドライバー2名が交代で10周ずつ
- コース幅 4.5~5m
- 最高速度 約105km/h
- 平均速度 約48~57km/h



★周回コースを約20キロ走行する。2名のドライバーが中間地点で交代となる。交代の際は、必ずICV車はエンジンを止め、EV車ならばトラクティブシステムを停止させて交代を行う。車両の熱上昇による再スタートには注意が必要だ。

Car No.	学校名 school name	国籍 Country	Car No.	学校名 school name	国籍 Country	Car No.	学校名 school name	国籍 Country
ICV (ガソリンエンジン) クラス ICV class			35	岐阜大学 Gifu University	日本 Japan	71	広島工業大学 Hiroshima Institute of Technology	日本 Japan
1	京都工芸繊維大学 Kyoto Institute of Technology	日本 Japan	36	久留米工業大学 Kurume Institute of Technology	日本 Japan	72	東京工科大学 Tokyo Technical College Setagaya Campus	日本 Japan
2	芝浦工業大学 Shibaura Institute of Technology	日本 Japan	37	大阪産業大学 Osaka Sangyo University	日本 Japan	73	Southern Taiwan University of Science Technology/Xia Men University Technology	Taiwan
3	名古屋工業大学 Nagoya Institute of Technology	日本 Japan	38	日本大学 生産工学部 College of Industrial Technology, Nihon University	日本 Japan	74	Universitas Indonesia	Indonesia
4	日本自動車大学校 Nihon Automobile College	日本 Japan	39	金沢工業大学 Kanazawa Institute of Technology	日本 Japan	76	U.A.S. Graz	Austria
5	横浜国立大学 Yokohama National University	日本 Japan	41	ものづくり大学 Institute of Technologists	日本 Japan	77	同志社大学 Doshisha University	日本 Japan
6	Tongji University	China	42	金沢大学 Kanazawa University	日本 Japan	79	工学院大学 Kogakuin University	日本 Japan
7	名城大学 Meijo University	日本 Japan	43	Universitas Negeri Yogyakarta	Indonesia	80	群馬大学 Gunma University	日本 Japan
8	東京理科大学 Tokyo University of Science	日本 Japan	44	Prince of Songkla University	Thailand	81	首都大学東京 Tokyo Metropolitan University	日本 Japan
9	京都大学 Kyoto University	日本 Japan	45	Universitas Gadjah Mada	Indonesia	82	Kumoh National Institute of Technology/Kongju National University	Korea
10	千葉大学 Chiba University	日本 Japan	46	宇都宮大学 Utsunomiya University	日本 Japan	83	広島大学 Hiroshima University	日本 Japan
11	静岡大学 Shizuoka University	日本 Japan	47	北海道大学 Hokkaido University	日本 Japan	84	University of the Philippines	Philippines
12	大阪大学 Osaka University	日本 Japan	48	岡山理科大学 Okayama University of Science	日本 Japan	85	Yeungnam University	Korea
13	福井大学 University of Fukui	日本 Japan	49	鳥取大学 Tottori University	日本 Japan	86	Universiti Putra Malaysia	Malaysia
14	東京都市大学 Tokyo City University	日本 Japan	50	新潟大学 Niigata University	日本 Japan	EV クラス EV class		
15	日本工業大学 Nippon Institute of Technology	日本 Japan	51	愛知工業大学 Aichi Institute Of Technology	日本 Japan	E1	名古屋大学 EV Nagoya University EV	日本 Japan
16	岡山大学 Okayama University	日本 Japan	52	北九州市立大学 The University of Kitakyushu	日本 Japan	E3	東北大学 EV Tohoku University EV	日本 Japan
17	KASETSART UNIVERSITY	Thailand	53	Institut Teknologi Sepuluh Nopember	Indonesia	E4	Tongji University EV	China
18	茨城大学 Ibaraki University	日本 Japan	54	千葉工業大学 Chiba Institute of Technology	日本 Japan	E5	Harbin Institute of Technology at Weihai EV	China
19	立命館大学 Ritsumeikan University	日本 Japan	55	明星大学 Meisei University	日本 Japan	E6	一関工業高等専門学校 / 岩手大学 EV National Institute of Technology, Ichinosaki College/Iwate University EV	日本 Japan
20	大阪工業大学 Osaka Institute of Technology	日本 Japan	56	東京大学 The University of Tokyo	日本 Japan	E7	神奈川大学 EV Kanagawa University EV	日本 Japan
21	早稲田大学 Waseda University	日本 Japan	57	トヨタ名古屋自動車大学校 TOYOTA TECHNICAL COLLEGE NAGOYA	日本 Japan	E8	トヨタ名古屋自動車大学校 EV TOYOTA TECHNICAL COLLEGE NAGOYA EV	日本 Japan
22	静岡理工科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology	日本 Japan	58	埼玉大学 Saitama University	日本 Japan	E10	静岡理工科大学 EV Shizuoka Institute of Science and Technology EV	日本 Japan
23	東海大学 Tokai University	日本 Japan	59	崇城大学 Sojo University	日本 Japan	E13	トヨタ東京自動車大学校 EV Toyota Technical college Tokyo EV	日本 Japan
24	National Tsing Hua University	Taiwan	60	帝京大学 Teikyo University	日本 Japan	E14	豊橋技術科学大学 EV Toyohashi University of Technology EV	日本 Japan
25	ホンダテクニカルカレッジ関東 Honda Technical College Kanto	日本 Japan	61	近畿大学 Kindai University	日本 Japan	E15	National Tsing Hua University EV	Taiwan
26	東京農工大学 Tokyo University of Agriculture and Technology	日本 Japan	62	日本大学 理工学部 Nihon University College of science and technology	日本 Japan	E16	Guangdong University of Technology EV	China
28	上智大学 Sophia University	日本 Japan	63	摂南大学 Setsunan University	日本 Japan	E19	INSTITUT TEKNOLOGI SEPULUH NOPEMBER EV	Indonesia
29	九州工業大学 Kyushu Institute of Technology	日本 Japan	65	九州大学 Kyushu University	日本 Japan	E20	三重大学 EV Mie University EV	日本 Japan
30	山梨大学 University of Yamanashi	日本 Japan	66	富山大学 University of Toyama	日本 Japan	E21	九州工業大学 EV Kyushu Institute of Technology EV	日本 Japan
31	山口東京理科大学 Tokyo University of Science, Yamaguchi	日本 Japan	67	静岡工科大学 Shizuoka Professional College Of Automobile Technology	日本 Japan	E22	Central South University EV	China
32	神戸大学 Kobe University	日本 Japan	68	Sebelas Maret University	Indonesia	E23	UNIVERSITAS ISLAM INDONESIA EV	Indonesia
33	Harbin Institute of Technology at Weihai	China	69	大阪府立大学 Osaka Prefecture University	日本 Japan			
34	King Mongkut's University of Technology Thonburi	Thailand	70	西日本工業大学 Nishinippon Institute of Technology	日本 Japan			

登録チーム (98 チーム) 内訳

ICV : 81 チーム (日本 : 64 チーム、海外 : 17 チーム) EV : 17 チーム (日本 : 10 チーム、海外 : 7 チーム)

表彰

Awards

分類	表彰名	賞の概要	表彰枠	副賞	スポンサー
総合表彰	経済産業大臣賞 Minister of Economy, Trade and Industry Award	総合得点が最も高いチーム	1位	—	経済産業省
	国土交通大臣賞 Minister of Land, Infrastructure, Transport and Tourism Award	安全技術、環境技術、新技術の評価が高いチーム	1位	—	国土交通省
	静岡県知事賞 Governor of Shizuoka Prefecture Award	静的審査、耐久走行を除く動的審査、騒音、消費効率、安全、軽量化努力の評価が高いチーム	1位	賞品	静岡県
	掛川市長賞 Mayor of Kakegawa City Award	動的審査の得点が最も高いチーム	1位	賞品	掛川市
	袋井市長賞 Mayor of Fukuroi City Award	静的審査の得点が最も高いチーム	1位	賞品	袋井市
	日本自動車工業会会長賞 JAMA Chairman Awards	全ての静的・動的審査に参加し、完遂・完走しているチーム（書類遅延及びエンデュランス完走後の騒音ペナルティーが無いこと）	—	総額 70 万円賞品及び賞金（総額を受賞チーム分割）	日本自動車工業会
	日本自動車部品工業会会長賞 JAPIA Chairman Awards	エンデュランス完走チームのうち、コスト審査、プレゼン審査、軽量化の評価ポイントの最も高いチーム	1位	5 万円	日本自動車部品工業会
	ICV総合優秀賞 Spirit of Excellence Awards for ICV class	ICV クラスで総合得点が最も高いチーム	1～6位	① 10 万円 ② 9 万円 ③ 8 万円 ④ 6 万円 ⑤ 5 万円 ⑥ 4 万円	小野測器
	EV総合優秀賞 Spirit of Excellence Award for EV class	EV クラスで総合得点が高いチーム	1位	① 5 万円 副賞	ピューズ / 静岡県
種目別表彰	コスト賞 Cost Awards	コスト・製造審査の得点が最も高いチーム	1～3位	① 5 万円 ② 3 万円 ③ 2 万円	NOK
	デザイン賞 Design Awards	デザイン（設計）の得点が最も高いチーム	1～3位	① 5 万円 ② 3 万円 ③ 2 万円	オーテックジャパン
	プレゼンテーション賞 Presentation Awards	プレゼンテーション審査の得点が最も高いチーム	1～3位	① 4 万円 ② 3 万円 ③ 1 万円	東洋ゴム工業
	加速性能賞 Acceleration Awards	アクセラレーション（加速性能）審査の得点が最も高いチーム	1～3位	① 5 万円 ② 3 万円 ③ 2 万円	住友ゴム工業
	スキッドパッド賞 Skid-Pad Awards	スキッドパッド審査の得点が最も高いチーム	1～3位	① 2.5 万円 ② 1 万円 ③ 0.5 万円	横浜ゴム
	オートクロス賞 Autocross Awards	オートクロス審査の得点が最も高いチーム	1～3位	① 4 万円 ② 3 万円 ③ 1 万円	ブリヂストン
	耐久走行賞 Endurance Awards	エンデュランス（耐久走行）審査の得点が最も高いチーム	1～3位	賞品	MOTUL
	省エネ賞 Efficiency Awards	消費効率審査の得点が最も高いチーム	1～3位	① 5 万円 ② 3 万円 ③ 2 万円	日本ミシュランタイヤ
	特別表彰	ルーキー賞 Rookie Awards	日本大会初参加で総合得点が最も高いチーム	1位 1位	ICV クラス ① 2 万円 EV クラス ① 2 万円
CAE特別賞 CAE Awards		CAE 技術の評価が最も高いチーム	1～3位	① 5 万円 ② 3 万円 ③ 2 万円	アルテアエンジニアリング
最軽量化賞 Lightweight Engineering Awards		エンデュランスを除く全ての審査に参加した最軽量車両のチーム	1～3位 1位	ICV クラス ① 3 万円 ② 2 万円 ③ 1 万円 EV クラス 2 万円	深井製作所
ベスト・サスペンション賞 Best Suspension Awards		サスペンション性能評価が最も高いチーム	1～3位	① 3 万円 ② 2 万円 ③ 1 万円	ゼット・エフ・ジャパン
ジャンプアップ賞 Best Improvement Awards		全ての審査に参加し、前回大会比で最も総合得点を向上させたチーム	1～3位	①賞品 副賞（①～③）	ニコルレーシングジャパン 袋井商工会議所
ベスト三面図賞 Best Three-View Drawing Award		設計行為の集大成である“図面”を通じて審査員に最も多くの情報を的確に伝えたチーム	1位	5 万円	東京アールアンドデー
ベストエアロ賞 Best Aerodynamics Award		オートクロスまでを完走したチームの中で、レーシングカーとして最も効果的な空力解析及び熱流体解析を行い、実践したチーム	1位	5 万円	東京アールアンドデー
ベストラップ賞 Best Lap Awards		エンデュランスのラップタイムが最も速いチーム	3チーム	① 5 万円 ② 3 万円 ③ 2 万円	キグナス石油
ベストコンポジット賞 Best Composit Award		軽量化、強度 / 剛性、見栄え等の観点でレーシングカーとして最も高完成度なコンポジットパーツを実現したチーム	1位	5 万円	東京 R&D コンポジット工業
グッドアキュムレータコンテナデザイン賞 Good Accumulator Container Design Awards		EV 車両のアキュムレータコンテナのデザインを評価する	1～3位	① 5 万円 ② 3 万円 ③ 2 万円	プライムアース EV エナジー
ベスト電気回路設計賞 Best Electrical System Awards		電気回路設計が最も優れているチーム	1～3位	① 8 万円 ② 4 万円 ③ 2 万円	Siemens-Mentor Automotive
エルゴノミクス賞 Ergonomics Awards		レーシングカーとしてのドライビングポジション、ペダルやハンドルの操作性、メーターの視認性など人間工学的に優れたデザインを実現したチーム	1～3位	① 3 万円 ② 2 万円 ③ 1 万円	ブリッド

大会スポンサー一覧

Sponsors

■ Sクラス

トヨタ自動車
日産自動車
本田技研工業
日立金属

■ Aクラス

SUBARU
マツダ
三菱自動車工業
パーソルR&D
ボッシュ
タマディック
IPG Automotive
NOK
VSN
アイシン精機
エッチ・ケー・エス
川崎重工業
スズキ
ダイハツ工業
デンソー
童夢
日本精工
ニフコ
日立オートモティブシステムズ
ブロードリーフ
ホンダテクノフォート
山田製作所
ヤマハ発動機

■ Bクラス

タチエス
ヨロズ
UDトラックス
市光工業
日野自動車
dSPACE Japan
KYB
Magnet Marelli Japan
NTN
Siemens-Mentor Automotive
SOLIZE
アイシン・エイ・ダブリュ
アドヴィックス
アルテアエンジニアリング
イータス
いすゞ自動車

インターテクノ
エイヴィエルジャパン
エイティーエス
エクセディ
エフ・シー・シー
エフティテクノ
オイレス工業
オーテックジャパン
オートテックジャパン
オートボックスセブン
オリジン電気
カーメイト
カルソニックカンセイ
キグナス石油
協和工業
ケーヒン
神戸製鋼所
サンデン・オートモーティブコンポーネント
山王テック
ジェイテクト
信濃機販
ジャトコ
ジャトコエンジニアリング
新日本特機
ストーブリ
住友電装
積水化成製品工業
ゼット・エフ・ジャパン
ソリッドワークス・ジャパン
タイコ エレクトロニクス ジャパン
タダノ
ティン
東京アールアンドデーグループ
東レ・カーボンマジック
トピー工業
トヨタ自動車東日本
豊田自動織機
トヨタ紡織
ナブテスコオートモーティブ
日産車体
日本イーエスアイ
日本自動車研究所
ニッパツ
フォルシア・ジャパン
フジクラ
プライムアースEVエナジー
ボルグワーナー・モールシステムズ・ジャパン
マーレジャパン
マツダE&T

ミクニ
ミツバ
三菱電機
三ツ星ベルト
矢崎総業
ヤナセ
ユニバンス

■ Cクラス

エイチワン
大成社
トーテックアメニティ
iPX
NSKワーナー
出光興産
ヴァレオジャパン
ウイツエンマン ジャパン
キャタラー
ソフトウェアクレイドル
ダイキョーニシカワ
トヨタ車体
日本自動車部品工業会
ブリッド
武蔵精密工業
DMG森精機
GSユアサ
HPCシステムズ
JTB 浜松支店
JXTGエネルギー
Means Japan
SUBARUテクノ
THKリズム
愛三工業
愛知機械工業
アネブル
アルパイン
アルプス電気
いすゞ中央研究所
イワフジ工業
オートリブ
岡谷鋼機
興津螺旋
小野測器
カネカ
河村工機製作所
享成自動車学校
キリウ
クボタ
国誉アルミ製作所

◎「次代の技術者を育成する」という本大会の目的にご賛同賜わり、大会の運営にご支援をいただけるスポンサー様を募集しております。学生の自主的なものづくり力を開発し、将来を担う人材を育成していくための公益活動への、皆様の厚いご支援・ご協力をお願い申し上げます。

● ご支援金額 5万円を1口として1口以上でお願い致します。

※ご支援金は大会運営資金として大切に使用させていただきます。 ※ご支援金額に応じて、スポンサー特典をご用意しております。

お申込みは随時承っております。ご不明な点などございましたら、下記宛にお気軽にお問合せ下さい。

《お申込み・お問合せ先 大会事務局》 公益社団法人自動車技術会 育成交流課 土肥・飯島
Tel: 03-3262-8214 Email: formula@jsae.or.jp

サトーパーツ
三五
榛葉鉄工所
住友ゴム工業
セキソー
ゼネラルエンジニアリング
センサー・テクノロジーズジャパン
ティ・エス テック
デンソーテン
トイファクトリーインターナショナル
東海理化
東洋ゴム工業
トータルテクニカルソリューションズ
豊田合成
南条装備工業
日産オートモーティブテクノロジー
日本トムソン
日本ミシュランタイヤ
バーチャルメカニクス
パイオラックス
萩原エレクトロニクス
バナソニック
日野ヒューテック
深井製作所
布施真空
ブリヂストン
ベア
堀場製作所
マグナ・インターナショナル・ジャパン
三菱自動車エンジニアリング
村田ボーリング技研
モビテック
ヤシカ車体
谷津商事
ヤマダ
ヤンマー
ユタカ技研

■ Dクラス

袋井商工会議所

MathWorks Japan
SHコンサルティング
アイシン・エア
アイシン高丘
明石機械工業
いすゞエンジニアリング
臼井国際産業
内山工業
エイ・ダブリュ・エンジニアリング
大阪フォーミング
大野ゴム工業
オーファ
オティックス
鬼怒川ゴム工業
岐阜車体工業
小金井精機製作所
サンキン
ジーエーティー
シーシーアイ
ジェイアイ傷害火災保険
ショーク
スカイ
鈴与グループ
ソーシン
大成プラス
大同メタル工業
太平洋工業
大豊工業
高田工業
高橋工機
ダッド
田中精密工業
槌屋
ディープステージ
デュージャパン
デンソーテクノ
東日製作所
東洋電装
戸田レーシング
トノックス

豊田鉄工
トヨタカスタマイジング&
ディベロップメント モデリスタ本部
西川ゴム工業
ニチリン
日本コーティング工業
日本精機
日本特殊陶業
配線コム
浜名湖電装
富士シャフト
富士ブレーキ工業
プレス工業
ボンフォーム
マツモトセイコー
ミヤコ自動車工業
ヤマハモーターエンジニアリング
ヤマハモーターパワープロダクツ
ユニオン電商
横浜ゴム
リョービ
渡辺工業

■ Eクラス

法多山名物だんご企業組合

■ 協力

大塚製薬
小野測器
静岡県小笠山総合運動公園
首都大学東京
中東遠総合医療センター
日本大学理工学部
ブリヂストン
ボッシュ
堀場製作所
落雷抑制システムズ

同時開催

Joint Event

静岡県の魅力を紹介！！

入場無料

「まるごと“しずおか”」コーナー！！

日時：9月7日（金）～9月8日（土） 9：00～17：00

主催：静岡県 協力：袋井市/掛川市

①ふじのくに次世代自動車コーナー：人工芝グラウンド横

- ・静岡県内の企業が開発するEV車両が集結！！
- ・次世代自動車関連の先端技術や部品を紹介！！

②ふじのくに名産品コーナー：人工芝グラウンド横

- ・静岡県産の名産品を紹介！
- ・地元を代表する銘茶の呈茶サービスの実施、観光案内 など



▲次世代自動車の展示



▲名産品コーナー

皆で来てね
待ってるよ!



お問合せ先：静岡県経済産業部新産業集積課 TEL：054-221-3021 E-mail：trc@pref.shizuoka.lg.jp

掛川市公衆無線LAN【KAKEGAWA_Free_Wi-Fi】をご利用ください！

日時：9月4日（火）～9月8日（土）

場所：P10 駐車場ミーティングテント付近

内容：チーム、スタッフ、一般来場者、スポンサーの皆様など、会場にいる全ての方が利用できる無料の公衆Wi-Fiを設置いたします。

詳細はミーティングテント付近のインフォメーションをご確認ください。



今年は待望の“飲食店ブースエリア”を企画予定です！

日時：大会期間中を予定

場所：P11-P10 駐車場沿道付近

内容：会場では本年、有料飲食店ブースを出店企画予定です。飲み物やかき氷、軽食などをラインナップ予定ですので、ぜひご利用ください。

※販売メニューや日時は変更となる可能性がございます。

※参加チームを対象に、BOSCH Cafe キッチンカーも出店される予定ですので、チームの皆様はご利用いただけますと幸いです。



ガイドツアー

日時：9月5日（水）、6日（木）、7日（金） 9：00～17：00
9月8日（土） 9：00～13：00（最終ガイド出発）

場所：ガイドツアー受付

内容：大会参加経験者のOBOGが、大会ルールや各審査の見所を解説しながら、会場内をご案内します。チームビット→車検エリア→プラクティスエリア→ダイナミックエリアを回る約40分程度のコースです。学生たちのクルマづくりに対する熱い想いを是非、感じてください。



企業PRコーナー

日時：9月6日（木）～8日（土） 9：00～17：30
*最終日は14：30頃までの予定

場所：P11-P10 駐車場沿道付近

内容：本年もおよそ70社のスポンサー各企業が自社PRブースを設置。現在の日本の技術力を支えている各企業が集結いたします。

★本大会に参戦するEVクラス向けに部品支援をいただいている企業による「EV部品展示コーナー」もEV車検テントエリアに設置いたします。

今後EVクラス参戦を考えているチームの皆様も、是非ご覧くださいませ。



JSAE 物販コーナー

日時：9月6日（木）～9月8日（土） 10：00～17：00

場所：大会受付横

内容：学生フォーミュラ大会オリジナルグッズの販売。大会Tシャツ、タオル、ステッカーなど本大会会場では買えないグッズを販売いたします。



交流会

日時：9月8日（土） 15:15～16:15

場所：P10 駐車場（集合写真エリア付近）

内容：大会に参加した学生、企業のみなさんや大会スタッフのみなさんなどが一堂に会して歓談します。チームのみなさんは、大会までの苦しい準備期間や本大会中の熱い戦いを振り返ってチームや国境を超えて称え合い、また審査や運営を支えたスタッフと交流を楽しみましょう。

★表彰式は同日【エコパアリーナ】にて17：30～18：30を予定。



主催・後援・協賛・委員会組織

Organizer/Support/Committee Members

主 催	公益社団法人自動車技術会
後 援 (予定)	文部科学省、経済産業省、国土交通省、静岡県、掛川市、袋井市、掛川商工会議所、袋井商工会議所、日本自動車工業会、日本自動車部品工業会、NHK、TBS、静岡新聞社・静岡放送、静岡朝日テレビ、静岡第一テレビ、テレビ静岡、静岡エフエム放送(K-mix)、朝日新聞社、読売新聞社、毎日新聞社、日本経済新聞社、日刊工業新聞社、フジサンケイビジネスアイ、日刊自動車新聞社
協 賛 (予定)	産業技術総合研究所、交通安全環境研究所、日本自動車研究所、日本私立大学協会、日本私立大学連盟、公立大学協会、国立高等専門学校機構、日本工学会、日本ゴム工業会、計測自動制御学会、潤滑油協会、日本機械学会、日本工学教育協会、日本工作機械工業会、日本ゴム協会、日本材料学会、日本自動車タイヤ協会、日本設計工学会、日本陸用内燃機関協会、溶接学会、日本自動車車体工業会、日本自動車整備振興会連合会、日本自動車機械器具工業会、日本自動車連盟、日本自動車販売協会連合会、土木学会、全国自動車大学校・整備専門学校協会、電気学会

■ 全日本 学生フォーミュラ会議

議長	葛巻 清吾	トヨタ自動車
副議長	竹村 宏	本田技研工業
	豊増 俊一	日産自動車
	東 雄一	自動車技術会
委員	茨木 幹	ダイハツ工業
	大下 政司	日本自動車部品工業会
	大抜 哲雄	SUBARU
	小澤 保夫	アイシン精機
	北沢 啓一	日野自動車
	隈部 肇	デンソー
	島本 誠	ヤマハ発動機
	中原 浩	川崎重工業
	原 徹	三菱自動車工業
	人見 光夫	マツダ
	藤澤 正明	日立オートモティブシステムズ
	古谷 博秀	産業技術総合研究所
	本田 康裕	国土館大学
	山岸 重雄	スズキ
	吉田 量年	日本自動車車体工業会

■ 全日本 学生フォーミュラルール委員会

委員長	山岸 康一	トヨタ自動車
副委員長	松本 保志	トヨタ自動車
委員	齋藤 拓也	SGL カーボンジャパン
	白井 和成	デンソー技研センター
	鈴木 健	ボランティア
	玉正 忠嗣	日産自動車
	中澤 広高	本田技術研究所
	本田 康裕	国土館大学
	松浦 孝成	堀場製作所

■ 全日本 学生フォーミュラ実行委員会

実行委員長	玉正 忠嗣	日産自動車
副委員長	中澤 広高	本田技術研究所
委員	榎本 啓士	金沢大学
	大杉 政克	マツダ
	岡 秀樹	スズキ
	加世山 秀樹	本田技研工業
	狩野 芳郎	神奈川工科大学
	黒田 宏彦	SUBARU
	清水 良祐	ヤマハ発動機
	白井 和成	デンソー技研センター
	鈴木 義一	アイシン精機
	田中 浩文	ダイハツ工業
	土屋 高志	一関工業高等専門学校
	中山 紘一	日産自動車
	西内 徹	カルソニックカンセイ
	林 裕人	豊田自動織機
	福田 充宏	静岡大学
	本田 康裕	国土館大学
	増田 隆彦	日産自動車
	増田 好洋	ゼスト
	松浦 孝成	堀場製作所
	松本 保志	トヨタ自動車
	山岸 康一	トヨタ自動車
	山本 隆	デンソー

(2018年7月15日現在)

大会スタッフ一覧

Competition Staffs

■ 審査

〈技術審査〉

★松浦孝成(堀場製作所), 上野竹美(いすゞ自動車), 辻田悟(いすゞ自動車), 中村一樹(いすゞ自動車), 狩野康行(小野測器), 竹澤諒(小野測器), 寺尾美輝(小野測器), 丸下麻衣(小野測器), 毛利康祐(小野測器), 古野翔(カルソニックカンセイ), 田島淳(川崎重工業), 本田篤(川崎重工業), 千葉康智(スズキ), 岡安功太郎(SUBARU テクノ), 永瀬公博(SUBARU), 森山佑蔵(SUBARU), 江藤圭汰(ダイハツ工業), 岡本和也(ダイハツ工業), 安藤洋(トヨタ自動車), 影山卓也(トヨタ自動車), 古賀諒摩(トヨタ自動車), 塩原大介(トヨタ自動車), 清水健一(トヨタ自動車), 松本保志(トヨタ自動車), 森山信一(トヨタ自動車), 近藤和也(豊田自動織機), 秋月信也(日産自動車), 小俣延明(日産自動車), 久保光広(日産自動車), 高島航一(日産自動車), 石川達夫(堀場製作所), 仲野敬一(堀場製作所), 西湯海斗(堀場製作所), 丹羽亮太(堀場製作所), 龍重法(堀場製作所), 加世山秀樹(本田技研工業), 大室良文(本田技術研究所), 長沢一也(本田技術研究所), 飯塚政雄(マイスタークラブ), 石井和幸(マイスタークラブ), 井出温(マイスタークラブ), 菊池文明(マイスタークラブ), 黒澤達夫(マイスタークラブ), 古城裕嗣(マイスタークラブ), 関口昌邦(マイスタークラブ), 高山博之(マイスタークラブ), 宮田卓英(マイスタークラブ), 村越弘昌(マイスタークラブ), 山田滋(マイスタークラブ), 吉野文隆(マイスタークラブ), 竹田淳平(マツダ), 西英之(マツダ), 菅川真一(マツダ E&T), 平山卓史(マツダ E&T), 福嶋大吾郎(三菱自動車工業), 牧瀬貴慈(三菱自動車工業), 荒牧耀(ヤマハ発動機), 原園泰信(ヤマハ発動機), 川治孝之(UD トラックス), 栗田修一(横浜ゴム), 清水俊成(ポランティア), 三宅博(ポランティア), 天野勝弘(静岡理科大学), 鹿内佳人(静岡理科大学), 安藝雅彦(日本大学), 飯島晃良(日本大学), 岡部顕史(日本大学), 関谷直樹(日本大学), 吉田幸司(日本大学)

〈静的審査〉

★増田貴彦(ショーワ), ★長谷川淳一(トヨタ自動車), 小野昌朗(東京アールアンドデー), ★鈴木健(ポランティア), 宮澤裕裕(アイシン精機), 濱口直也(愛知機械工業), 荒金祥平(アドヴィックス), 中出千秋(アネブル), 加藤恭平(いすゞ自動車), 渋谷弘之(いすゞ自動車), 平井雄一郎(いすゞ自動車), 細谷和宏(いすゞ自動車), 齋藤拓也(SGL カーボンジャパン), 伊代田泰司(NSKワナー), 松島寛明(NSKワナー), 佐藤孝之(オーテックジャパン), 和泉恭平(川崎重工業), 鎌田大輝(ジャトコ), 川端大介(ジャトコ), 出田浩之(スズキ), 清水悠介(スズキ), 田代寛(スズキ), 屯田洋史(スズキ), 大谷幸司(SUBARU), 下澤知巳(SUBARU), 播磨健司(SUBARU), 梶尾成彦(住友ゴム工業), 上田啓(ダイハツ工業), 永田達哉(ダイハツ工業), 古田公保(ダイハツ工業), 射延恭二(デンソー), 沢田護(デンソー), 田中崇剛(デンソー), 菊地茂美(東京アールアンドデー), 高石新(東京アールアンドデー), 南智広(東京アールアンドデー), 中村卓哉(三菱), 安彰柱(トヨタ自動車), 井上豪(トヨタ自動車), 河西信之(トヨタ自動車), 塚本将弘(トヨタ自動車), 井上雅司(豊田自動織機), 清水朋成(トヨタ車体), 赤坂啓(日産自動車), 梅木志保(日産自動車), 倉地星也(日産自動車), 後藤明之(日産自動車), 田谷要(日産自動車), 西本幸司(日産自動車), 丸山英樹(日産自動車), 森岡宇(日産自動車), 山本浩敬(日産自動車), 芹沢祐(日産車体), 安武祐樹(日本精工), 澤井勝志(日本発条), 石川尚紀(日立オートモティブシステムズ), 田村小百合(日立オートモティブシステムズ), 伊藤友昭(日野自動車), 高崎良保(ポッシュ), 波野淳(ポッシュ), 井澤純一(本田技術研究所), 伊藤浩(本田技術研究所), 薄功大(本田技術研究所), 久保克博(本田技術研究所), 熊谷吉彦(本田技術研究所), 中原雄二(本田技術研究所), 馬場雅之(本田技術研究所), 笠原康一(マツダ), 北野純希(マツダ), 児玉典陽(マツダ), 沖真一郎(三菱自動車工業), 鈴木弘道(三菱自動車工業), 高橋昇平(ヤマハ発動機), 包振竜(ヤマハ発動機), 影山邦衛(ポランティア), 社本薫(ポランティア), 戸田宗敬(ポランティア), 宮坂宏(ポランティア), 望月広光(ポランティア), 若松和夫(ポランティア)

〈動的審査〉

★中澤広高(本田技術研究所), 村田晃宏(アイシン精機), 日出間仁(オートテックジャパン), 松岡尚吾(オートテックジャパン), 中村謙太(川崎重工業), 松崎勝太(川崎重工業), 堤圭司(ケーヒン), 松本和也(ケーヒン), 池田大輔(ジャトコ), 杉田尚隆(ジャトコ), 吉野大和(ジャトコエンジニアリング), 石井樹(スズキ), 種田和宏(スズキ), 岡秀樹(スズキ), 北山周(スズキ), 小峰剛人(スズキ), 小宮山大地(スズキ), 野田智哉(スズキ), 古橋直弥(スズキ), 松本知之(スズキ), 山口大輔(スズキ), 安藤慶(SUBARU), 千葉弘太(SUBARU), 和氣嵩暁(SUBARU), 秋山慎也(ゼスト), 伊藤昭雄(ゼスト), 小木曾浩之(ゼスト), 織田慎一(ゼスト), 勝野嘉文(ゼスト), 児島祐子(ゼスト), 後藤好秀(ゼスト), 鶴田康仁(ゼスト), 中野政司(ゼスト), 増田好洋(ゼスト), 山本和正(ゼスト), 渡辺稔夫(ゼスト), 金山皓介(ダイハツ工業), 武田健太(ダイハツ工業), 平尾卓士(ダイハツ工業), 福塚啓司(ダイハツ工業), 駒崎由樹(dSPACE Japan), 安形新(デンソー), 茨木浩二(デンソー), 寺田拓実(デンソー), 松原圭佑(東洋ゴム工業), 安藤伸信(トヨタ自動車), 井上旭(トヨタ自動車), 岡森貴史(トヨタ自動車), 加藤慎也(トヨタ自動車), 工藤英貴(トヨタ自動車), 曾田一志(トヨタ自動車), 寺村正人(トヨタ自動車), 鳥生誠二(トヨタ自動車), 中島崇(トヨタ自動車), 前野真一(トヨタ自動車), 山田新九郎(トヨタ自動車), 山元規裕(トヨタ自動車), 渡辺保利(トヨタ自動車), 大塚隆司(トヨタ自動車), 佐々木智啓(トヨタ自動車), 男成智仁(トヨタ車体), 日吉颯舞(日産自動車), 山口翔希(日産自動車), 公塚響(日産車体), 渡邊聡(日産車体), 和田一哉(日信工業), 馬場浩太郎(日野自動車), 松坂俊(日野自動車), 喜多智之(プレス工業), 塚越崇(本田技研工業), 長谷川遼平(本田技研工業), 浅川晋宏(本田技術研究所), 大河原悠介(本田技術研究所), 中島亮平(本田技術研究所), 藤井達也(本田技術研究所), 安井亮平(本田技術研究所), 和田紗矢香(本田技術研究所), 大木雄登(ホンダテクノフォート), 加久信孝(ホンダテクノフォート), 小林拓哉(ホンダテクノフォート), 堀越政寛(マツダ), 丸山智志(マツダ), 山下修(マツダ), 楊昌龍(マツダ), 大田恭平(マツダ E&T), 東久保翔(マツダ E&T), 木戸聖也(三菱自動車工業), 前川弘孝(三菱自動車工業), 渡部直輝(三菱自動車工業), 浅野太志(ヤマハ発動機), 奥田裕也(ヤマハ発動機), 西城雄二(ヤマハ発動機), 高居京平(ヤマハ発動機), 中村公昭(ヤマハ発動機), 横井正人(ヤマハ発動機), 石川博章(ヨロズ), 佐藤健也(ヨロズ), 石井はるか(ポランティア), 今野貴史(ポランティア), 佐藤京平(ポランティア), 中川朋哉(ポランティア), 松崎通範(ポランティア), 和田悠平(神奈川工科大学), 位田晴良(福井工業大学)

〈EV〉

★白井和成(デンソー技研センター), 水野雄太(カルソニックカンセイ), 小林豊(コマツ), 茅野浩之(コマツ), 堀内敦司(スズキ), 西条公啓(SUBARU), 田中幸宏(SUBARU), 戸祭衛(SUBARU), 桜木拓也(ダイキン工業), 柳田靖人(ダイキン工業), 中村錠治(デンソー), 奥田祐也(トヨタ自動車), 河原智(トヨタ自動車), 土屋慶幸(トヨタ自動車), 山本泰樹(トヨタ自動車), 井上景介(日産自動車), 鴨野亜王(日産自動車), 山上滋春(日産自動車), 中尾亮平(日立製作所), 深澤保(ピュース), 中西利明(プライムアースEV エナジー), 梶澤明(本田技術研究所), 朝倉優(本田技術研究所), 中尾和人(本田技術研究所), 黄國洋(本田技術研究所), 金澤惠介(マツダ), 藤岡真也(マツダ), 種田良司(三菱自動車工業), 古市哲也(三菱自動車工業), 堀居直幸(三菱自動車工業), 狩野芳郎(神奈川工科大学), 中村雅憲(中部大学), 宮村智也(ホンダテクニカルカレッジ関西)

★はイベントキャプテン

■ 大会実行組織

◎玉正忠嗣(日産自動車), 浅井優太(アイシン精機), 荒木敬史(アイシン精機), 石井裕基(アイシン精機), 市岡萌子(アイシン精機), 内野岳人(アイシン精機), 神原原子(アイシン精機), 熊野聖人(アイシン精機), 後藤大輝(アイシン精機), 佐藤宗一(アイシン精機), 鈴村義一(アイシン精機), 関口実沙樹(アイシン精機), 立石陽介(アイシン精機), 塚本恵(アイシン精機), 永井裕希(アイシン精機), 中野佑里香(アイシン精機), 中村和幹(アイシン精機), 福田啓介(アイシン精機), 森雅斗(アイシン精機), 山田佳澄(アイシン精機), 山本祥之(アイシン精機), 川瀬達也(いすゞ自動車), 後藤信一(いすゞ自動車), 結城昭宏(いすゞ自動車), 竹本翔一(いすゞ中央研究所), 西内徹(カルソニックカンセイ), 大橋武彦(スズキ), 杉本尚輝(スズキ), 丁磊(スズキ), 中島章裕(スズキ), 末家豊(スズキ), 平尾繁美(SUBARU テクノ), 湯原聡(ダイハツ工業), 水野貴大(大豊工業株式会社), 熊谷直也(デンソー), 越田資人(デンソー), 佐藤陽(デンソー), 辻夏央(デンソー), 森多花梨(デンソー), 柳田悦豪(デンソー), 山本隆(デンソー), 生原尚季(トヨタ自動車), 池内祥人(トヨタ自動車), 石川佳紀(トヨタ自動車), 小野泰志(トヨタ自動車), 藤本哲也(トヨタ自動車), 宮野公美子(トヨタ自動車), 山岸康一(トヨタ自動車), 林裕人(豊田自動織機), アッシュレーバーカー(トヨタテクニカルディベロップメント), 木村菜々子(トヨタテクニカルディベロップメント), 立野未来(トヨタテクニカルディベロップメント), 新村俊雄(トヨタテクニカルディベロップメント), 藤本昌子(トヨタテクニカルディベロップメント), 渡邊史奈(トヨタテクニカルディベロップメント), 江上真弘(日産自動車), 田沼理菜(日産自動車), 共田はづき(日産自動車), 中島暁音(日産自動車), 増田隆彦(日産自動車), 宮澤綾子(日産自動車), 大迫翔平(日本発条), 大野慎也(本田技研工業), 小峠諒(本田技研工業), 前原洋一(本田技研工業), 松岡誠(本田技研工業), 宮崎光明(本田技研工業), 宇都宮一馬(本田技術研究所), 小林正朋(本田技術研究所), 清水康生(本田技術研究所), 高橋健太(本田技術研究所), 橋本将太(本田技術研究所), 松澤光敏(本田技術研究所), 松山大地(本田技術研究所), 原口貴大(マツダ), 上島歩夢(三菱自動車工業), 亀井宏貴(三菱自動車工業), 田嶋昭博(三菱自動車工業), 松浦拓弥(三菱自動車工業), 宮脇拓也(山田製作所), 石飛貴大(ヤマハ発動機), 尾崎由(ヤマハ発動機), 清水良祐(ヤマハ発動機), 渡邊一希(ヤマハ発動機), 今井太一(ポランティア), 植村智明(ポランティア), 海田一哉(ポランティア), 鈴木光裕(ポランティア), 住中真(ポランティア), 中辻万平(ポランティア), 中村博(ポランティア), 平本賀一(ポランティア), 松浦麻理子(ポランティア), 元根義和(ポランティア), 両角岳彦(ポランティア), 土屋高志(一関高等専門学校), 坂本正実(大阪産業大学), 高須彬廣(神奈川工科大学), 田中慎也(神奈川工科大学), 松本慎吾(神奈川工科大学), 児玉知明(国土館大学), 本田康裕(国土館大学), 平城真太郎(静岡大学), 福田充宏(静岡大学), 森修一(専門学校トヨタ東京自動車大学校)

◎は実行委員長

(2018年7月15日現在)

大会ヒストリー

History of Competition

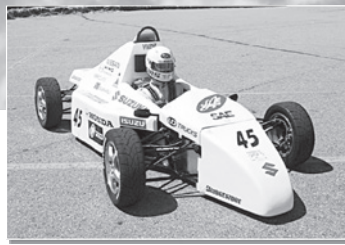
大会開催の経緯

1997年4月、自動車技術会関東支部の学生自動車研究会に「Challenge! Formula SAE®」プロジェクトが発足し、1998年4月に5大学1高専の合同チームによる「Challenge! NIPPON」チームが発足し、2000年5月のFormula SAE® ※1へアジアから初参戦し、参加104チーム中28位の成績で新人賞を受賞した。

国内では、日本大会開催に向けたトライアルイベントが、2001年9月23・24日にツインリンクもてぎで開催された。

2003年3月10・11日、ツインリンクもてぎにて関東支部主催の試走会が開催され8チームの参加と見学参加に訪れた大学を含め24大学、総勢約400名による盛大なものとなった。

そして、2003年9月、「第1回 全日本 学生フォーミュラ大会」が開催された。



2000年合同チームの車両



2001年トライアルイベント

※1 Formula SAE®

Formula SAE® は1981年から『ものづくりによる実践的な学生教育プログラム』としてアメリカでスタートしました。学生のみで組織されたチームが、約1年間でフォーミュラスタイルのレーシングマシンを製作し、その設計・製作能力、製作したマシンの性能を競う総合競技です。第1回大会では僅か6チームで開催されましたが、現在、Formula SAE シリーズとして世界8カ国で11大会が開催されています。日本も2012年にシリーズへ加入し、2013年より正式にシリーズ大会として位置づけられます。

大会実績表

	参加チーム数 参加者数	優勝	第2位	第3位	
第1回大会 2003/9/10-12 富士スピードウェイ	17 約1,200名	上智大学	国士舘大学	東京大学	☆産学官、メディアなど各方面から賛辞をいただき、今後の発展を大いに期待される ☆NHK「おはよう日本」で会場から生中継 ☆FISITA (国際自動車技術会連盟) が後援になり、FISITA賞を設定
第2回大会 2004/8/30-9/2 ツインリンクもてぎ	28 (うち海外3) 約1,500名	University of Texas at Arlington	神奈川工科大学	国士舘大学	☆経済産業大臣賞が設定される。大会プログラムに文部科学省メッセージを掲載 ☆海外チーム3校(米、英、韓)の受け入れに成功し、今後の国際化への基礎固めができた
第3回大会 2005/9/6-9 富士スピードウェイ	41 (うち海外1) 約1,800名	金沢大学	神奈川工科大学	国士舘大学	☆参加チームの急増(四国、九州から初参加) ☆読売新聞が大会の様子を1面で紹介
第4回大会 2006/9/13-16 エコパ	50 (うち海外4) 約2,000名	上智大学	名古屋大学	University of Michigan-Ann Arbor	☆静岡県知事賞が設定される ☆第1回 FISITA Formula SAE World Cupをエコパで開催(学生フォーミュラ初の国際大会)
第5回大会 2007/9/12-15 エコパ	59 (うち海外4) 約3,000名	上智大学	国士舘大学	金沢大学	☆上智大学2連覇 ☆北海道、東北から初参加 ☆参加者の急増(地元向け企画、物産展設置) ☆上智大学 副賞(レノボ賞)として北京オリンピック長野聖火リレーを走る
第6回大会 2008/9/10-13 エコパ	77 (うち海外15) 約3,000名	上智大学	東京大学	金沢大学	☆国土交通大臣賞が設定される ☆上智大学3連覇(オーストラリア大会でも3位入賞) ☆海外参加チームの急増(インド、イラン、スリランカ、タイ、中国から初参加) ☆事前提出書類による書類選考を実施(本大会参加66チーム)
第7回大会 2009/9/9-12 エコパ	80 (うち海外12) 約3,205名	東京大学	上智大学	横浜国立大学	☆東京大学初優勝 ☆専門学校チームの増加(6チームのうち初参加3チーム) ☆フォーミュラEV(電気自動車)デモ走行
第8回大会 2010/9/7-11 エコパ	85 (うち海外10) 約3,169名	大阪大学	上智大学	横浜国立大学	☆本大会参加出場枠を75チームまで拡大 ☆シェイクダウン証明書提出を義務化 ☆フォーミュラEV(電気自動車)デモ走行、模擬車検実施
第9回大会 2011/9/5-9 エコパ	87 (うち海外14) のべ約9,593	上智大学	横浜国立大学	大阪大学	☆掛川市、袋井市が後援となる ☆2011全日本 学生フォーミュラEVデモ大会併催(模擬車検、静的模擬審査、動的デモ走行実施)
第10回大会 2012/9/3-7 エコパ	82 (うち海外13) のべ約10,222名	京都工芸繊維大学	大阪大学	同志社大学	☆京都工芸繊維大学初優勝。上位3チームを関西勢が占める ☆2012全日本 学生フォーミュラEV大会開催 ☆静岡県主催イベント「まるごと しずおか」併催
第11回大会 2013/9/3-7 エコパ	86 (うち海外12) のべ約12,871名	京都大学	大阪大学	同志社大学	☆京都大学初優勝 ☆EVクラス設定(EV本大会開催) ☆土曜日開催(エンデュランスファイナル、公開プレゼン実施)
第12回大会 2014/9/2-6 エコパ	96 (うち海外21) のべ約14,564名	名古屋大学	京都大学	同志社大学	☆名古屋大学初優勝 ☆大会の発展に寄与された元スタッフに運営功績感謝状を贈呈
第13回大会 2015/9/1-5 エコパ	90 (うち海外15) のべ約15,193名	Graz University of Technology	京都工芸繊維大学	名古屋工業大学	☆11年ぶりの海外チーム優勝 ☆エコパスタジアムをピットとして活用
第14回大会 2016/9/6-10 エコパ	106 (うち海外31) のべ約18,071名	京都工芸繊維大学	横浜国立大学	名古屋工業大学	☆4年ぶり2度目の京都工芸繊維大学優勝。総合スコア2位の横浜国立大学との差は僅か「1ポイント未満」 ☆岩手連合チーム、参加2年目にしてEVクラス初優勝
第15回大会 2017/9/5-9 エコパ	98 (うち海外24) のべ約18,832名	京都工芸繊維大学	芝浦工業大学	名古屋工業大学	☆京都工芸繊維大学が連覇優勝。2位芝浦工業大学を総合60ポイント以上引き離す。 ☆EVクラスでは名古屋大学が総合成績でも第4位となりEVチームの過去最高の総合成績となる。

第15回 全日本 学生フォーミュラ大会成績

2017 Student Formula Japan Overall and Awards

■ 総合成績

- 1位 京都工芸繊維大学
- 2位 芝浦工業大学
- 3位 名古屋工業大学
- 4位 名古屋大学 EV
- 5位 日本自動車大学校
- 6位 横浜国立大学
- 7位 Tongji University
- 8位 名城大学
- 9位 東京理科大学
- 10位 京都大学
- 11位 千葉大学
- 12位 静岡大学
- 13位 大阪大学
- 14位 福井大学
- 15位 東京都市大学
- 16位 豊橋技術科学大学
- 17位 日本工業大学
- 18位 岡山大学
- 19位 Kasetsart University
- 20位 Liaoning University of Technology EV
- 21位 茨城大学
- 22位 立命館大学
- 23位 大阪工業大学
- 24位 早稲田大学
- 25位 静岡理科大学
- 26位 東海大学
- 27位 National Tsing Hua University
- 28位 ホンダテクニカルカレッジ関東
- 29位 東京農工大学
- 30位 Hubei University Of Automotive Technology
- 31位 上智大学
- 32位 九州工業大学
- 33位 山梨大学
- 34位 山口東京理科大学
- 35位 神戸大学
- 36位 東北大学 EV
- 37位 Tongji University EV
- 38位 Harbin Institute of Technology at Weihai
- 39位 King Mongkut's University of Technology Thonburi
- 40位 岐阜大学
- 41位 久留米工業大学
- 42位 大阪産業大学
- 43位 ホンダテクニカルカレッジ関西
- 44位 Harbin Institute of Technology at Weihai EV
- 45位 日本大学生産工学部
- 46位 金沢工業大学
- 47位 専門学校麻生工科大学
- 48位 ものつくり大学
- 49位 National Taipei University of Technology
- 50位 成蹊大学
- 51位 金沢大学
- 52位 UNIVERSITAS NEGERI YOGYAKARTA
- 53位 Prince of Songkla University
- 54位 Universitas Gadjah Mada
- 55位 宇都宮大学
- 56位 北海道大学 / 北海道科学大学
- 57位 岡山理科大学
- 58位 鳥取大学
- 59位 新潟大学
- 60位 愛知工業大学
- 61位 北九州市立大学
- 62位 Institut Teknologi Sepuluh Nopember
- 63位 一関工業高等専門学校 / 岩手大学 / 岩手県立大学 EV
- 64位 千葉工業大学
- 65位 明星大学
- 66位 神奈川大学 EV
- 67位 東京大学
- 68位 トヨタ名古屋自動車大学校 EV
- 69位 トヨタ名古屋自動車大学校
- 70位 埼玉大学
- 71位 崇城大学
- 72位 King Mongkut's University of Technology Thonburi EV
- 73位 帝京大学
- 74位 近畿大学
- 75位 静岡理科大学 EV
- 76位 日本大学理工学部
- 77位 摂南大学
- 78位 青山学院大学
- 79位 九州大学
- 80位 富山大学
- 81位 Universitas Gadjah Mada EV
- 82位 静岡工科大学
- 83位 Sinhgad Technical Education Society
- 84位 Sebelas Maret University

- 85位 R V College of Engineering EV
- 86位 大阪府立大学
- 87位 西日本工業大学
- 88位 広島工業大学
- 89位 東京工科大学
- 90位 Southern Taiwan University of Science & Technology / Xiamen University of Technology
- 91位 Universitas Indonesia
- 92位 新潟工科大学 EV
- 93位 RAJSHAHI UNIVERSITY OF ENGINEERING & TECHNOLOGY
- 94位 専門学校トヨタ自動車大学校 EV

■ 総合表彰

● 経済産業大臣賞

動的審査・静的審査の総合優勝
京都工芸繊維大学

● 国土交通大臣賞

安全技術・環境技術・新技術の総合優勝
名古屋大学 EV

● 静岡県知事賞

静的審査、加速性能、スキッドパッド、オートクロス、騒音、効率、安全、軽量化努力の評定の得点1位のチーム
名古屋大学 EV

● 掛川市長賞

動的審査の得点が最も高いチーム
名古屋工業大学

● 袋井市長賞

名古屋大学 EV

● 日本自動車工業会 会長賞

完走奨励賞：全ての静的審査・動的審査に参加し、完走・完走している全てのチーム
(Car#順)

※事前提出書類の遅延及びエンデュランス走行後のパネルティを受けていないチーム

京都工芸繊維大学、横浜国立大学、名古屋工業大学、日本自動車大学校、芝浦工業大学、千葉大学、日本工業大学、大阪大学、九州工業大学、早稲田大学、Tongji University、山口東京理科大学、東京理科大学、山梨大学、岐阜大学、京都大学、東京都市大学、日本大学生産工学部、福井大学、名城大学、大阪工業大学、Kasetsart University、岡山大学、専門学校麻生工科大学、名古屋大学 EV、Liaoning University of Technology EV
以上26校

● 日本自動車部品工業会 会長賞

エンデュランス完走チームのうち、コスト審査、プレゼン審査、軽量化の評価ポイントの最も高いチーム
京都工芸繊維大学

● ICV 総合優秀賞 ICV 全審査総合得点 1-6位

- 1位 京都工芸繊維大学
- 2位 芝浦工業大学
- 3位 名古屋工業大学
- 4位 日本自動車大学校
- 5位 横浜国立大学
- 6位 Tongji University

● EV 総合優秀賞 EV 全審査総合得点 1位

- 1位 名古屋大学 EV

■ 種目別表彰

● 静的審査 / コスト賞

- 1位 京都工芸繊維大学
- 2位 東京都市大学
- 3位 東京農工大学

● 静的審査 / デザイン賞

- 1位 京都大学
- 2位 名古屋大学 EV
- 3位 Harbin Institute of Technology at Weihai

● 静的審査 / プレゼンテーション賞

- 1位 名古屋大学 EV
- 2位 金沢工業大学
- 3位 神戸大学

● 動的審査 / 加速性能賞

- 1位 Tongji University EV
- 2位 Tongji University
- 3位 名古屋大学 EV

● 動的審査 / スキッドパッド賞

- 1位 芝浦工業大学

- 2位 上智大学
- 3位 名古屋工業大学

● 動的審査 / オートクロス審査

- 1位 京都工芸繊維大学
- 2位 名古屋工業大学
- 3位 芝浦工業大学

● 動的審査 / 耐久走行賞

- 1位 名古屋工業大学
- 2位 京都工芸繊維大学
- 3位 芝浦工業大学

● 動的審査 / 省エネ賞

- 1位 Harbin Institute of Technology at Weihai EV
- 2位 名古屋大学 EV
- 3位 Liaoning University of Technology EV

■ 特別賞

● ルーキー賞

日本大会初参加チームの全審査総合得点1位

- ICV1位 埼玉大学
- EV1位 Liaoning University of Technology EV

● CAE 特別賞

CAE 技術を効果的に活用している1-3位

- 1位 Tongji University
- 2位 京都大学
- 3位 名古屋大学 EV

● 最軽量化賞

エンデュランスを除く全ての審査に参加したチーム中で、最軽量化車両のチーム

- ICV1位 上智大学
- ICV2位 ホンダテクニカルカレッジ関東
- ICV3位 京都大学
- EV1位 Harbin Institute of Technology at Weihai EV

● ベスト・サスペンション賞

サスペンション性能評価が高いチーム 1-3位

- 1位 芝浦工業大学
- 2位 京都工芸繊維大学
- 3位 上智大学

● ジャンプアップ賞

全ての審査に参加した中で、前回大会比で最もポイントをアップさせたチーム 1-3位

- 1位 名古屋大学 EV
- 2位 名城大学
- 3位 静岡大学

● ベスト三面図賞

設計行為の集大成である「図面」を通じて審査員に最も多くの情報を正確に伝えたチーム

名城大学

● ベストエアロ賞

オートクロスまでを完走したチームの中で、レーシングカーとしてもっとも効果的な空力解析および熱流体解析を行い、実践したチーム

茨城大学

● ベストラップ賞

エンデュランスのラップタイムが最も速いチーム

- 1位 京都工芸繊維大学
- 2位 名古屋工業大学
- 3位 芝浦工業大学

● ベストコンボジット賞

最も高完成度なコンボジットパーツを実現したチーム

King Mongkut's University of Technology Thonburi

● ベスト電気回路設計賞

電気回路設計が最も優れているチーム (デザイン審査を受けたEVチーム限定)

- 1位 一関工業高等専門学校 / 岩手大学 / 岩手県立大学 EV
- 2位 Liaoning University of Technology EV
- 3位 豊橋技術科学大学

● エルゴノミクス賞

レーシングカーとしてのドライビングポジション、ペダルやハンドルの操作性、メーターの視認性など人間工学的に優れたデザインを実現したチーム 1-3位

- 1位 京都大学
- 2位 Harbin Institute of Technology at Weihai EV
- 3位 Tongji University

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ポデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ポデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance
1	京都工芸繊維大学 Kyoto Institute of Technology	Ocean Blue	Steel spaceframe	FRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 3359 mm ② 1158 mm ③ 1750 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 190 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm
2	芝浦工業大学 Shibaura Institute of Technology	black & yellow	steel spaceframe	Fiber-glass Carbon	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2666.0 mm ② 1180.0 mm ③ 1530 mm ④ 1060 mm ⑤ 1060 mm	① 198 kg ② 46 : 54 ③ 30 mm
3	名古屋工業大学 Nagoya Institute of Technology	Blue & Black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3065 mm ② 1180mm ③ 1650 mm ④ 1300 mm ⑤ 1250 mm	① 180 kg ② 47 : 53 ③ 30 mm
4	日本自動車大学校 Nihon Automobile College	Mat Black	Steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-Arm Push rod ② Double unequal length A-Arm Push rod	① 2784 mm ② 1140 mm ③ 1650 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 255 kg ② 47 : 53 ③ 35 mm
5	横浜国立大学 Yokohama National University	wine red & black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3185 mm ② 1105 mm ③ 1650 mm ④ 1270 mm ⑤ 1270 mm	① 220 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm
6	Tongji University	red, black & gray	carbon fiber monocoque+steel space frame	Fiber-carbon	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3017 mm ② 1183 mm ③ 1547 mm ④ 1215 mm ⑤ 1185 mm	① 210 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm
7	名城大学 Meijo University	blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2990 mm ② 1160 mm ③ 1700 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 185 kg ② 50 : 50 ③ 25 mm
8	東京理科大学 Tokyo University of Science	Black and Pink	Steel Spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3058 mm ② 1185 mm ③ 1700 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 215 kg ② 45 : 55 ③ 35 mm
9	京都大学 Kyoto University	Brack, White & navy	carbon monocoque & steel space frame	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 3050 mm ② 1070 mm ③ 1700 mm ④ 1350 mm ⑤ 1350 mm	① 180 kg ② 45 : 55 ③ 10 mm
10	千葉大学 Chiba University	black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3150 mm ② 1190 mm ③ 1800 mm ④ 1275 mm ⑤ 1275 mm	① 275 kg ② 42 : 58 ③ 30 mm
11	静岡大学 Shizuoka University	Orange & Black	steel spaceframe	Fiber-carbon	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3040 mm ② 1192 mm ③ 1800 mm ④ 1280 mm ⑤ 1280 mm	① 264.6 kg ② 47 : 53 ③ 30 mm
12	大阪大学 Osaka University	Black & Lime Green	Steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3300 mm ② 1150 mm ③ 1700 mm ④ 1350 mm ⑤ 1300 mm	① 230 kg ② 47 : 53 ③ 30 mm
13	福井大学 University of Fukui	Orange & Black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2900 mm ② 1100 mm ③ 1800 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 250 kg ② 43 : 57 ③ 40 mm
14	東京都市大学 Tokyo City University	Black & Blue	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3100 mm ② 1190 mm ③ 1700 mm ④ 1219 mm ⑤ 1219 mm	① 245 kg ② 45 : 55 ③ 35 mm
15	日本工業大学 Nippon Institute of Technology	Pink	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Direct damper ② Multi-link suspension Push rod	① 2671 mm ② 1263 mm ③ 1540 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 207 kg ② 48 : 52 ③ 35 mm
16	岡山大学 Okayama University	Lime Green	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2325 mm ② 1208 mm ③ 1650 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 190 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm
17	KASETSART UNIVERSITY						
18	茨城大学 Ibaraki University	Navy blue White Yellow	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3032 mm ② 1222 mm ③ 1620 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 210 kg ② 48 : 52 ③ 25.4 mm
19	立命館大学 Ritsumeikan University	Black/Red/White	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2914 mm ② 1160 mm ③ 1700 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 240 kg ② 47 : 53 ③ 35 mm
20	大阪工業大学 Osaka Institute of Technology	Blue & Black	steel spaceframe	CFRP and GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3211 mm ② 1177 mm ③ 1720 mm ④ 1240 mm ⑤ 1240 mm	① 310 kg ② 48 : 52 ③ 40 mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ①Engine ②Displacement ③max. power ④max.torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
10 inch OZ FSAE 6RAZEE MG 16 × 6.0- 10 LC0 Hoosier	①SUZUKI LT-R450 K9 L404 bore-up ② 474 cc ③ 43 kW/8800 rpm ④ 5.5 kgf/9000 rpm	Naturally aspirated 3.35 L	Manual	Chain Drive LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Inerter
13 inch OZ Racing Continental	①PC40EHONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 73 ps/11000 rpm ④ 5.5 kgf/9000 rpm	Naturally aspirated 6.1 L	Sequential	Chain drive Spool	① 2 outboard Wilwood calipers ② 1 inboard Brembo	
10 inch KEIZER WHEEL Fr 18.0 × 7.5 - 10 Rr 18.0 × 7.5 - 10 R25B Hoosier	①YAMAHA YZ450FX ② 449 cc ③ 52 PS/9100 rpm ④ 4.2kgf/7400 rpm	Naturally aspirated 3.4L	Manual	Shaft drive & F.C.C Track	① 2 outboard ② 2 outboard Wilwood calipers	Hi down force and Light weight vehicle
13 inch TWS 20.0 × 7.5-13 Hoosier	①M403E YAMAHA MT-07 ② 688 cc ③ 73.0 ps/9000 rpm ④ 6.9 kgf/6500 rpm	Naturally aspirated 4.2 L	Electric Shifter	Chain Drive & Drexler Motorsport LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Wilwood calipers	Long Wheelbase and Safety
10 Inch BRAID STURACE 10 18.0 × 7.5-10 Hoosier R25B	①PC35EHONDA CBR600 ② 599 cc ③ 82 ps/11000 rpm ④ 4.6 kgf/8500 rpm	Naturally aspirated 3.8 L	Manual Electric Shifter	Shaft & bevel gear drive Cam type LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13 inch O.Z. Magnesium alloy rim Continental 205/470 R13	① Suzuki GSX-R600 ② 599 cc ③ 55 kW/12000 rpm ④ 49 N·m/7500 rpm	Naturally aspirated 4.6 L	pneumatic paddle shifting	Chain drive CUSCO LSD Differential	① Floating disk ② Floating disk ISR calipers	Full set of aerodynamic package Launch Control Monocoque Electronic Throttle 3rd Spring
F : 10inch Kizer wheel R : 10inch Douglas wheel 6.0/18.0-10 Hoosier	①YAMAHA WR450F J333E ② 449 cc ③ 37.5 kW/7800 rpm ④ 38.4 Nm/7000 rpm	Naturally aspirated 3.3 L	Sequential Manual	Chain Drive LSD	① 2 outboard Nissin calipers ② 2 outboard Nissin calipers	5-Valve Engine Adjustable Ackermann geometry
13 inch Center-Locking O・Z Wheel	①PC40EHONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 65 ps/10000 rpm ④ 5.4 kgf/6000 rpm	4.5 L	Manual	Chain Drive LSD (DREXLER)	① 2 inboard Nissin Calipers ② 2 outboard Nissin Calipers	
10 inch Douglas ATV 18.0/6.0-10 Hoosier Bias	①YAMAHA YZ450FX ② 449 cc ③ 49 PS/9400 rpm ④ 4.5 kgf/7400 rpm	Naturally aspirated 5.0L	Semi-automatic	Shaft Drive & ATS LSD	① 2 outboard Frando Calipers ② 2 outboard Willwood Calipers	Carbon Drive Shaft
10 inch Briad STURACE CARBON FIBER 18.0 × 7.0-10 R25B Hoosier	①YAMAHA YZF-R6 4 cylinder ② 599 cc ③ 77 ps/11400 rpm ④ 52 Nm/9200 rpm	Naturally aspirated 4.3 L	Manual	Chain Drive DRXELER L.S.D.	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Two Pedals, Electric Shifter
13 inch OZ Racing Wheel Hoosier	①SUZUKI GSX-R600 L5 ② 600 cc ③ 70 ps/12000 rpm ④ 56 Nm/7750 rpm	Naturally aspirated 6.0 L	Manual	ShaftTorsen	① 2 outboard Nissin calipers ② 2 outboard AP racing calipers	Paddle Shift System & Long Wheelbase
10 × 7.0 Keizer 18.0 × 7.5-10 R25B Hoosier	①ZX636E Kawasaki ZX-6R ② 636 cc ③ 85 ps/12000 rpm ④ 6.1 kgf/8000 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Pneumatic Shifter	Chain Drive 3.6 : 1 Clutch-type Drexler L.S.D	① 2 outboard ② 2 outboard Wilwood GP200 calipers	• Variable Intake System • Launch Control • Dry Sump System • Variable Cylinder Management System
13 inch RAYS 20.5 × 7.0-13 Hoosier R25B	①SUZUKI GSX-R600 ② 600 cc ③ 59 kW/12000 rpm ④ 53 Nm/10000 rpm	Naturally aspirated 5.2 L	Manual	chain drive ATS LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	V-STAKING
10 inch Watanabe MagEIGHT SPOKE 18.0 × 6.0-10 Hoosier	①PC40EHONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 75 ps/11500 rpm ④ 5.4 kgf/7000 rpm	Naturally aspirated 5.1 L	Manual	Shaft Torsen	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Front Wing & Rear wing
10 inch BRAID 18 × 7.5-10 R25B Hoosier	①PC44E HONDA CB500F ② 471 cc ③ 35 kW/8500 rpm ④ 43 Nm/7000 rpm	Naturally aspirated 2.9 L	Manual	Chain Drive & F.C.C. TRAC	Brakes ① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Parallel Twin Engine, Quickshifter
10inch Kaiser & 18.0 × 6.0-10 R25B Hoosier	①KLX450R ② 449 cc ③ 40 ps/8000 rpm ④ 41 Nm/7500 rpm	Naturally aspirated 3.5 L	Manual	Chain Drive & F.C.C Track	① 2 outboards Nissin calipers ② 2 outboards AP racing calipers	
10 × 8.0 Keizer 18.0 × 7.5-10 R25B Hoosier	① Husqvarna 701 supermoto ② 690 cc ③ 42 kW/8000 rpm ④ 50[Nm]/6000 rpm	① Li-ion ② 13.2V/14.6V ③ 0.061 kwh/4.6 Ah	Manual	Chain Drive LSD (DREXLER)	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Variable Stabilizer Side mounted 2 core Down-flow radiator
13 inch OZ racing 20.5 × 7.0-13 Hoosier	① Kawasaki ZX-6R 09 ② 636 cc ③ 81 ps/9000 rpm ④ 6.5 kgf/8500 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	pneumatic paddle shifting	Chain Drive & LSD ATS	① 2 outboard ② 1 inboard Nissin calipers	
13 inch OZ Racing 20.5 × 7.0-13 Hoosier R25B	① 2012 SUZUKI GSX-R600 ② 599 cc ③ 70 ps/10500 rpm ④ 5.4 kgf/8000 rpm	Naturally aspirated 4.5 L	Pneumatic Shifter	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Front & Rear Wing Diffuser

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance
21	早稲田大学 Waseda University	Crimson & White	Steel Spaceframe	GFRP	① Double Unequal Length A-arm, Pull Rod ② Double Unequal Length A-arm, Push Rod	① 3065 mm ② 1140 mm ③ 1720 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 235 kg ② 48.4 : 51.6 ③ 30 mm
22	静岡理科大学 Shizuoka Institute of Science and Technology	LEYTON Blue	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2800 mm ② 1160 mm ③ 1650 mm ④ 1200 mm ⑤ 1150 mm	① 200 kg ② 45 : 55 ③ 40 mm
23	東海大学 Tokai University	blue	Full CFRP Monoqocue	CFRP	① Double unequal length A-arm Push Rod ② Double unequal length A-arm Pull Rod	① 3110 mm ② 1213 mm ③ 1700 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 220 kg ② 48 : 52 ③ 30 mm
24	National Tsing Hua University	purple	steal spaceframe	Carbon-fiber	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2776 mm ② 1153 mm ③ 1550 mm ④ 1265 mm ⑤ 1210 mm	① 230 kg ② 45 : 55 ③ 88 mm
25	ホンダテクニカルカレッジ関東 Honda Technical College Kanto						
26	東京農工大学 Tokyo University of Agriculture and Technology	Black	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2950 mm ② 1200 mm ③ 1650 mm ④ 1260 mm ⑤ 1260 mm	① 245 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm
28	上智大学 Sophia University	Red / Black	Carbon Monocoque	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2929 mm ② 1180 mm ③ 1150 mm ④ 1200 mm ⑤ 1180 mm	① 150 kg ② 45 : 55 ③ 28 mm
29	九州工業大学 Kyushu Institute of Technology	Red	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2950 mm ② 1157 mm ③ 1720 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 240 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm
30	山梨大学 University of Yamanashi	gray	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2900 mm ② 1250 mm ③ 1580 mm ④ 1240 mm ⑤ 1240 mm	① 250 kg ② 40 : 60 ③ 30 mm
31	山口東京理科大学 Tokyo University of Science, Yamaguchi	Orange	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2650 mm ② 1160 mm ③ 1625 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 226 kg ② 47 : 53 ③ 35 mm
32	神戸大学 Kobe University						
33	Harbin Institute of Technology at Weihai	Black & Blue & Yellow	Semi-monocoque & frame	Carbon fiber	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2980 mm ② 1490 mm ③ 1580 mm ④ 1180 mm ⑤ 1160 mm	① 205 kg ② 47 : 53 ③ 35 mm
34	King Mongkut's University of Technology Thonburi						
35	岐阜大学 Gifu University	black	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3090 mm ② 1162 mm ③ 1570 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 245 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm
36	久留米工業大学 Kurume Institute of Technology	White Blue Black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2840 mm ② 1255 mm ③ 1635 mm ④ 1255 mm ⑤ 1255 mm	① 190 kg ② 45 : 55 ③ 50 mm
37	大阪産業大学 Osaka Sangyo University	red/black/white	steel spaceframe	CFRP & GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 3140 mm ② 1150 mm ③ 1750 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 240 kg ② 46 : 54 ③ 35 mm
38	日本大学生産工学部 College of Industrial Technology, Nihon University	Yellow, Black and Red	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2600 mm ② 1178 mm ③ 1750 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 220 kg ② 45 : 55 ③ 40 mm
39	金沢工業大学 Kanazawa Institute of Technology	Red & Black	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2909 mm ② 1210 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 245 kg ② 48 : 52 ③ 30 mm
41	ものづくり大学 Institute of Technologists	blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double wish boneA-arm Push rud ② Double wish boneA-arm Push rud	① 2821 mm ② 1200 mm ③ 1650 mm ④ 1240 mm ⑤ 1240 mm	① 230 kg ② 45 : 55 ③ 35 mm
42	金沢大学 Kanazawa University	Black, Blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2800 mm ② 1030 mm ③ 1600 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 190 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ①Engine ②Displacement ③max. power ④max.torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
13 inch O.Z. Racing 7J 20.5 × 7.0-13 Hoosier R25B, Bias	① SUZUKI GSX-R600 L4 ② 599 cc ③ 61 ps/8800 rpm ④ 5.7 kgf/7400 rpm	Naturally Aspirated 6.0 L	6-Speed Sequential	Chain Drive F.C.C TRAC LSD, Cam & Pawl	① 2 Outboard, Brembo Calipers ② 2 Outboard, Brembo Calipers	Full Stainless-Steel Tubing Brake Line
10 inch Hoosier DOUGLAS 7.0/18.0-10	① SUZUKI RMX-450Z ② 449 cc ③ 40 ps/9000 rpm ④ 3.6 kgf/7000 rpm	Naturally aspirated 3.0 L	Manual	Chain Drive LSD (DREXLER)	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Moveable Pedal Box Rear bulkhead
10 inch Keizer Aluminium CL10, 18.0 × 7.5-10 Hoosier R25B	① SUZUKI SV650 Bore-Up ② 693.8 cc ③ 55 kW/9500 rpm ④ 69 Nm/7500 rpm	Naturally aspirated 7.5 L	Pneumatic Shifter	Shaft Drive & DREXLER Motorsport LSD	① 2 Outboard AP Caliper ② 2 Outboard AP Caliper	Full CFRP Monocoque, Powerful V-Twin Engine, Launch Control, Paddle Shift System
13 inch OZ Formula Student Magnesium 4H wheel Hoosier 20.5 × 7.0-13	① Kawasaki ER650 ② 649 cc ③ 60 ps/7750 rpm ④ 5.9 kgf/6800 rpm	Naturally aspirated 4.2 L	Manual	Chain Drive & FCC TRAC	① 2 outboard ② 1inboard Triones calipers	Titanium A-Arms
13 inch OZ Racing 20.5 × 7.5-13 Hoosier R25B	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 57 ps/9000 rpm ④ 5.3 kgf/7200 rpm	Naturally aspirated 6.0 L	Manual	Chain Drive F.C.C. TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
10 inch OZ Racing Magnesium Wheel Hoosier 16.0 × 6.0-10	① Yamaha YZ450FX ② 500 cc ③ 51.7 ps/9200 rpm ④ 4.49 kgf/8000 rpm	Naturally aspirated 4.4 L	Manual	Chain Drive LSD	① 2 outboard ISR 22-048 4-piston caliper ② 2 outboard ISR 22-049 2-piston caliper	DRS, launch control, lightweight vehicle
13 inch RS Watanabe Hoosier 20.5/7.0-13 R25B	① Kawasaki ZX600PE ② 599 cc ③ 76 ps/11800 rpm ④ 60 Nm/11300 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Manual	Chain Drive & FCC TRAC	① 2 outboard brembro calipers ② 2 outboard brembro calipers	Aero Device, Electronic Paddle Shifter, Electronic Throttle Control, Ignition Cut, Traction Control System
13 inch O.Z. Racing 7J 20.5 × 6.0-13 Hoosier	① SUZUKI GSR600 ② 599.4 cc ③ 72 ps/9000 rpm ④ 5.2 kgf/7500 rpm	Naturally aspirated 4.5 L	Manual	Chain Drive LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Front Foop is made of abended square pipe
10 inch Keizer 19.5 × 7.5-10 Hoosier R25B	① PC40E HONDA CBR600RR ② 600 cc ③ 75 ps/11500 rpm ④ 5.4 kgf/7000 rpm	Naturally aspirated 5.5 L	Manual	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 opposing piston Nissin calipers ② 2 opposing piston Nissin calipers	
10 inch Keizer & Hoosier 18.0*7.5	① Suzuki GSX-R600 ② 599 cc ③ 63 kW/11000 rpm ④ 54 N*m/10500 rpm	Naturally aspirated 4.5 L	Pneumatic	Shaft & Drexler	① 4 piston ② 2 piston AP calipers	Monocoque, ETC, carbon fiber suspension, wireless data acquisition system
13 inch VOLK TE37 20.5 × 6.0-13 R25A Hoosier	① SUZUKI/GSX-R 600 ② 599 cc ③ 80 kW/11000 rpm ④ 5.8 kgf/8000 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Paddle Shift by Servomotor	Shaft drive & F.C.C. TRACK	① 2 outboard Nissin caliper ② 2 outboard Brembo caliper	
10 inch F LT-R450 R RS watanabe Magnesium 19.5 × 6.5- 10 Hoosier Slick	① L404 SUZUKI LT-R450 ② 450 cc ③ 55 ps/7000 rpm ④ 5.2 kgf/6500 rpm	Turbo charged 5 L	Manual	Chain Drive F.C.C LSD	① 2 outboard ② 1inboard Brembo calipers	Electronic throttle
10 inch Keizer 20.5*7.5- 10 Hoosier Bias	① Kawasaki ZX636EE ② 636 cc ③ 62.1 PS/9800 rpm ④ 5.1 kgf/7900 rpm	Naturally aspirated 3.8 L	Electric acuated shift	Chain Drive & FCCTRAC limited slip differential	① 2 Outboard Disk ② 2 Outboard Disk Nissin Calipers	
13 inch OZ Racing 175/60-13 DUNLOP DIREZZA03G 20.5 × 7.0-13 R25B Hoosier	① PE06E HONDA CRF450X ② 449 cc ③ 49 ps/9000 rpm ④ 4.2 kgf/5500 rpm	Naturally aspirated 3.6 L	Manual	Chain Drive F.C.C. LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Carburetor
13 inch TWS Mg Wheel, 20.5 × 7.0-13 R25B Hoosier	① N735 SUZUKI GSX-R600 ② 599 cc ③ 80 ps/8400 rpm ④ 7.0 kgf/6900 rpm	Naturally aspirated 6.5 L	Manual	Chain Drive, F.C.C. TRAC, LSD	① 2 outboard Brembo calipers ② 2 outboard Nissin calipers	Full Aero Device
10 inch Hoosier 18.0 × 6.0-10 ROAD RACING	① CBR600RR ② 599 cc ③ 69 ps/11500 rpm ④ 5.2 kgf/8500 rpm	Naturally aspirated 5 L	Manual	ShaftTorsen	① wilwood calipers ② wilwood calipers	
10 inch keizer6J 2.0 slick 18.0 × 6.0-10 Hoosier Bias rain 19.5 × 6.5-10 Hoosier Bias	① SUZUKI LT-R450 ② 450 cc ③ 40 ps/9000 rpm ④ 33.5 N·m/3500 rpm	Naturally aspirated 4.0 L	Manual	Chain Drive, Mechanical LSD	① 2 outboard ② 2 outboard AP calipers	

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ①Overall Length ②Overall Height ③Wheelbase ④Front Track ⑤Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ①Gross Vehicle Mass ②Fr.Rr Weight Dist. ③Ground Clearance
43	Universitas Negeri Yogyakarta	Blue-White-Black	Steel Space Frame	Carbon Fiber	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2871 mm ② 1191 mm ③ 1550 mm ④ 1150 mm ⑤ 1100 mm	① 205 kg ② 45 : 55 ③ 59 mm
44	Prince of Songkla University	Blue	Steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod actuated horizontal spring, and damper rod ② Double unequal length A-arm. Push rod actuated horizontal spring, and damper	① 3017.4 mm ② 1223.6 mm ③ 1600 mm ④ 1260 mm ⑤ 1250 mm	① 230 kg ② 45 : 55 ③ 40 mm
45	Universitas Gadjah Mada						
46	宇都宮大学 Utsunomiya University	British Green	Steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3000 mm ② 1200 mm ③ 1540 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 250 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm
47	北海道大学 Hokkaido University	Green & orange	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2700 mm ② 1200 mm ③ 1800 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 240 kg ② 47 : 53 ③ 48 mm
48	岡山理科大学 Okayama University of Science	black	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3070 mm ② 1150 mm ③ 1700 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 255 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm
49	鳥取大学 Tottori University	Black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2588 mm ② 1193 mm ③ 1540 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 230 kg ② 45 : 55 ③ 60 mm
50	新潟大学 Niigata University	Deep green	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2762 mm ② 1212 mm ③ 1610 mm ④ 1220 mm ⑤ 1220 mm	① 242 kg ② 50 : 50 ③ 35 mm
51	愛知工業大学 Aichi Institute of Technology	Black	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2750 mm ② 1245 mm ③ 1557 mm ④ 1232 mm ⑤ 1232 mm	① 201 kg ② 48 : 52 ③ 50 mm
52	北九州市立大学 The University of Kitakyushu	Green and White	steel spaceframe	fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2420 mm ② 1150 mm ③ 1700 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 270 kg ② 45 : 55 ③ 60 mm
53	Institut Teknologi Sepuluh Nopember						
54	千葉工業大学 Chiba Institute of Technology	blue & black	steel spaceframe	Fiber-glass & Fiber-carbon	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2850 mm ② 1200 mm ③ 1580 mm ④ 1220 mm ⑤ 1220 mm	① 250 kg ② 45 : 55 ③ 40 mm
55	明星大学 Meisei University	Blue & Black	Steel space frame	Styrene Board	① Double unequal length A-arm and Push rod ② Double unequal length A-arm and Push rod	① 2895 mm ② 1289.3 mm ③ 1740 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 250 kg ② 50 : 50 ③ 64 mm
56	東京大学 The University of Tokyo	Metallic Blue	Steel Spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Directly actuated dampers ② 4 link De Dion axle Directly actuated dampers	① 2400 mm ② 1315 mm ③ 1750 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 275 kg ② 40 : 60 ③ 60 mm
57	トヨタ名古屋自動車大学校 TOYOTA technical College	White & Blue & Red	Steel spaceframe	FRP	① Front Double unequal length A-arm Pull rod ② Rear Double unequal length A-arm Push rod	① 2840 mm ② 1165 mm ③ 1650 mm ④ 1310 mm ⑤ 1260 mm	① 250 kg ② 45 : 55 ③ 50 mm
58	埼玉大学 Saitama University	Red	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2770 mm ② 1170 mm ③ 1670 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 250 kg ② 50 : 50 ③ 45 mm
59	崇城大学 Sojo University	black	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2973 mm ② 1134 mm ③ 1653 mm ④ 1270 mm ⑤ 1270 mm	① 265 kg ② 45 : 55 ③ 35 mm
60	帝京大学 Teikyo University	blue	steel spaceframe	GFRP	① Double A-arm Pull rod ② Double A-arm Push rod	① 2858 mm ② 1305 mm ③ 1700 mm ④ 1280 mm ⑤ 1280 mm	① 250 kg ② 40 : 60 ③ 50 mm
61	近畿大学 Kindai University	black	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2780 mm ② 1135 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 250 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm
62	日本大学理工学部 Nihon University College of science and technology	blue & pink	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3115 mm ② 1245 mm ③ 1640 mm ④ 1140 mm ⑤ 1265 mm	① 200 kg ② 45 : 55 ③ 54 mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ①Engine ②Displacement ③max. power ④max.torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
10 inch Keizer Aluminum Wheels HOOSIER 6.0/18.0-10, LC0 & R25B	① Husqvarna SM 630 ② 600 cc ③ 38.7 kW/7000 rpm ④ 48 Nm/5200 rpm	Naturally aspirated 3.4 Liter	Manual	Drive Chain with Drexler LSD	① Wilwood PS-1 Calipers ② Wilwood PS-1 Calipers	Adjustable Weight Distribution with Push and Pull Rod, Aluminum Rear Bulkhead
Briad & 18.0 × 6.0-10 inch, LC0, Hoosier	① Kawasaki ER-6N ② 649 cc ③ 67.3 HP/8000 rpm ④ 565.7 N.m/6500 rpm	Bosch Electric Intank fuel pump 12 v (pressure 5.5 bar), 3.5 L	Electronic Shift	Chain Drive & Limited Slip Differential	① Disc brake w/ Brembo caliper ② Disc brake w/ Brembo caliper on LSD	Turbocharger System & Telemetry Data Logger
13 inch OZ 205/60-13 Hoosier	① PC40E HONDA CBR600RR ② 600 cc ③ 71.5 ps/12000 rpm ④ 5.2 kgf/7500 rpm	Naturally Aspirated 4.5 L	Manual	Chain drive & Carbon LSD (ATS)	① 2 outboard ② 1 inboard Nissin calipers	Variable Intake System
10 × 6 RS Watanabe 18.0 × 6.0-10 Hoosier R25B	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 85 ps/10500 rpm ④ 6.0 kgf/8000 rpm	Naturally aspirated 5.4 L	Manual	Chain Drive F.C.C. LSD	① 2 outboard Nissin calipers ② 2 outboard Nissin calipers	
10 × 6.0 Keizer × 18.0 × 6.0-10 LC0 Hoosier	① Kawasaki LE650 ② 649 cc ③ 54 ps/5,000 rpm ④ 6.3 kgf / 4,100 rpm	Naturally aspirated 6.0 L	Manual	Chain Drive & F.C.C Track	① 2 Outboard ② 2 Outboard Wilwood calipers	hydraulic clutch
13 inch RAYS TE37 Hoosier 4316 20.5 × 7.0-13 (C2500)	① YAMAHA YZ450FX ② 449 cc ③ 40 ps/9000 rpm ④ 3.0 kgf/7000 rpm	Naturally aspirated 7.8 L	Manual	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13 inch OZ Racing Magnesium 190/505_13 DUNLOP	① SUZUKI GSX-R600 (L5) ② 599 cc ③ 69.4 ps/10,163 rpm ④ 5.4 kgf/9402 rpm	Naturally aspirated 6.5 L	Manual	Chain Drive & FCC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13 inch OZ Racing 7J & 22 DUNLOP SLICK Radial 190/190/50R13	① YAMAHA YZ450FX ② 449 cc ③ 60 ps/8000 rpm ④ 4.0 kgf/7500 rpm	Naturally aspirated 4.8 L	Manual	Chain Drive Mechanical LSD	① 2 outboard ② 2inboard Nissin calipers	CFRP cowl
13 inch OZ Formula Student DUNLOP SLICK Radial 190/505 R13 13 inch RAYS TE37 DUNLOP DIREZZA 03G 175/60R13	① ER650H Kawasaki Z650 ② 649 cc ③ 54 ps/7800 rpm ④ 5.5 kgf/6900	Naturally aspirated 4.1 L	Manual	Chain Drive FCC TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13 inch RAYS TE37 Hoosier 20.5 × 7.0-13 R25	① YAMAHA Venture Multi P-RPZ50MP ② 499 cc ③ 80 ps/11250 rpm ④ 5.2 kgf/9000 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	CVT	Chain Drive & F.C.C TRAC	① 4 outboard ② 4 outboard Nissin calipers	
13 inch RAYS TE37 160/55 VR13 YOKOHAMA ADVAN A005	① M403E YAMAHA FZ-07 ② 688 cc ③ 73 ps/9,000 rpm ④ 6.9 kgf/6,500 rpm	Naturally aspirated 4.7 L	Manual	Chain Drive F.C.C. TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers	F & R Mono shock
13 inch RAYS 20.5 × 7.0-13 R25B Hoosier	① Suzuki P506 ② 638 cc ③ 53 ps/7000 rpm ④ 5.9 kgf/4750 rpm	Naturally aspirated 4 L	Electronically Controlled CVT	Chain Drive F.C.C. TRAC	① 2 Outboard ② 2 Outboard Nissin calipers	Side-by-side layout, Electronically Controlled CVT, 4 link De Dion Axle Rear Suspension
Wheels 13 inch RAYS TE37 & Tires Good year EAGLE RS 20 × 7.0J-13	① 13ST YAMAHA YFZ-R6 ② 599 cc ③ 75 PS/10000 rpm ④ 5.6 kg/9500 rpm	Naturally 5.4 L	Manual Paddle Shift	Chain Drive FCC LSD	① 2 outboard calipers Brembo ② 1inboard Nissin calipers	Mecanical Paddle Shift
OZ Formula Student Alluminium 4H wheel 13inch DUNLOP SLICK Radial	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 78 ps/12000 rpm ④ 5.3 kgf/10000 rpm	Naturally aspirated 6.0 L	1-6th Speed Manual Mission	Chain Drive F.C.CTRAC	① 2 Outboard ② 2 Outboard Nissin Calipers	Front Wing and Rear Diffuser
13inch OZ-Racing 20.5 × 7.0-13 Hoosier R25	① PC40EHONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 75 ps/11500 rpm ④ 5.4 kgf/8200 rpm	Naturally aspirated 7.0 L	Manual 6th	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 1 outboard Nissin calipers	
13 inch OZ Racing Hoosier 205/60-13	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 60 ps/9000 rpm ④ 5.0 kgf/8000 rpm	Naturally aspirated 6.0 L	Manual	Chain Drive FCC TRAC	① 2 outboard ② 1inboard Nissin calipers	
13 inch RAYS 20.5 × 7.0-1.3 Hoosier R25B	① Kawasaki EN650A ② 649 cc ③ 50 ps/7500 rpm ④ 52 Nm/5500 rpm	Naturally aspirated 4.0 L	Manual Electric Shifter	Chain Drive F.C.C TRAC LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13 inch Watanabe Rim & 20.5*7.0-13 R25 Hoosier Bias	① YAMAHA YZF-R6 ② 599 cc ③ 80 ps/10000 rpm ④ 5.5 kgf/9000 rpm	Naturally aspirated 4.7 L	Manual Electric shifter	Chain Drive LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers	Electric wather pump

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ①Overall Length ②Overall Height ③Wheelbase ④Front Track ⑤Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ①Gross Vehicle Mass ②Fr.Rr Weight Dist. ③Ground Clearance
63	摂南大学 Setsunan University	White	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2810 mm ② 1182 mm ③ 1650 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 270 kg ② 45 : 55 ③ 40 mm
65	九州大学 Kyushu University						
66	富山大学 University of Toyama	Yellow	Steal space frame	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Pull rod	① 2750 mm ② 1400 mm ③ 1600 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 260 kg ② 45 : 55 ③ 50 mm
67	静岡工科大学 Shizuoka Professional College Of Automobile Technology	Deep blue & orange two-tone	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double wishbone Linear suspension A-arm ② Double wishbone suspension A-arm Push rod	① 2765 mm ② 1160 mm ③ 1650 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 250 kg ② 45 : 55 ③ 50 mm
68	Sebelas Maret University	Black, Red, Navy Blue	STKM 11A	Fiber-glass & Fiber-carbon	① Double unequal length Pushrod ② Double unequal length Pushrod	① 2879 mm ② 1669 mm ③ 1565 mm ④ 1450 mm ⑤ 1440 mm	① 240 kg ② 47 : 53 ③ 70 mm
69	大阪府立大学 Osaka Prefecture University	navy blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2805 mm ② 1193 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 300 kg ② 40 : 60 ③ 67 mm
70	西日本工業大学 Nishinippon Insutite of Technology	red	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2652 mm ② 1220 mm ③ 1750 mm ④ 1388 mm ⑤ 1388 mm	① 281 kg ② 40 : 60 ③ 50 mm
71	広島工業大学 Hiroshima Institute of Technology	White	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod with Torsionbar ② Double unequal length A-arm Pull rod with Torsionbar	① 2596 mm ② 1243 mm ③ 1571 mm ④ 1100 mm ⑤ 1062 mm	① 180.5 kg ② 49 : 51 ③ 38 mm
72	東京工科大学 世田谷校 Tokyo Technical Collage Setagaya Campus	Blue	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2700 mm ② 1272 mm ③ 1750 mm ④ 1420 mm ⑤ 1420 mm	① 265 kg ② 45 : 55 ③ 60 mm
73	Southern Taiwan University of Science Technology						
74	Universitas Indonesia	Yellow-Red	Mild steel STKM 11 A	Fiber-glass	① Double Wishbone A-arm with Push Rod ② Double Wishbone A-Arm with Push Rod	① 3067 mm ② 1330 mm ③ 1700 mm ④ 1350 mm ⑤ 1300 mm	① 264 kg ② 33 : 67 ③ 80 mm
76	U.A.S. Graz						
77	同志社大学 Doshisha University	black, Sky blue, white	steel spaceframe	GFRP	① Double unequal length A-arm Push Rod ② Double unequal length A-arm Push Rod	① 3196 mm ② 1187 mm ③ 1730 mm ④ 1300 mm ⑤ 1250 mm	① 315 kg ② 46 : 54 ③ 22 mm
79	工学院大学 Kogakuin University	blue	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3205 mm ② 1249 mm ③ 1820 mm ④ 1350 mm ⑤ 1320 mm	① 242 kg ② 40.5 : 59.5 ③ 40 mm
80	群馬大学 Gunma University	blue	Steel Spaceframe	FRP	① Double unequal length A-Arm Push Rod. ② Double unequal length A-Arm Push Rod.	① 2840 mm ② 1150 mm ③ 1610 mm ④ 1060 mm ⑤ 1060 mm	① 195 kg ② 45 : 55 ③ 30 mm
81	首都大学東京 Tokyo Metropolitan University	Black/White	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2665 mm ② 1150 mm ③ 1530 mm ④ 1220 mm ⑤ 1220 mm	① 255 kg ② 50 : 50 ③ 50 mm
82	Kumoh National Institute of Technology / Kongju National University	Black & Blue	Steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Pull rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2840 mm ② 1330 mm ③ 1600 mm ④ 1180 mm ⑤ 1110 mm	① 240 kg ② 5 : 5 ③ 40 mm

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ①Engine ②Displacement ③max. power ④max.torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
13 inch RAYS 180/520-13 Hoosier	① SUZUKI GSX-R600 K6 ② 599 cc ③ 126 ps/13500 rpm ④ 6.9 kg-m/11500 rpm	Naturally aspirated 5.5 L	Manual Electromagnetic shifter	ShaftTorsen	① 2 Pot Nissin Caliper ② 2 Pot Brembo Caliper	
13 inch 7J Tan-ei-sya AI One Piece 20.5 × 7.0- 13 Hoosier R25B	① PC40EHONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 71 ps/9750 rpm ④ 5.4 kgf/7900 rpm	Naturally aspirated 6.2 L	Manual	Chain drive & LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Electric paddle shifter Electric water pump
13 inch VOLK RACING TE37 20.5 × 7.0-13 Hoosier Racing Tire	① SUZUKI RMX450 ② 450 cc ③ 50 ps/7500 rpm ④ 3.4 kgf/7000 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Manual	Chain & Mechanical	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Silent exhaust note & Low emission
10 inch Keizer Wheel & 10inch Hoosier Drag slick & WRS-2	① HONDA CB400 ② 399 cc ③ 53 hp/10500 rpm ④ 38 Nm/9500 rpm	The induction system using throttle body OEM Yamaha Vision (Size: 28 mm with tps, IAT sensor, and MAP Sensor) and using induction tank or plenum (Volume: 3.5 L). The injector using OEM Yamaha MO M3 with four injectors that mounted on the runner. The fuel tank material is Aluminum sheet and all material that welded with TiG Fuel Tank Volume: 6L	1. Manual mechanism with lever on cockpit and lever on engine. It connected with sling cable transmission OEM daihatsu espas. 2. Electrical shifter with solenoid. The controller and the button on steering wheel.	1. Toyota Racing Development (TRD) 2. OEM Toyota Yaris 3. LSD mechanism with clutch (LSD type : 1.5 way).	① Brembo 4 piston thailand edition, Kawahara Racing Disc Brake (size 190 mm, 3.5 mm thickness). ② Tokico 4 piston OEM Honda CBR600, Kitaco Racing (size 260 mm, 4 mm minimum thickness).	Two shifter systems.
13 inch RS Watanabe DUNLOP DIREZZA 03G	① KLE650 ② 649 cc ③ 69 ps/8500 rpm ④ 6.5 kgf/7000 rpm	Naturally aspirated 4.0 L	Manual	Chain Drive FCC TRAC	① 2 outboard ② 1 inboard Nissin calipers	
13 inch RS WATANABE 155/65-13 BRIDGESTONE	① K6 suzuki ALTO ② 660 cc ③ 54 ps/6500 rpm ④ 6.4 kgf/3500 rpm	Naturally aspirated 10.0 L	Manual	ShaftTorsen	① 2 outboard ② 2 outboard alto HA36S calipers	Flat bottom Frame
13 inch Aluminium Wheel 180/510-13 & BRIDGESTONE bias	① Kawasaki LX450AE (KLX450R) ② 449 cc ③ 40 ps/9000 rpm ④ 4.0 kgf/7000 rpm	Naturally aspirated 2.5 L	Manual	Chain Drive & No Diff	① 2 Outboard Steel Diskbrake ② 1 Inboard Steel Diskbrake Nissin calipers	Torsionbar suspension
13 inch SPEED STAR AI Wheel 175/60 R13 ADVAN A050	① ER400BE ② 399 cc ③ 44 ps/9500 rpm ④ 3.8 kgf/7500 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Manual	Chain Drive & LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers	
7 × 13" E T 35 Winrace FSAE Braid & 7.2/20- 13" Avon Tires	① Internal combustion engine, Kawasaki Ninja ER6F - EX650E ② 650 cc ③ 8500 rpm ④ 7000 rpm	Natural, 6 Liter	Manual, near steering wheel	Mechanical limited slip differential	① 50 bar 2 inboard ② 55 bar 2 inboard, Wilwood PS-1 calipers	With rear wings and vortex generator at sidepot
20.0 × 7.5-13 R25B, Hoosier	① Kawasaki ZX600R-E40 ② 599 cc ③ 9800 rpm ④ 8500 rpm	Natural Aspiration 4.0L	Manual	ATS Copen LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
13 inch RAYS 20.5/7.0- 13 Hoosier Bias	① PC40EHONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 83 PS/12000 rpm ④ 6.0 kgf/11000 rpm	Naturally aspirated 5.5 L	Manual	Chain Drive & Carbon LSD (ATS)	① 2 outboard frando calipers ② 2outboard Brembo calipers	Front & Rear wing
10*8.0 Kizer & 18.0*7.5-10 R25B Hoosier	① HONDA CRF450RX ② 450 cc ③ 40 ps/8000 rpm ④ 40 Nm/7500 rpm	Naturally aspirated. 3L	Manual	—	① 2 outboard Nissin calipers. ② 1 inboard Nissin caliper	
13 inch RAYS TE37 20.5/6.0-13 Hoosier	① PC40E HONDA CBR600RR ② 599 cc ③ 70 ps/11000 rpm ④ 5.4 kgf/9000 rpm	Naturally aspirated 5.0 L	Manual	Chain Drive F.C.C TRAC LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	3D Printed Intake System
13 inch OZ Racing Magnesium 170/515 R13 Kumoh S700	Motor Specification ① Gasolin 4-Piston, 4-Stroke Engine, 599 Cc, CBR600RR (08) ② Peak power[kW] 78.7 kW@14,100 rpm ④ Maximum torque[Nm] 62.5 N·m@12,400 rpm	① lead storage battery ② 12 V/15 V ③ 8 Ah	pneumatic shifter	Chain driven	① 2 outboard ② 2 outboard S & T Comet 650 calipers	N/A

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance
83	広島大学 Hiroshima University	black & purple	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2700 mm ② 1080 mm ③ 1560 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 195 kg ② 44.5 : 55.5 ③ 35 mm
84	University of the Philippines						
85	Yeungnam University	Black & purple sprite	steel spaceframe	Carbon-Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2875 mm ② 1224 mm ③ 1600 mm ④ 1180 mm ⑤ 1180 mm	① 250 kg ② 45 : 50 ③ 70 mm
86	Universiti Putra Malaysia						
E1	名古屋大学 EV Nagoya University EV	White Pearl	Steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Pull rod on upright ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2985 mm ② 1188 mm ③ 1680 mm ④ 1350 mm ⑤ 1300 mm	① 300 kg ② 42 : 58 ③ 27 mm
E3	東北大学 EV Tohoku University EV	White	Steel Spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2640 mm ② 1050 mm ③ 1780 mm ④ 1360 mm ⑤ 1360 mm	① 300 kg ② 40 : 60 ③ 40 mm
E4	Tongji University EV	black, white	carbon fiber monocoque	carbon fiber	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2860 mm ② 1155 mm ③ 1530 mm ④ 1220 mm ⑤ 1150 mm	① 240 kg ② 48 : 52 ③ 40 mm
E5	Harbin Institute of Technology at Weihai EV	Orange/Silver/Black	One Piece CFRP Monocoque	CFRP	① Double Unequal Length A-arm/Pull Rod ② Double Unequal Length A-arm/Pull Rod	① 2950 mm ② 1200 mm ③ 1530 mm ④ 1180 mm ⑤ 1160 mm	① 200 kg ② 44 : 56 ③ 30 mm
E6	一関工業高等専門学校 / 岩手大学 EV National Institute of Technology, Ichinoseki College/Iwate University EV	blue	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2600 mm ② 1400 mm ③ 1760 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	① 420 kg ② 30 : 70 ③ 40 mm
E7	神奈川大学 EV Kanagawa University EV	blue	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2800 mm ② 1255 mm ③ 1650 mm ④ 1250 mm ⑤ 1250 mm	① 320 kg ② 35 : 65 ③ 60 mm
E8	トヨタ名古屋自動車大学校 EV TOYOTA technical College EV	White & Blue&Red	Steel spaceframe	FRP	① Front Double unequal length A-arm Pull rod ② Rear Double unequal length A-arm Push rod	① 2720 mm ② 1198 mm ③ 1700 mm ④ 1311 mm ⑤ 1254 mm	① 300 kg ② 45 : 55 ③ 50 mm
E10	静岡理工科大学 EV Shizuoka Institute of Science and Technology EV	LEYTON Blue	steel spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2800 mm ② 1170 mm ③ 1580 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 310 kg ② 45 : 55 ③ 40 mm
E13	専門学校トヨタ東京自動車大学校 EV Toyota Technical college Tokyo EV	white	steel spaceframe	Fiber-glass	① Double wishbone push rod ② Double wishbone push rod	① 2600 mm ② 1260 mm ③ 1800 mm ④ 1270 mm ⑤ 1270 mm	① 400 kg ② 55 : 45 ③ 40 mm
E14	豊橋技術科学大学 EV Toyohashi University of Technology EV	Carbon Black	CFRP Monocoque and spaceframe	CFRP	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2700 mm ② 1210 mm ③ 1700 mm ④ 1200 mm ⑤ 1200 mm	① 205 kg ② 49 : 51 ③ 30 mm
E15	National Tsing Hua University EV	purple	steel spaceframe	Carbon-fiber	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2768 mm ② 1134 mm ③ 1560 mm ④ 1260 mm ⑤ 1250 mm	① 290 kg ② 48 : 52 ③ 30 mm
E16	Guangdong University of Technology EV	red white black	steel spaceframe	carbon fiber	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 3037 mm ② 1185 mm ③ 1540 mm ④ 1210 mm ⑤ 1180 mm	① 284 kg ② 50 : 50 ③ 40 mm
E19	INSTITUT TEKNOLOGI SEPULUH NOPEMBER EV						
E20	三重大学 EV Mie University EV		steel spaceframe			③ 1550 mm ④ 1300 mm ⑤ 1300 mm	

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ①Engine ②Displacement ③max. power ④max.torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
13 inch RS Watanabe 180/520-13 Hoosier	① Yamaha / YZ450FX ② 449 cc ③ 35 ps/9000 rpm ④ 3.5 kgf/7500 rpm	Naturally aspirated 4.0 L	Manual	Chain Drive F.C.C LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
OZ-13" Magnesium wheel, 4hole fixed by bolts 20.5 × 7.0-13 R25B Hoosier	① Kawasaki ZX636(14) ② 636 cc ③ 131 ps/13500 rpm ④ 7.1 kgf/11500 rpm	Naturally aspirated 6 L	Manual (pneumatic cylinder shift)	shaft & drexler	① 2 outboard ② 2 outboard Wilwood caliper	pneumatic cylinder shift 3D pinft intake handmade Carbon steering wheel
13 inch OZ Racing 205/510 & 20.0-7.5-13 R25B Hoosier	① 3-Phase Synchronous Motor, EM57, 1unit ② 33[kW] ③ 80[kW] ④ 254[Nm]	① Li-Po ② 333 V/378 V ③ 6.2 kWh/20 Ah	None	Chain Drive, Carbon LSD (ATS)	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Low yaw Moment of Inertia Packaging,Aero Device, Traction Control System, Regenerative brake
13 inch OZ Racing 20.5 × 7.0-13 Hoosier R25B	①永久磁石同期モーター (ブラシレス), 4I201- WV5C-0000, 1個 Permanent magnet synchronous (Non brush), 4I201-WV5C-0000, 1unit ② 26[kW] ③ 54[kW] ④ 146[Nm]	① Li-ion ② 273.6 V/ 302.4 V ③ 8.2 kWh/30 Ah	N/A	Planetary Gear	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Twin Motor Unit
13 inch OZ & Continental C17	① Permanent magnet synchronous (Non brush), EC2045A01, 4 units ② 7.5[kW] ③ 20[kW] ④ 40[Nm]	① Li-ion ② 518 V/588 V ③ 6.8 kWh/13.2 Ah	N/A	N/A	① 2 outboard ISR calipers ② 2 outboard Hope calipers	four-wheel drive, torque vectoring, regenerate, co-developed motors and inverter, aero package
10inch Keizer Wheel & 18.0 × 7.5-10 Hoosier R25B	① Permanent magnet synchronous (Non brush), Emrax 207, 2units ② 40[kW] ③ 80[kW] ④ 320[Nm]	① Lithium- Polymer ② 444 V/504 V ③ 7.1 kWh/16 Ah	None	Single Reduction Helical Gears & Electronic Differential	① 2 piston ISR Calipers ② 2 piston ISR Calipers	Monocoque/Aerodynamic Device/LC/TC/ Self-assembly Battery/EDS/ Break Energy Regeneration System
13 inch RAYS TE37 20.5 × 6.0-13R25A & 20.5x7.0-13R25A Hoosier	① Mitsuba SR Motor x2 ② 4[kW] ③ 22[kW] ④ 48[Nm]	① Li-ion ② 120 V/131.2 V ③ 4.8 kWh/40 Ah	N/A	Torque Difference Amplification Differential	① 2 outboard ② 2 outboard NISSIN calipers	Two Motor Torque Difference Amplification TVD
13inch Rays VOLK TE37 rims & Hoosier 20.5 R25B tires	① Permanent magnet synchronous (Non brush), Motoenergy DLC-28, 1unit ② 15 kW ③ 38 kW ④ 100 Nm	① Li-ion ② 90 V /99.6 V ③ 6.0 kWh/65 Ah	N/A	Drive chain & LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	
wheel RS WATANABE 13-6.6J & Tires Good year EAGLE RS 20 × 7.0J-13	① Hi-Performance, AC35-26.25, 1個 ② 33[kW] ③ 61.58[kW] ④ 119.8[Nm]	① Li-Po ② 155.4 V/ 174.426 V ③ 6.216 kWh/40 Ah	none	Chain Drive FCC LSD	① 2 outboard Nissn calipers ② 1 inboard Nissin calipers	two stage reduction
10 inch KEIZER 10 inch Hoosier	①永久磁石同期モーター (ブラ シレス), DAIKIN Original, 1個 ② 37.6[kW] ③ 53[kW] ④ 179[Nm]	① Li-ion ② 327.6 V/ 382.2 V ③ 4 : 3 kWh/13 Ah	None	direct shaft LSD	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Torque full motor
15 inch G.speed G-02 165/50 R15 YOKOHAMA Bluearth	① Advanced DC 社, XP-1227 1unit ② 20[kW] ③ 48[kW] ④ 176[Nm]	① Li-ion ② 118.4 V/ 132.8 V ③ 7.7 kWh/65 Ah	N/A	ShaftOpen	① 2 outboard ② 2 outboard Nissin calipers	Low center of gravity
13 inch RAYS TE37 R25B 20.5 × 6.5-13 Hoosier Bias	① Permanent magnet synchronous (Non brush), Zero FXS, 1unit ② 20 [kW] ③ 38 [kW] ④ 106 [Nm]	① Li-Po ② 133 V/151 V ③ 6.5 kWh/48 Ah	N/A	Chain Drive F.C.C TRAC	① 2 outboard ② 2 outboard Brembo calipers	Carbon fiber monocoque/Self assembly battery pack
Rays 13" 6 inch width, Aluminum, Forged 1pc, 38 mm offset Hoosier 20.5 × 7.0-13	① Permanent magnet synchronous, EMRAX228, 1unit ② 28[kW] ③ 100[kW] ④ 240[Nm]	① Lithium-ion ② 230 V/240 V ③ 4.6 kWh/20 Ah	N/A	ChainDrive & FCC TRAC	① 2 outboard ② 1 inboard Triones calipers	Self-made Battery Management System
10 inch Keizer/Hoosier 43105	① Permanent magnet synchronous (Non brush), Emrax208, 2unit ② 20[kW] ③ 40[kW] ④ 110[Nm]	① LiCoO2 ② 414.4 V/ 470.4 V ③ 6.6 kWh/16 Ah	N/A	N/A	① 2 outboard ISR 22-048 calipers ② 2 outboard Wilwood PS-1 calipers	dual-motors drive
					① 2 outboard ② 1inboard Nissin calipers	

参加チーム【車両スペック】

Team Information (Vehicle Specifications)

Car No	学校名 School Name	ボデーカラー Color s	フレーム構造 Frame	ボデー (材) Body-work	サスペンション ①フロント ②リア Suspension ①Front ②Rear	①全長 ②全高 ③ホイールベース ④フロントトレッド ⑤リアトレッド ① Overall Length ② Overall Height ③ Wheelbase ④ Front Track ⑤ Rear Track	①車両質量 (GVM) ②前後重量配分 ③最低地上高 ① Gross Vehicle Mass ② Fr.Rr Weight Dist. ③ Ground Clearance
E21	九州工業大学 EV Kyushu Institute of Technology EV						
E22	Central South University EV	Dark blue	steal spaceframe	carbon fiber	① Double unequal length A-arm Push rod ② Double unequal length A-arm Push rod	① 2950 mm ② 1420 mm ③ 1600 mm ④ 1200 mm ⑤ 1150 mm	① 230 kg ② 45 : 55 ③ 40 mm
E23	UNIVERSITAS ISLAM INDONESIA EV						

ホイール & タイヤ Wheels & Tires	①エンジン型式 ②排気量 ③最高出力 ④最大トルク ①Engine ②Displacement ③max. power ④max.torque	吸気タイプ 燃料タンク容量 Induction type Fuel tank Volume	変速機、シフト Shifter	ファイナルドライブ&デフ Final Drive & Differential	ブレーキ ①フロント ②リア Brakes ① Front ② Rear	特徴、その他 Unique Features & Notes
10 inch Aluminum alloy wheel rim & Hoosier 18.0*7.5-10	① Permanent magnet synchronous (Non brush), Emrax228, 1 unit ② 40[kW] ③ 100[kW] ④ 80[Nm]	① LIFUN ② 400 V/450 V ③ 7.03 kWh/17 Ah	Manual	Chain drive and Cusco limited slip differential	① 2 outboard ② 2 outboard	TCS, DRS

参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

注) [CP] チームキャプテン [FA] ファカルティアアドバイザー [MBR] チームメンバー ※ このデータは6/1現在のものです。

1 京都工芸繊維大学 Kyoto Institute of Technology

●メンバー

[CP] 吉岡直希, [FA] 太田稔, [MBR] 岡本健太, 乙井雄介, 来代勝胤, 小出起也, 阪田倫平, 松尾直樹, 松本孝輝, 藤田寿, 加藤有希菜, 門林理彩, 土井大樹, 谷拓哉, 中島隆一, 西山諒, 野池峻平, 西崎健将, 頭川剛幸, 河野真音, 木下紗希, 木村友亮, 工藤優陽, 五味律夏, 佐治良郁, 大門将也, 高先紅葉, 平野達大, 横山峻介, 岸純平, 大守美潮, 中口真妃, 古川達希, 丸山僚也, 宮嶋秀典, 山中元理, 吉岡直希, 中田侑甫, 島中美緒, 石原悠真, 上田雅大, 野淵頌平, 南亮丞, 吉岡広平, 吉村友友, 稲垣裕貴, 板谷眞宏, 竹濱馨, 宮木光

●車の特徴とチームの抱負

この一年間、「総合優勝 三連覇」を目指し全力で活動して参りました。数々のプレッシャーや困難を乗り越え、改良に改良を重ねた今年度車両、GDF-13は速いのです。なんとしてでも三連覇を成し遂げます。

●スポンサー

ITW PP&F Japan, igus, 石原ラジエーター, ヴミヒラ, AVO/MoTeC JAPAN, エクセディ, NTN, オキソ, KAKIE Racing TEAM, キノクニエンタープライズ, 木下商店, 共英メソナ, 京都帝酸, 京都ホールセンター, 協和工業, 近畿レンタカーサービス, KIKエンジンアリング, サイバネットシステム, ジーエーティー, JFEスチール, SHORAI JAPAN, スズキ, 住友電装, 積水化成工業, 大同工業, 大和歯車製作, TAKATA, ダッソー・システムズ, タマディック, 丹後機械工業協同組合, タンゴ技研, テクノギルド, THK, DMM.com, 東日, 東レ・カーボンマジック, ニコル・レーシング・ジャパン, 日昌製作所, 日信工業, 日双工業, 日東電工, ニフコ, 日本モレックス, NUTEC Japan, ハイレックスコーポレーション, HILLTOP, 琵琶湖スポーツランド, YSN, PHOENIX's POWER, 深井製作所, 富士精密, プラスミュー, プロジェクト・ミュー, ヘンケルジャパン, 丸紅情報システムズ, 松田精工, 松本金属工業, 丸八, ミスミ, Mentor Graphics Japan, hpc systems, SI EMENS, VOLTEX, MAHLE, UCHIDA, ミタテ工房, 橋本コーポレーション, KW, OZ, アルティウムジャパン



2 芝浦工業大学 Shibaura Institute of Technology

●メンバー

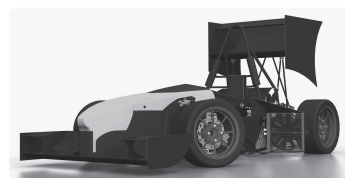
[CP] 諏訪一樹, [FA] 渡邊大, [FA] 斎藤寛泰, [MBR] 清水悠佑, 長倉朱里, 五十嵐雄大, 丸山航平, 細田海翔, 菅龍彦, 山下海飛, 中村将隆, 山口郁弥, 白崎様, 木名瀬芳輝, 松川実鈴, 沼野直樹, 浜中美友, 三井悠生, 増茂隆盛, 山下那央, 小林海, 鈴木悠史, 金井公人, 茂木洋太, 青戸響, 青柳雄大, 香川優也, 四戸健介, 徳永淳志, 石岡広大, 伊藤将成, 梅田英明, 岡本諭波, 長田実森, 加納翼, 白田凌也, 大田真彰, 藤田拓実, 山谷和也, 小池上雄, 上條大海, 瀧山勇太, 山中正貴, 金澤直輝, 小林優輝, 野辺旭樹, 山内シェル, ラーマン・モハメド・マヒヌル, 佐藤世, 川合晃平

●車の特徴とチームの抱負

昨年度マシンコンセプト「Goblin」を纏(まと)めるという意味を含めたコンセプト「G」のもと、さらなる軽量化とエアロデバイスのアップデートを施したマシンS015で、昨年度逃した総合優勝を目指します!

●スポンサー

Ins-R, NOK, NTN, UDトラックス, アールエスコポーション, アネブル, アルテアエンジニアリング, エヌ・エム・ビー, オイル工業, オーゼットジャパン, オートリブ, M-Tec, アイル, エスアイテック, エッチ・ケー・エス, ケー・ヒン, ザム・ジャパン, ソフトウェアクレイドル, デンソー, 東京アールアンドデー管理本部, 東京チタニウム, ニフコ, ハイレックスコーポレーション, フィアローポレーション, プロスタッフ, 本田技研工業, 本田技術研究所, マスタークラブ, ホンダテクノフォート, 松尾製作所, ワークスベル, 和光ケミカル, 関東工業自動車学校, 協和工業, コンチネンタルオートモーティブ, サカイオーベックス, 芝浦工業大学校友会の皆様, ユニオモーターパーク, クイック羽生, ジョブハッチ, 住友電装, 大東電気, 太陽ステンレススプリング, ティン, 東亜, 東洋電装, 所沢軽合金, ニコル・レーシング, 日新鋼管, 日信工業, 深井製作所, マーレジャパン, アルテック, 小林機工, 横河工事, ラメール, プロト, ユタカ技研, レイズ, 井上鉄工所, 金子製作所, 江沼チエン製作所, 小金井精機製作所, 落雷抑制システムズ, 三協ラジエーター, カーベック, アイケーメタル, 三和商会, ボッシュ/BOSCH



3 名古屋工業大学 Nagoya Institute of Technology

●メンバー

[CP] 下平あすか, [FA] 北村憲彦, [MBR] 清水宏幸, 吉安悠介, 田口義明, 川邊健太, 山口裕史, 今津寛太, 川成章史, 菊池将, 八幡美春, 齋藤宇哉, 小林和磨, 小木曾亜美, 片桐大志, 坂野高輔, 藤原祐太, 中川隼人, 林文香, 植村佳南, 川瀬菜々子, 正木敏裕

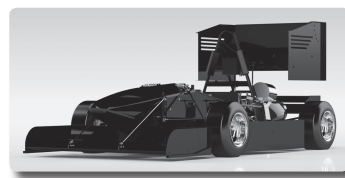
●車の特徴とチームの抱負

N.I.T.-16は名工大伝統の軽量・低重心・低慣性をコンセプトとし、昨年度車両に導入した新技術のブラッシュアップ、ドライバビリティの向上を目標に車両開発を行いました。

チーム一丸となって、総合優勝を目指します。

●スポンサー

ヤマハ発動機, 日立金属, 東海理化, 平プロモート, HPCシステムズ, ドスバラ, 中家製作所, 愛三工業, アイビー技研, 青山製作所, アクセル, アネブル, アルテック, アルテック, igus, ISOWA, 伊藤彰産業, 岩倉ラジエーター商会, エクシード, NOK, NTN, NKN, FCC, オートバックセブ, 大塚製作所, 岡島パイプ, ONDOLAB, カーベック, 菊地シフト工業, 岐阜ギヤー工業, 岐阜プラスチック工業, 協和工業, 協和精工, 共和電業, 呉工業, コクビットジール, サカイオーベックス, サクラ工業, SIX VOICE, 信濃機板, ジャパンセンターリース, シングルハート, 伸光ケーシング, 神鋼ノース, シンポリ, スズキ, スズヒロフォークリフト, 住友電装, 積水化成工業, クレイドル, ソリッドワークス・ジャパン, ツケプラセス, THK, デイトナ, TIP COMPOSITE, 東日製作所, 東明エンジニアリング, 日新鋼管, 日信工業, 日本精機, 日本発案, パイオニア風力機, ハイレックス, パルスター, ファイベックス, プレニー技研, プロト, HOPEC, マスワークス, ミクニ, ミスミ, 美浜サーキット, ミロク機械株式会社, 名東歯車, ヨネブラ金型, IDAJ, キューズプランニング, HKS, NT テクノ, コネクトジャパン, FUJI, 関谷醸造, 三五, 中日本鋳工, 杉浦製作所, 加福製作所, レーザックス, 大豊工業, ニチブ, 名古屋工業会, 巴会, デンソー御器所会



4 日本自動車大学校 Nihon Automobile College

●メンバー

[CP] 西岡佑真, [FA] 早川靖洋, [FA] 矢部光範, [FA] 門野寛, [FA] 大川博規, [FA] 東慎一, [FA] 和気幹樹, [FA] 金井亮忠, [MBR] 押田英一, 熊谷雄紀, 桑名俊弥, 佐久間文瑠, 鈴木翔, 豊田拓海, 兵頭哲也, 宮園成海, 深山優気, 飯田稜太, 池田裕樹, 内田悠樹, 小笠原誠人, 尾張紘太郎, 菅野洋平, 後藤光佑, 佐藤洋, 篠宮巨輝, 鈴木あづさ, 関口玲輝, 谷拓磨, 土屋雄貴, 獨古颯太, 長尾裕矢, 西坂匠未, 野口純平, 日改且土, 平野貴大, 樋渡美祥, 船橋将規, 穂高優希, 堀井勇弥, 松木紘平, 緑川廉, 宮原雅樹, 吉岡拓海, 岡島大, 内山弘樹

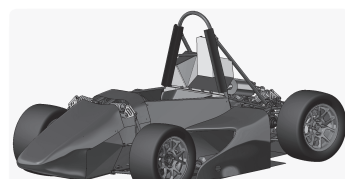
●車の特徴とチームの抱負

FFN-09のメインコンセプトは、これまで培ってきた技術・知識に加え、新しいモノを積極的に取り入れ融合していく考えの下、「Fusion with Tradition」(伝統との融合)としました。エンデュランスラップタイム「-2秒」を目標に掲げ、「軽量化

と「動力性能の向上」を図り、2気筒エンジンを採用しました。チーム一丸となって、総合優勝を目指します。

●スポンサー

アイ・アール・エス, アールエイ商会, アールエーシー, ウェストレーシングカーズ, AVO/MoTeC JAPAN, キノクニエンタープライズ, スズキ, ソフトウェアクレイドル, タブリュ・エフ・エヌ(SEV), TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY(TWS), ティエムシー (RS-R), 日産部品千葉販売, 日信工業, 深井製作所, ホンダテクノフォート, マックメカニクスツールズ, モリワキエンジニアリング, ヤマハ発動機, Uniauto, 和光ケミカル



5

横浜国立大学 *Yokohama National University*

●メンバー

[CP] 椎橋祐介, [FA] 佐藤恭一, [MBR] 福田祥多郎, 田中真由, 諏訪秀樹, 西藤悠馬, 城之尾和也, 篠宮陽斗, 西川健太郎, 竹永優, 杉山寛明, 鈴木朋也, 伊本咲矢, 大澤駿太, 横山裕己

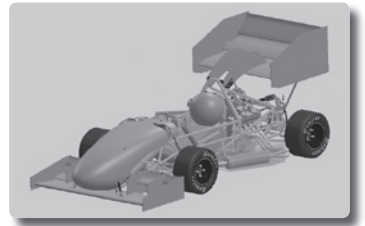
●車の特徴とチームの抱負

今年度車輛のコンセプトは「DriverとしてのStep Up」を掲げ、将来本格的にレース活動を目指すユーザーに向けた車両設計・開発を行いました。この車両で歴代メンバーの悲願である総合優勝を目指します。

●スポンサー

IDA J, 旭スプリング製作所, イグス, HKS, エフ・シー・シー, エム・エヌ・ピー, NTN, オートデスク, オートリブ, 開明製作所, 神奈川厚板, 金子歯車工業, 関東自動車大学校, キノクニエンタープライズ, 協和工業, 呉工業, クロスロード小山, コイワイ, 神戸製作所, コトラ, 小松製作所, サイバネットシステム, サンワレーディング, ジーエー

ティー, ジョブハッチ, シンコー, 新星機工, 樹脂リードモデル, ジュニアモーターパーククイック羽生, 住友電装, スリーエム, ゼットエフジャパン, ソリッドワークスジャパン, 大成プラス, タイヤフィッター横浜都筑店, タシロ, 田畑ラジエター, テクノイル, ジャポソ, K.K., デンソー, 東日製作所, 東邦通信システムズ, 東洋システム, 東洋電業, トルンプ, 滑川軽鋼, ニイガタ, 日研製作所, 日信工業, ニフコ, 日本精工, 日本ドライケミカル, 日本発条, 日本ブイアイグレイド, 廃車ドットコム, VSN, フォルシア, 深井製作所, 富士精密, ボッシュ, 本田技研工業, マキタ, ミスミグループ本社, 三井金属アクト, 武蔵ホルト, 柳瀬, ヤナセオートシステムズ, ユーベック, リ・フォース, 横浜高周波工業, 横浜国立大学機械工場, 横浜国立大学名誉教員



6

Tongji University

●メンバー

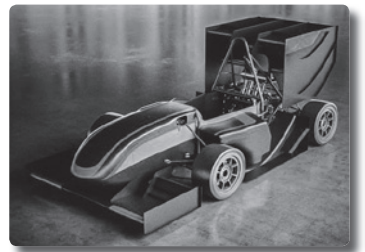
[CP] Ning Youbo, [FA] Li Xiaojie, [MBR]

●車の特徴とチームの抱負

Car Features: pneumatic paddle shifting Full set of aerodynamic package Launch Control Monocoque Electronic Throttle Team Aspirations: Top 6

●スポンサー

JTEKT, Continental, Mouser Electronics, GEDORE, EOS&GDI, Rheinmetall Automotive, IDEQ, ZF, NSK-Warner, AXALTA, AVL, Eplan, CommNow, UREAL, 味味味新光源, MOTUL, LEMO, 优华劳斯, VECTOR, Magneti Marelli, SFCV, BOSCH, 泰达, RBTCH, 聯音遠, TEXAS INSTRUMENTS, AR AMICORE, IMK, NGK, infineon, Sensata, AirTAC, 飞客锂电, 新安, W Standard, Tifan, ANSYS, IPG, MSC, Mathworks, Altair



7

名城大学 *Meijo University*

●メンバー

[CP] 永津陽一郎, [FA] 早藤英俊, [MBR] 荒古貴一, 伊藤凱, 小貫泰典, 園川雄基, 中込航平, 横山港, 岩澤良樹, 安積昌駿, 浅野颯, 加藤智希, 河村拓海, 小池智己, 後藤悠月, 佐藤未季, 柴田充輝, 鈴木瑛, 彦坂由貴子, 寶藏圭祐, 細田晃裕, 堀越功嗣, 安田考廣, 吉田光, 石樽浩大, 打田健, 大森光晟, 尾崎慎弥, 小野皓矢, 加藤大智, 亀山倫太郎, 木下涉, 楠田隼大, 小島颯太, 竹本有孝, 中山晴都, 野田恭平, 濱部翔太, 平松祐介, 美原秀磨, 宮部拓希, 若原悠生, 小関悠斗

●車の特徴とチームの抱負

車両の更なる熟成のため去年度のマシンパッケージを踏襲しつつ、これまでの車両で抱えていた弱点の改善に取り組みました。また、素直なハンドリングを目指すためスキッドパット5.00sを目標に掲げました。

●スポンサー

アーク, IDA J, アイエムイー, 天木鉄工, アルトナー, イシカワ, 石野サーキット, JSOWA, ウイングオート, エィ・ダブリュ・エンジニアリング, エクシード, NTN, オキソ, 川本鋼材, キノクニエンタープライズ, CAST, 幸田サーキットypr桐山, コーヨーラド, 協和工業, サカイオーベックス, 三五, シンボリ, GS YU ASA, GAT, ジャヤコ, J-3D, SHORAI JAPAN, 住友電装, ソフトブレイン工業, ソフトウェアクレイドルセンサー・テクノロジー・ジャパン, ソリッドワークスジャパン, ダッド, テクノアシスト, D.I.D., 東京アルアンドデー, トータルテクニカルソリューションズ, 名古屋メッキ工業, 日信工業, 日本特殊工業, 日本ユピカ, NEXT, パームタウンレーシング, ハイタップ, ハイレックスコーポレーション, 深井製作所, 牧野自動車, MathWorks, ミスミ, 緑測器, 明工舎製作所, ヤマハ発動機, ユニオン電商, レインボースポーツカートコース, レーザテック, 和光ケミカル, WADA WELDING (五十音順)



8

東京理科大学 *Tokyo University of Science*

●メンバー

[CP] 大友拓峰, [FA] 川口靖夫, [MBR] 高岸瑞生, 前山貴史, 赤川直哉, 川上奏, 小林達晴, 鬼海北都, 濱本涉, 中村健司, 神庭裕輝, 柳澤瀬名, 落合伸吾, 庄司守, 深井亮登, 谷中郁斗, 齋藤弘樹, 黒田拓司, 忠地大成, 藤本空知, 並木涼太郎, 波立可奈実, 曾根綾乃

●車の特徴とチームの抱負

TFR12でフルモデルチェンジを行ってから3年目となり、集大成となる車両を開発しました。正常進化させ熟成させたマシンで悲願である6位入賞を狙います。

●スポンサー

IDA J, エムエフマツモト, カルソニックカンセイ, キノクニエンタープライズ, ケービン, 近藤化学, 三恵技研工業, テクノイル, ジャポソ, デンソー, トップラインプロダクト, ニルコレーシング・ジャパン, 日本オイルポンプ, 日本軽金属, 日本プレート精工, プレイヴオート, ホンダ技研工業, 丸紅情報システムズ, リオン, 井上特殊鋼, 栄鋼管, 昭立製作所, エヌ

エム・ピー, オーゼットジャパン, オリフラム, 協和工業, GOODRIDGE, コンチネンタル・オートモーティブ, アイアン, コスモ精密, ゼットエフ・ジャパン, 東京アルアンドデー, 日信工業, ニッパツ機工, 日本精工, 日本トムソン, 日本発条, プラスミュー, ユタカ技研, レアーズ, ワークスベル, 市光工業, Alm Tech Srl, LDLテクノロジー・ジャパン, ケーメックス, 住友電装, センサー・テクノロジー・ジャパン, タイコエレクトロニクスジャパン, 旭化成建材, 公進ケミカル, コパックス, サイバネットシステム, Dシヨップアサヒ, シグナルSHOW UPサポートセンター, ヒューチャーテクノロジー, ヘンケルジャパン, ミナロ, RAMPF Group Japan, Oxeon AB, kvv, NTN, 江沼チエン, ザム・ジャパン, 協和レザー, シールドエアージャパン, タカタ, 深井製作所, アネブル, アルテアエンジニアリング, イグス, NOK, オイレス工業, 神戸製鋼所, シティーカート, ジュニアモーターパーククイック羽生, ジョブテシオ, 新星機工, ソリッドワークス・ジャパン, 電通育英会, 東亜, 東日, 新羽金属工業, 日本ブイアイグレイド, ニフコ, 日本自動車大学校, ノルトロックジャパン, ハイレックスコーポレーション, 富士精密, 古藤工業, 堀越精機, マルニ精機, マックスネット, ミスミ, 水戸工機, 三和メッキ, ロブテックス, ユーロポート, VSN

NO DATA

参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

9

京都大学 Kyoto University

●メンバー

[CP] 長尾順, [FA] 山路伊和夫, [MBR] 井上楨平, 濱崎悠貴, 深尾真輝, 野口晴臣, 丸山ゆう, 富樫明寛

●車の特徴とチームの抱負

今年度のマシンは三か年計画の二年目として着実にアップデートしつつ信頼性の確保をしています。

今年度こそ悲願の優勝を目指し、KARTは邁進します。

●スポンサー

森精機製作所, ヤマハ発動機, ヘイシンテクノベルク, オキソ, ジェイテクト, UACJ, NTN, ミタテ工房, 浅野歯車製作所, 井尾製作所, 二九精密機械工業, 住友電装, 住友電工ハードメタル, 住友電気工業, ソリッドワークスジャパン, 近藤科学, ウミヒラ, ヘンケルジャパン, 日本精工, エーティーエス, 啓信会グループ, デンソー, アイシン精機, THK, 琵琶湖スポーツランド, 山岸本舗, イシダ製作所, 廣部機型製作所, 小松製作所, AVO, 三和メッキ, ミスミ, 速水矯正歯科, テクノイルジャパン, ワークスベル, カフィール, 岩井木型製作所, タイヤボックスエボル

ヴ, ANSYS, サイバネットシステム, 田中製作所, 日本軽金属, 日信工業, 旭化成建材, エム, ウィット, サンライズ, エンタープライズワイ, フェューチャーテクノロジー, ネクト, IDAJ, CAST, 昭和飛行機, マツダ商会, 中部化研工業株式会社, 池田金属工業, ヤンマー, 名阪スポーツランド, プラスミュー, テックサーフ, コンテックラボ, 東日製作所, 美誠社, 松本金属工業, テクノソリューションズ, 京機会, 京都大学機械系工作室, アドヴィックス, コトラ, ランドマークテクノロジー, 三木ブリー, 中央発條, ウェルドワ, アクソソングパンサンガード, 日本インシュレーション, 東レ・カーボンマジック株式会社, イケヤフォーミュラ, MNB, NEOS, DIC, リコー, ジャパン, JMC, 橋本鎌子, 日本トムソン, 岡島パイプ製作所, スガツネ工業



10

千葉大学 Chiba University

●メンバー

[CP] 兼坂洋祐, [FA] 森吉泰生, [FA] 河野一義, [MBR] 小川和也, 石塚祐也, 渡邊智也, 松藤あかり, 及川智紀, 窪田十也, 清水友博, 山岸雅人, 江澤成毅, 岡田和大, 深川陸, 本宮曜, 小坂優裕, 山崎唯華, 徳永誠之

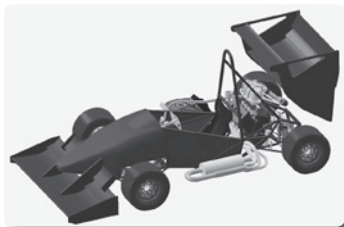
●車の特徴とチームの抱負

「Run For Win~常に勝つための行動を~」をコンセプトに掲げ、「旋回性能とドライバビリティの追及」を開発目標に、昨年度マシンをベースにアップデートを行いました。チーム初の総合順位での表彰台を目指し、チーム一丸となって大会に挑みます。

●スポンサー

池田金属工業, 石川インキ, 出光興産, エヌ・エム・ビー販売, NTN, 日栄学園日本自動車大学校, エフ・シー・シー, エムエスアイコンピュータージャパン, エルバ, キノクニエンタープライズ, 日下製作所, 京葉自動車教習所, コトラ, サークットの狼ミュージアム, 佐々木工業, ZAN, 玉津浦木型製作所, 千葉トヨペット, ティエムシー, デンソー, 東日製作所, 東洋システム, トヨタレンタリース千葉, 日本製紙クレシア, ノウム, ハイレックスコーポレーション, 深井製作所, 富士精密, マーレジャパン, 三菱マテリアル, メタルワークス, ユタカ技研, ロブテックス, ワークスベル, カルソニックカンセイ, 協和工業, 京葉ベンド, 葵不動産, サイバネットシステム, 住友電装, ソリッドワークス・ジャパン, 千葉大学工学同窓会, 東北ラヂエーター, 日本軽金属, 日信工業, 日本精工 (NSK), 日本発条, ビルドタメージ, ヘンケルジャパン, 丸紅情報システムズ, ヤマハ発動機, ヤワタホーム, プラスミュー, 茂原ソインサーキット, レイクラフトレーシングサービス [Spetial Thanks]

千葉大学工学部, 千葉大学工学部実習工場, 千葉大学自動車部, ホンダマイスタークラブ, レーシングガレージENOMOTO



11

静岡大学 Shizuoka University

●メンバー

[CP] 村上達亮, [FA] 本澤政明, [FA] 福田充宏, [MBR] 磯川紗希, 笹井裕司, 一毛大吾, 鈴木寛史, 中西勇人, 能城冬馬, 中村匠, 伊良原弘也, 上杉和音, 倉健雄, 神野健一郎, 富田皓也, 野村享佑, 長谷川桃子, 畑田峻介, 石井翼, 板羽紀彦, 古賀友也, 小島利文, 佐々木敦哉, 鈴木雅典, 関口大貴, 高平颯, 武智健太郎, 豊田千沙都, 藤井烈, 松原龍希, 樺山鈴菜, 谷澤太郎, 矢原裕大, 渡邊かおり, 石橋亮, 稲木淳, 宇野大智, 勝田晃希, 川端大輝, 松玄清司, 筑地俊太, 野田岳靖, 宮本航人, 望月友介, 横井壮太郎, 吉田和人, 若月祐樹, 伊藤光輝, 大石泰己, 渡部慧

●車の特徴とチームの抱負

エンジンレイアウトを変更してから3年。6年ぶりの全種目完走を果たした昨年度車両をブラッシュアップし、「Dive to Drive」というコンセプトのもと開発された「浜風」で念願の総合順位1桁を目指します。

●スポンサー

新日本特機, 機業鉄工所, IDAJ, 和光ケミカル, スズキワールド浜松, スズキ, NRS, エフ・シー・シー, デンソー, Bolton Works, ニコライトメタル, AKOYA high tech, NTN, 清水金属, 金子歯車工業, 浜松第一塗装, NIICO, CYBERNET, 深井製作所, 東邦テナックス, ジー・ゾーン, 梅澤鋳工, KYOWA, 東洋測器, ニコル・マーケティング, エヌエムビー販売, RAYS, マルイチ, TOHNICHI, 中山精機, 日信工業, ティエムシー, 渥美工業, 新日本ホール工業, AVO/MoTeC Japan, オムロン, CYAN, タイコ エレクトロニクス, 住友電装, R's Racing Service, 旭化成建材, 昭和飛行機, フジタ, SolidWorks, DAYTONA, MiSUMI, Quick Hamana, 静岡大学工学部ものづくりセンター, 静岡大学, takayanagi, 浜松鉄工機械工業協同組合, 小林工業, 桜井製作所, 国本工業, ハマニ化成, エフ・イー・シーチェーン, ソミック石川, 神津製作所, ミステック, ユニバンス, ウィットラボ, 日本ロック



12

大阪大学 Osaka University

●メンバー

[CP] 三橋結衣, [FA] 石原尚, [FA] 泉太悟, [FA] 津島将司, [MBR] 原田勢那, 池田州平, 鈴木修平, 岡田健太郎, 北野裕太郎, 小林義典, 納谷幸伸, 西村のどか, 松井太一, 松岡裕介, 今村和輝, 梶井省吾, 石田拓人, 井上寛之, 義田遼太郎, 井濱雅弘, 佐野悠介, 五十川弘行, 石浦寛文, 岩井祐太, 川畑智裕, 新宮義規, 鈴木統也, 高田裕佳, 中尾深人, 仲山賢一, 西尾小春, 松元開, 松本優作, 山下龍之介, 山根駿

●車の特徴とチームの抱負

今年度は、大会入賞をチーム目標と定め、これを達成するため、定量的な目標設定のもと、軽量化と低重心化を主軸とした車両設計を行いました。

●スポンサー

IDAJ, アヅマネジ, アルテアエンジニアリング, アルテクノ, アルトナー, RSコンポーネンツ, ウエダ, エヌ・エム・ビー, NTN, エフ・シー・シー, エフティテクノ, エパンスジャパン, 大阪大学, 大阪大学フロンティア研究センター, オートバックスセブン, オキソ, カナエ, 川崎重工, キノクニエンタープライズ, 協和工業, クボタ, グラフアイトデザイン, ケーヒン, 神戸製鋼所, 国営アルミ製作所, コトラ, 小松製作所, CKD, シグナルオート, JVCケンウッド, ジョブハッチ, 新日鐵住金, 鈴木機工, 住友電工ハードメタル, 住友電装, スリーエムジャパン, ソリッドワークスジャパン, タイガー製作所, 大成プラス, 大東ラヂエーター工業所, ダイハツ工業, ダイヘン, 津田駒工業, THK, ディックセル, 東京アルアンドデー, 桃源郷, ニッカル商工, 日信工業, 日本ワイアイグレイド, 日本発条, 日本オイルポンプ, 日本特殊陶業, ネジクル, ファロージャパン, 富士精密, プレニー-技研, ヘンケルジャパン, ホーベック, MathWorks, ミクニ, 水田製作所, ミスミ, 三井金属アクト, 三ツ安製作所, 湊川鉄工所, ミネベアミツミ, ミタテ工房, ユニオートブランニング, レアーズ, 和光ケミカル, ワコーテック



13 福井大学 University of Fukui

●メンバー

[CP] 藤田裕人, [FA] 新谷真功, [MBR] 栗木啓名, 小原怜大, 南部雅貴, 山本拓哉, 林克洋, 馬淵貴魁彰, 平田将大, 新居見絃, 八木渉, 吉田慎太郎, 浅井尚行, 石瀬新弥, 池本武史, 山田拓海, 坂田拓美, 大伴晃史, 清水翔平, 原島由樹, 中里紘基, 野村将志, 長谷川睦太郎, 古市和暉, 大野駿一

●車の特徴とチームの抱負

今年度は車両コンセプトを“Pleasure with Formula”とし、運転していて楽しいだけでなく所有していること自体を楽しめる車両を開発しました。グループAでのエンデュランス走行、日本自動車工業会会長賞受賞、そして目標である総合順位10位獲得をメンバー全員で目指します。

●スポンサー

スズキ, 日本発条株, MathWorks, 協和工業, AKI RAX, 深井製作所, 江沼チエン製作所, AVO/Motec JAPAN, ハイレックスコーポレーション, ミスミ, 三五, 青山製作所, テクノイル・ジャポンK.K., 住友電装, 東洋電装, 協永産業, 大同DMソリューション, 日本ヴァイアイグレイド, アルテアエンジニアリング, ティエムシー, プレニー技研, 福井商工会議所, 丸五ゴム工業, NTN, ジャパンポリマーク, 草島ラジエーター工業所, カルソニックカンセイ, 神戸製鋼所, ソリッドワークス・ジャパン, 吉岡幸株式会社, 福井大学先端科学技術育成センター, 宇野歯車工業株式会社, 福井県立坂井高等学校, 中健商店, LinkMaker, TOP, ホクシン, エイチアンドエフ, TAYASU, ナック・ケイ・エス, キノクニエンタープライズ, 日信工業株式会社, アネブル, ヘンケルジャパン, 日野電子, ツボカワ工業, タカスサーキット, 富士精密, エヌ・エム・ビー販売, 株式会社オートショップ福井, 岩崎機型, 日本イーエスアイ, ニフコ, オートパックスセブン, オエティカジャパン, エスユーエス, ワークスベル, 茶谷鉄工所, 共和電業, 丸文通商, カーネーション, エイティエス, イワシタ, サルックス, タニダ



14 東京都市大学 Tokyo City University

●メンバー

[CP] 谷内達矢, [FA] 三原雄司, [MBR] 佐藤晃大, 河野直人, 福原大輝, 蛭田祐希, 坂本悠輔, 船瀬裕生, 長網光里, 和田正平, 三浦龍徳, 高瀬文太, 山田修宇, 和田遼介, 千田力, 児玉佳祐, 永井翔一朗, 金元海斗, 越智博太郎, 五十嵐大輝, 大月寛之, 鈴木雅也, 伊藤峻亮, 正田将野, 島崎雅史, 飯野雄基, 雑賀燦太, 根岸良成, 永野裕介

●車の特徴とチームの抱負

今年度は2ヵ年計画を立てました。今年度の車両、M2018は「レスポンスマシン」をコンセプトに掲げ、車両のレスポンスを高めた車両を目指しました。2ヵ年計画の1年目として、土台づくりとしてまずはしっかり完走し、総合6位を目指します。

●スポンサー

AVO/MoTeC Japan, NTN, オスコ産業, イワモト, キノクニエンタープライズ, KYOWA エンジンエアリングラボラトリー, 小山ガレーズ, ソケットセンター, 東京アールアンドデー, パイオラックス, ハイレックスコーポレーション, 不二製作所, 富士精密, ミノルインターナショナル, レーシングサービスワタナベ, 協和工業, 小原歯車工業, サイバーネットシステム, ジュニアモーターパーククイック羽生, スズキ, 住友電装, ソリッドワークスジャパン, 帝都ゴム, 東洋電業, 日軽金アクト, 日産自動車, 日信工業, 日本軽金属, 日本発条, 古河電池, 本田技研工業, マイスタークラブ, 北村工業, 日研製作所, ペア, UDトラック, IDAJ, 京業バンド, 平山自動車工業, 深井製作所, 東洋電装丸山ラジエーター工作所, ムサシ, タシロ, 伊藤精密溶接所, 中村鉄工所, プラスミュー, トヨタレンタリース東京, IPG Automotive, ラストラーダ, コダマコーポレーション, 南デザイン, yamada, ジョブハッチ, オートリブ, フォルシアジャパン, 加藤製作所, コトラ, SUBARU, HKS, サウスコジャパン



15 日本工業大学 Nippon Institute of Technology

●メンバー

[CP] 門前光佑, [FA] 中野道王, [FA] 安原鋭幸, [MBR] 宮内崇成, 高澤悟, 酒井達也, 園田晃一, 雨宮裕貴, 本多海雅, 川島史也, 戸松拓海, 高野喜一, 小花真彦, 鈴木駿介, 濱口彰真, 鶴田晃大, 前島泰樹

●車の特徴とチームの抱負

今年度車両はシャシー軽量化による運動性能向上を目指し昨年度車両から設計を大幅に変更しました。約30kg軽量化した車両でシングルナンバー獲得と5年連続完走を狙います。

●スポンサー

日本工業大学, 日本工業大学工友会, 本田技研工業, ジュニアモーターパーククイック羽生, はらっぱーく富代, 日信工業, ソリッドワークスジャパン, MoTeC, 富士精密, 和光ケミカル, レイズ, NTN, キノクニエンタープライズ, 須藤勝一, エフ・シー・シー, シルクマター, 協永産業, 栄鋼管, プラスミュー, アイ・アール・エス, 忍機工, 甘菜一男,

大島オート, オーテック鈴鹿, トヨタレンタリース春日部東口駅前店, プラスプラスチェックス, モトリバティ, HBM, 石川インキ, IDAJ, トウヨーネジ, 日光溶剤, セロ, ミスミ, 市光工業, ヘンケルジャパン, エヌ・エム・ビー販売, 沢井建材店, ヒー・ハイスト精工, 小金井精機製作所, 新韓国製鉄, 久保修一, ビーエムシー, 山崎技研工業, RAC, 石原金属化工, 興研, スクーターックジャパン, APCエアロスベシャルティ, グローバル, VSN, ウェストレーシングカース, BRAID, 三協ラジエータ, FCデザイン, サウスコジャパン



16 岡山大学 Okayama University

●メンバー

[CP] 比留間裕, [FA] 河原伸幸, [MBR] 川島彰裕, 岡本一真, 竹中優加, 平井珠也, 三宅大貴, 東出悠翔, 三宅航平, 宮崎悠, 田島響, 藤井章博, 藤枝幸大, 奥村颯太, 盛元達雄, 鈴木裕由, 小笹航輝

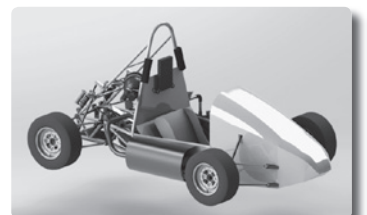
●車の特徴とチームの抱負

昨年は信頼性に重きを置き全競技完走達成しました。今年は速さへの追及をしトップ10入りを狙います。

●スポンサー

内山工業, 岡山国際サーキット, 川崎重工業, アールエーシー, IDAJ, Gamma Technologies, アントライオン, アルテアエンジニアリング, イグス, 石原ラジエーター工業所, AVO/MoTeC JAPAN, 日本精工, NTN, エフ・シー・シー, FCデザイン, オーエスジー, 岡山科学技術専門学校, 奥平パイプ興業, OptimumG, キノクニエンタープライズ, キャスト, 協和工業, 倉敷化工, ケーマックススピード, 神戸製鋼所, 三協鉄鋼, サンボーエンジニアリング, 山陽レジン工業, JXエネルギー, 新生産業, スズキ, 住友電装, ソリッドワークス・ジャパン, タイハツ工業, TMC,

テイクオフ, テクノイルジャポン, 東日製作所, 東京測器研究所, 東洋コルク, 戸田レーシング, ナカシマプロペラ, 日進機械, 日信工業, 日本精工, 日本発条, ヒラノ, 日本ヴァイアイグレイド, 福島化工, フジック, プラスミュー, プロト, プロスタッフ, マリンプロト, 三国工業, ミスミ, 三井造船, 三菱自動車, 三菱日立ツール, テクノイル・ジャポン, 安田工業, ライト電業, ライドオン岡山, ラ・ストラダ, レイズ, ロックペイント, ワークスベル, 岡山大学工学部, 岡山大学創造工学センター



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

17 KASETSART UNIVERSITY

●メンバー

[CP] Patcharakorn Wattanapanom, [FA] Prapot Kunthong, [MBR] Yasinthorn Seebuasod, Nutthamon Nukooldit

●車の特徴とチームの抱負

●スポンサー

NO DATA

18 茨城大学 Ibaraki University

●メンバー

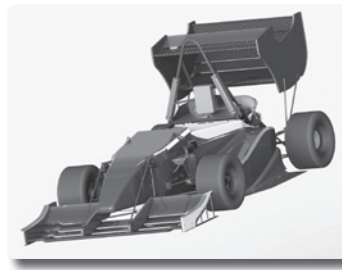
[CP] 丸山敬太, [FA] 西野創一郎, [MBR] 栗原大輔, 坪井延晃, 伏見輝, 田中碩人, 二階堂俊, 岡勇希, 村田拓弥, 藤大輝, 勝勇気, 高橋大士, 樋熊航, 小田中明文, 大熊悠斗, 金野凌

●車の特徴とチームの抱負

今年度マシンコンセプトを「Optimum F」としました。昨年度マシンコンセプトのFastest with Ease (速さと扱いやすさの両立)を踏襲し、車両運動を決定付ける様々なForce、各部品にFunctionをOptimum(最適化)することで、総合優勝を目指します。

●スポンサー

アート科学, IDAJ, 愛和精密製作所, アキレス, 旭化成建材, アンダーポレーション, アキバ, アルテアエンジニアリング, アルトナー, アンジスジャパン, 石川インキ, ノック, 茨城県自動車整備振興会, 茨城トヨタ自動車, 茨城トヨペット, 茨城プライベート工業, 今橋製作所, 岩手製作所, エイチワン, NE-テック, エム・エム・ビー, 販売, NOK, NTN, オエティカジャパン, 大川精機工業, 大竹製作所, オートバックス, セン, オートランド, テクノ, オートリブ, Oveon, AB, 尾又運送, 小田中リンゴ園, 加倉井総業, 川全産業, キノク, エンタープライズ, CAST, 協和工業, クオドラント, ボリベン, ジョバ, 光通工業, ココファクトリー, コトラ, コパックス, 小峰製作所, サイバ, ネットシステム, サウス, コジョバ, 幸手, スプリング, サムシグ, コーポレーション, 三桜工業, 三和機械, シーメンス, シェア, ジャパン, JINWAY, JSP, 重松製作所, ショウエイ, 常盤モーターズ, 新栄製作所, 新電元工業, ススキ, 鈴木工業所, 住友電装, 関根敏工所, 清和製作所, 相模, 染めQ, テクノロジ, ソリッドワークス, ジャパン, タグ, 多賀工業, タマディック, フジ電子, 豊岡製作所, THK, テル, 東京アルアンドデー, 東京測器研究所, トーキー, 東日製作所, 東プレ, 東北ラヂエーター, 東洋電機, トタル, プリカン, グンゾウ, 澤田製作所, トヨタ, 日興工業所, 日昌製作所, 日新鋼管, 日信工業, ニフコ, 日本圧着電子製造, 日本製紙クレシア, 日本ドライケミカル, 日本コビカ, Husqarna Motorcycles Japan, パルスター, 常盤木材, 日立金属, 日立金属工具, 康木精機製作所, ファイバックス, フォモジャパン, フォルム, VSN, 深井製作所, フクダ, 富士機油, グラム, ハンテラ, ジャパン, プラズミュー, プロスタック, プロテック, ベンセル, ベルカ, トマール, ファイバー, 本田技研工業, マークス, 丸ハミ, ミスミ, 三菱, 小松, トラクバ, 水戸工業, 南高野医院, 村田工業所, 柳下技研, やまや, 木型製作所, UACJ, ユーコ, ユキ製作所, ユニキャスト, ユニーク, テープ, ココト工業, ヨシダ, Raycraft racing service, 薬谷製作所, 天谷勉夫 (TEAM AMG) 植, 末永, 植



19 立命館大学 Ritsumeikan University

●メンバー

[CP] 桑原巨尚, [FA] 渡辺圭子, [FA] 上芝生裕, [FA] 乾広久, [MBR] 富江慧, 森正峻太, 糸井晴哉, 西幸一郎, 橋本一樹, 奥村俊之

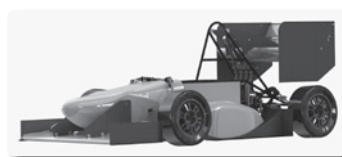
●車の特徴とチームの抱負

今年度、弊チームは総合優勝を目指してほとんど全てのパーツの設計を見直し、大幅な車両アップデートを行いました。全力を尽くします。

●スポンサー

Altair, APJ, ATS, AUTO CRAFT, AVO/MoTeC Japan, BEAR inc., Bosch, CAST, Cradle, GANSAN, Henkel, HI-LEX Corporation, HOPEC, IDAJ, inoac, IPG Automotive, MISUMI, MOTUL, NKN, Nifco, NOK, ofa, PLUSu, SKデザイン, Solize Products, SPAL Automotive, TOP LINE, 新東工業, 石原ラジエーター, エヌ・エム・ビー, オカノプラスチック, 川崎重工, キノク, エンタープライズ, 神戸製鋼所, サンキン, サンコ銅業, ジェー・アイ・エヌ, 住友電装, ソリッドワークス・ジャパン, 大建工業, 徳島カム, 日信工業, ニチリン, 日本精工, ねじの山崎, 能

勢鋼材, バイク工房岩城, ファーストモールドディング, 松本金属, ヤマモトレーシング, 原製作所, 梅村技研, 深井製作所



20 大阪工業大学 Osaka Institute of Technology

●メンバー

[CP] 江口康一郎, [FA] 桑原一成, [FA] 井原之敏, [MBR] 川村高輝, 菊田明範, 久保翔太郎, 谷森友哉, 津森翔登, 安藤光希, 出原諭行, 上田直樹, 内山享哉, 太田勝也, 川上拓馬, 清水凌, 浜口拓也, 藤畑有希, 湊輝行, 三村康貴, 安田蓮花, 柳田隆盛, 芳賀敦也, 小島なつめ, 永瀬進之介, 上原卓也, 伊通雅貴, 山崎一鷹, 永井晴基, 岸下凜太, 染谷幸之助, 宮崎哲郎, 木村光, 藤居幹哉, 大須賀陸葵, 佐竹航, 武井優子, 谷欽太, 田村豪規, 徳永匠真, 島中聖弥, 古川慎也, 三浦光貴, 村上大夢, 今榮仁志, 平尾拓也, 森村亮太

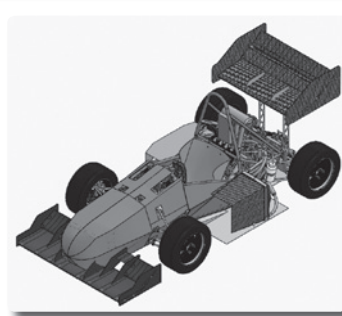
●車の特徴とチームの抱負

昨年度は記念すべきチーム10周年、10台目のマシンで全種目完走を果たしました。弊チームは、創設以来「何よりも経験を」をチーム理念とし、自作にこだわったマシンを作り上げてまいりました。11年目のレガリアは動的種目での完走、表

彰台を目指します。今年度マシンREG11は四気筒エンジンのパワフルさをコーナリングに生かす。旋回に特化したマシンで表彰台を目指します。

●スポンサー

スズキ, ソリッドワークス・ジャパン, ヤマト, イーコット, ZION, 舞洲インフィニティサーキット, 日ボリ化工, 布施真空, 水田製作所, エクセディ, レーザーテック, ビーズサブライ, サムテック, 谷川電機産業, 日置電機, 坂口製作所, 大阪パネ工業, コトラ, ホンダテクノフォート, VSN, 久門紙器工業, エフシー・シー, 住友電装, タカタ, NANIWAYA, プロジェクトミュージー, カーボートマルゼン, 日信工業, 協和工業, グループ・エム, NTN, 興研, デンソー, オーエスジー, 大阪フォーミング, ニコフ, イグス, ジョバ, ハッチ, IDAJ, アルテアエンジニアリング, 日本ワイアグレイド, セネテック, 東洋電装, ハードロック工業, 中島工業, CAST, オーセットジャパン, 大東ラジエーター工業所, ワークスベル, オクノグローバルテック, シングナル, 深井製作所, 日双工業, エム・シー・エス, ノースヒルズ溶接工業, フェイス



21 早稲田大学 Waseda University

●メンバー

[CP] 藤井裕斗, [FA] 石井泉, [FA] 宮下朋之, [FA] 佐藤真, [MBR] 鈴木峻大, 小河広明, 小野寺隼, 富田純, 荒井貴裕, 半田丈大, 内山晃大, 鈴木大樹, 立岡俊人, 片原哲宏, 五十嵐隼, 伊藤渚, 柳奇辰, 上入佐慶太, 青沼将太, 丸山達也, 市毛貴大

●車の特徴とチームの抱負

“高い限界性能とその引き出し易さ”をコンセプトにWFP2018ではパワートレイン系の設計変更やエアロパーツの搭載を行いました。昨年果たせなかった総合10位に再び挑戦します。

●スポンサー

NTN, KYB, ジュニアモーターパーク クイック羽生, スズキ, ソリッドワークス・ジャパン, 太陽, 中川産業, 日本ビストンリング・マレー・ジャパン, UDトラックス, ライフリング, レゾニック・ジャパン, ランドマークテクノロジ, RAC, アッソ・インターナショナル, イグス, 石原ラジエーター工業所, ウエストレーシングカーズ, ウエダ, エフ・シー・シー, エヌ・エム・ビー販売, オーゼットジャパン, オートフォース, キノクニエンタープライズ, 協永産業, 共成, 協和工業, 公進ケミカル, コトラザム・ジャパン, 七福金属, 住友電装, スリーエムジャパン, ダウ化工, ティ・クラフト ネット事業部, テクノイル・ジャポン, ニシムラタイヤ, 日信工業, 日本ユピカ, 深井製作所, プロテクト, プロト, ミスミ, Moto Liberty, UACJ, リョービ, 旭スプリング製作所, サカイ産業, タマチ工業, DMM.com .make事業部, 畑野自動車, Rush Factory, REIMAX, 早稲田機友会, 早稲田大学草鹿研究室, 早稲田大学宮下研究室, ものづくり工房, 工作実験室, 熱工学・流体・制御実験室, 早稲田大学自動車部, 個人スポンサーの皆さま



22 静岡理科大学 Shizuoka Insitute Science and Technology

●メンバー

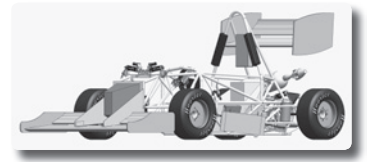
[CP] 杉浦聖大, [FA] 野崎孝志, [FA] 十朱寧, [FA] 野内忠則, [MBR] 樽林龍也, 古谷優知, 上口直樹, 久保田健斗, 齊藤駿, 賤機弘樹, 中野瑛祐, 永井智崇, 山田留奈, 宿島圭人, 藤田絵里香, 縣盛也, 安達佳祐, 岡本一茂, 柏木亨之, 木下雄介, 齋藤諒弥, 鈴木智博, 芹澤夏生, 平野桂也, 本多亮, 松井一将, 村松海渡, 谷野寛紀, 山内健太, 山本雄也, 渡邊爽, 大塩歩夢

●車の特徴とチームの抱負

昨年度達成できなかったエンデュランスファイナルを目指し、マシンの熟成を図りました。昨年以上の走りを目指し15位以上を目指します！

●スポンサー

スズキ, ダイキン工業, 橋本鉄工所, ソリッドワークス・ジャパン, 鳥居自動車, ユニバンス, NTN, デイトナ大同工業, 関ものづくり研究所, THK, 協和工業, センサー・テクノロジーズジャパン, オエティカジャパン, タイコエレクトロニクス, 矢崎総業, アイ・アール・エス, 小楠金属, SHOEI, 深井製作所, ユタカ技研, エヌ・エム・ビー販売, プロトラッド, ザム・ジャパン, イグス, ISK, ミスミ学生ものづくり支援, 住友電装, 協永産業, ウエストレーシングカーズ, 富士コミュニケーションズ, 小糸製作所, 富士ゼロックス, ベルキャリエール, 東芝, 鈴与商事, 鈴与システムテクノロジ, 鈴与建設, 静岡ビルサービス, 中央発明研究所, 東日製作所, MathWorks, アルトナー, 日信工業, 富士精密, 呉工業, IDAJ, ロード・ジャパン, キノクニエンタープライズ, 日本発条, 柴田車輛



23 東海大学 Tokai University

●メンバー

[CP] 月村雄太, [FA] 加藤英晃, [MBR] 中道大貴, 久保田悠斗, 窪松大河, 山本皓太, 村田凌太郎, 清水祥平, 葛西進哉, 当麻曙音, 前田豪太, 鈴木遼, 山下璃良威, 清水統生, 坂田玲音, 藤井洋之, 西山健登, 三浦希, ケイ チャーウン, 山岸太一, 西山幸宏, 松浦洋也, 鹿嶋裕作, 出雲憲, 岸正隆, 清水悠稀, 松田拓哉, 高橋潮磨, 河野壮一郎, 土屋葵, 木村優希, 徳武日向, 福地健人, 村澤輝, 成田理南, 伊藤夕人, 小長谷遼太

●車の特徴とチームの抱負

Vツインエンジン・モノコック・フルエアロのパッケージングを採用して4年目になり、熟成が進んできました。今年度はモノコック形状変更やプッシュロッド採用など新たな試みも取り入れて大会総合10位を目指します。

●スポンサー

スズキ, デンソー, トタル・ルブリカンツ・ジャパン, ミクニ, N.A.C.T, 井上ボーリング, TAN=EI=SHA WHEEL SUPPLY, 日本ヴェテック, 及川製作所, 武藤工業, ビーエルエム, ホルケーノ, コーロード, 平塚イトウネジ, プライルジャパン, 日信工業, サイアン, 深井製作所, 丸紅情報システムズ, AVO/MoTeC JAPAN, ミスミ, 東海パネ工業, ソリッドワークス・ジャパン, タマチカム, ニフコ, 東科精機, 京王観光, 東海大学機友会, エヌ・イー, HPCシステムズ, 大井松田カートランド, 高砂産業, 丸山ラジエーター, 福岡ゴムタイヤサービス, 石原金属化工, 新日本フェザーコア, ウエストレーシングカーズ, レント, 鈴村製作所, ヘンケルジャパン, 福井鋸螺, プライロジック, サイバーネットシステム, IDAJ, オートマックス, ランドマークテクノロジ, 金子歯車工業, 日本ヴィアイグレイド, NTN, 日立金属, エヴォニックジャパン, アルテア, 和光ケミカル, 鈴英, 東芝機械, 東海大学チャレンジセンター, エム・エヌ・ビー販売



24 National Tsing Hua University

●メンバー

[CP] LIN, YI-HSIANG, [FA] Lin, Chao-An, [MBR] POE, WILLIAMS, YU, HUNG, CHING-YU, CHIU, CHEN, TZU-CHING, WANG, YUN-CHI, WU, JUI HO, LAI, NIEN-CHUN, CHAO, GUI-SHENG, TUNG, WEI-TING, YEH, CHEN, LEE, PEI-JU, LIN, TING-WEI, FAN, CHI-CHUN, WU, SHAOCHI, Chen, Tai-Jung, LIU, YU-WEI, HSU, EN-WEI, TSAI, CHEN-YANG, CHOU, TZU-CHIEH, CHEN, YU-AN, CHAN, CHING-JUI, HSIEH, SHENG-HAN, CHEN, ZUO-REN, CHIU, YU-RU, LIU, YI-LIN, LUO, YOU-WEN, CHIEN, CHENG-CHUN, HAN, LE, HSU, CHENG-HUAN, LIN, YI-HSIANG

●車の特徴とチームの抱負

This year is the third year that we participate in the competition. Although the short history that we have, we have made progress in our ranks. But we don't

stand still, we manufacture two cars (one is EV, the other is ICV) in this year JSAE.. Moreover, Due to getting more familiar with the design of race cars, we hope that we will make big progress in the 2018 JSAE.

●スポンサー

Adata, Fittech, Argosy, KYMCO .Inc, ICP, DAS, TITC, Racingbros, KS POWER, aRacer SpeedTek, Eizawa, TAIWAY LTD., FCC, Wel&Cut Co., LTD, T&K ENTERPRISE CO., LTD, FOUNDER LAND., WAHLEE., cfphd, DSYAS PAINT, Triones, ENERGUMEN, CHROMA ATE INC., Hong Yu Electric Co., Ltd., Cheer Time Enterprise Co., LTD, Robert Bosch GmbH, Delta Electronics, Inc., YEN SUN TECHNOLOGY CORP., KSS, powertronics, SINBON, Advantech Co., Ltd., Keysight Technologies, System Access Company Ltd., igus® inc., ENDRICH CO., LTD, ASAZAWA INDUSTRIAL CO., LTD, FORMOSA TAFFETA CO., LTD, YANGMIN



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

25 ホンダテクニカルカレッジ関東 Honda Technical College Kanto

●メンバー

[CP] 坂本直樹, [FA] 竹中弥月, [MBR] 古賀慶太郎, 関口真也, 宮崎丈, 池谷宗一, 王桐淋, 神澤圭介, 小久保晶康, 島野湧生, 須藤康人, 高木涼, 橋本恭輔, 石井香奈子, 藤田愛菜, 川原将志, 池田力, 下方健生, 仲村清洗, 山口勝暁, 入江大樹, 大曾根サラ, 小崎尊志, 藤川虎太郎

NO DATA

●車の特徴とチームの抱負

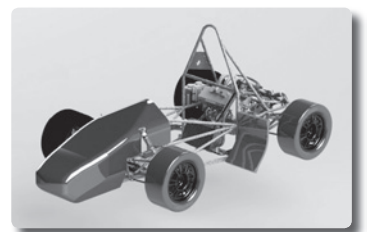
●スポンサー

26 東京農工大学 Tokyo University of Agriculture and Technology

●メンバー

[CP] 石川遥登, [FA] 鎌田崇義, [MBR] 牧野真大, 佐藤建都, 関根和樹, 高橋良平, 寺原彬弘, 稲葉遼, 宮崎晃弘, 遠藤大翔, 菱沼祐太

株式会社, マイナビ, ユタカ技研, 隆盛工業, レイズ, レノボ・ジャパン, 和光ケミカル, 東京農工大学機械システム工学専攻, 東京農工大学機友会



●車の特徴とチームの抱負

昨年はエンデュランス完走にもかかわらず29位という悔しい結果となりました。今年度は昨年度よりキープコンセプトとしつつ、各部の熟成によって総合20位以上獲得を目指します。

●スポンサー

NOK, NTN, F.C.C., FCデザイン, 加藤カム技研, 金子歯車工業, 上島熱処理工業所, カルソニックカンセイ, キノクニエンタープライズ, 協和工業, ソフトウェアクレイドル, クロスロード小山, 京葉ベンド, コトラ, 三協ラジエーター, ジョブハッチ, 住友ゴム工業, 住友電装, ソリッドワークス・ジャパン, 大同工業, タイヤフィッティングサービス, タカタ, THK, ティラド, DMM.com, DMM.make, 中井インターサーキット, 新高ギヤー, 日本自動車大学校, ニチリン, 日信工業, ニッポンレンタカーサービス, ハードロック工業, 配線コム, 深井製作所, 本田技研工業

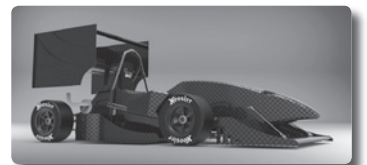
28 上智大学 Sophia University

●メンバー

[CP] 田中アレックス, [FA] 鈴木隆, [MBR] 大津悠作, 佐々井宏典, 田中郁朗, 坂井創, 遠藤貴郁, 福田元樹, 村田悠司, 木村拓海, 堀江諒, 梶木健斗, 久保田友宏, 松尾春輝, 荒武成美, 長田雅之, 嶋津光希, 高居真菜, 杉村瞭, 木村一穂, 藤田雪乃, 安藤祐貴, 藤井諒太郎

●スポンサー

ヤマハ発動機, IDAJ, SHコンサルティング, 日本サン石油, 岩倉溶接, 不二WPC, 深井製作所, マテリアライズジャパン, オクノグローバルテック, GAT, AVO/MoTeC Japan, ティン, エムバサンド, 青島歯車, Schrotto Racing, ミヤキ, OZ Racing, 旭スプリング, アルテアエンジニアリング, ミヤコ, ヘンケル, NTN, Calspan, 富士精密, VI-grade, 平垣製作所, Ins-R, ファロージャパン, ACM, ダウ化工, レーザーマックス, Textreme, CD-adapco, イグス, ボッシュ, 興津螺旋, 日立物流バンテックフォワードディング, PTCジャパン, UDトラックス, モンスターエナジー, 上智大学テクノロジーセンター, Mathworks Japan, 茂原ツインサーキット, 日本自動車大学校, 童夢, レゾニックジャパン, 光タイヤ, 昭和飛行機工業株式会社, 田口型範, 東京R&Dコンボジット



●車の特徴とチームの抱負

今年度は、SR17の車両コンセプトである「The Final Evolution」をもとに、エアロパッケージを再定義し、デザインの向上とさらなる軽量化を行いました。今年度は世界でトップレベルの競争が出来る車両を作り上げていきます。

29 九州工業大学 Kyushu Institute of Technology

●メンバー

[CP] 室津遼, [FA] 河部徹, [FA] 森直樹, [MBR] 上野友基, 大友晋輔, 桑野偉大, 中尾薫平, 中根寛史, 山口駿介, 池田周平, 浦野夢希, 小西剛史, 柴田将志, 筒井翔太郎, 中村誠, 林田弦樹, 三井悠也, 石坂周平, 高崎泰治, 石田悠樹, 石丸博恵, 岩佐康生, 上原隆輝, 加倉誠勝, 河村和哉, 川本美那, 小林春也, 田中裕夢, 長坂春花, 三浦隆大, 山本康太郎, 池畑颯馬, 上原海人, 川元健嗣, 窪海史郎, 長下哲也, 吉川翔大, 浦本大輝

●スポンサー

IDAJ, 旭化成建材, アルトナー, イグス, 石原ラジエーター工業所, Ins-R, ウエストレーシングカーズ, エア・ガシズ北九州, HPCシステムズ, AVO/MoTeC JAPAN, NTN, エフ・シー・シー, オフィスケイ, 川崎重工業, キノクニエンタープライズ, 九州工業大学機械実習工場, 協和工業, 神戸製鋼所, サイアン, 佐々木工業, ジェービーエム, 橋本製鉄所, 住友電装, ソフトウェアクレイドル, 大成プラス, 高田工業所, 高橋工機, デンソー, 東洋電装, TONE, トレイルバックス, 日本トーター, 日本発条, 日本軽金属, 日本ウエイグレイド, 深井製作所, 富士精密, プライムガレーズ, プロト, ヘンケルジャパン, 前田金属工業, マッハ, ミスミグループ本社, ミネベアミヤキ, 明専会, モーターショップ・ネスト, ヤマナカコーキン, ランテック, レーシングサービスワタナベ, 和光ケミカル



●車の特徴とチームの抱負

今年度は昨年度の失敗を糧に、チーム初となるエアロデバイスや完全自作電子スロットルの導入など攻めた開発を行い、勝てる車両を目指しました。新しい技術を武器に、シングルナンバー奪還を目指します。

30 山梨大学 University of Yamanashi

●メンバー

[CP] 柳沢正尚, [FA] 角田博之, [MBR]

●車の特徴とチームの抱負

マシンコンセプトである「Man Machine Communication」を実現するために、すべてのパーツの再検討を行い新しいことにチャレンジしてきました。操作性を向上させるべく開発したYFR18で総合順位10位以内を狙います。

●スポンサー

スズキ,天野工業,イズミインターナショナル,NTN,エフ・シー・シー,おいしいぶどう屋さん,おがた歯科医院,オーセットジャパン,オートボックスセブン,笠井歯科医院,河村自動車,協和工業,クリフ,サンキン,サンポー,機業鉄工所,スポーツランド山梨,ソリッドワークスジャパン,タカタ,中央技研,ティ.エム.ワークス,トヨーコーケン,日信工業,日本発条,ハイレックスコーポレーション,FUKASAWA,藤精機,ミスミ,三菱アルミニウム,モーターイズム編集部,山梨工業会,山梨トヨタ自動車



31 山陽小野田市立山口東京理科大学 Sanyo-Onoda City University

●メンバー

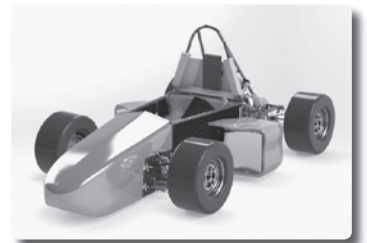
[CP] 金城克司, [FA] Takao Kijima, [MBR] 村中凱,菅江雄次,大橋優,田中意大,川崎悟史,大谷優也,村上和士,長濱新一郎,浦岡寛,武田陸,坂井洸太郎,福浦拓真,早稲田新也,中西勇樹,中西亮太,藤原正和,金城克司,行川裕也,渡部隼大,久保田凌平,武田翔馬,城戸兵庫,小林拓夢

●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両コンセプトは前年度と同様に「リニア感のある操縦性」です。リニア感のある操縦性を実現するため、低重心化や各パーツの軽量化を行いました。3年連続の全種目完走し、15位以内を目指します。

●スポンサー

サンライト,VSN,和光ケミカル,富士精密,ダウ化工,タカタ,nest industry,住友電装,ミネベア,本田技研工業,ミスミ,ソリッドワークス・ジャパン,イケアフォーミュラ,寺田製作所,オートエグゼ,THK,日信工業,キノクニエンタープライズ,エフ・シー・シー,ナチュラサーキット,内田鋼機,NTN,西村鉄工所,かさま工芸,やまと工業,エーモン工業,ウエストレーシングカーズ,ザム・ジャパン,山口東京理科大学,ホンダマイスタークラブ,協和工業,ブリオテック,ロードスタークラブオブジャパン,山陽ツール,協永産業,嶋田工業,MZRacing,深井製作所,ナチュラサーキット,サイバネット,DID,デンソー,津留自動車工業,西日本自動車学校,長州産業,山口マツダ,HPSヤマガタ,ゼネラルエンジニアリング,Road Star Four,アルテアエンジニアリング,亜細亜製作所,スクーテックジャパン,石原ラジエーター工業所



32 神戸大学 Kobe University

●メンバー

[CP] 篠原諒, [FA] 白瀬敬一, [MBR] 西村巖,吉田淳之助,小林和樹,三宅俊輔,廣中大樹,佐藤文,浅岡大輝,神田大河,平山達士,前山公平,辻健太,木村剛基,第十祐幹,奥田珠貴,宮谷洸気,林卓見,朴一樹,山岸瑞歩

●車の特徴とチームの抱負

●スポンサー

NO DATA

33 Harbin Institute of Technology at Weihai

●メンバー

[CP] Beihong Liao, [FA] Jianfeng Wang, [MBR]

●車の特徴とチームの抱負

HRT was established in November 2009, and it is one of the national teams to participate in the first event of FSC. Based on domestic but look international, and four stations in SFJ and one in FSG showing the world Chinese FSAE style. Besides HRT is also the pioneer of the monocoque, carbon fiber axle, suspension, and one-piece full carbon fiber rim.

●スポンサー

Guangwei, Menshine, Wanfeng, MITSUBISHI MOTORS,continental,MOTUL,changlu,IMK,ANSY S,MSC,,igus,IPG,TUOYU,cashem



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

34 King Mongkut's University of Technology Thonburi

●メンバー

[CP] Phunyawat Thongnual, [FA] Asst. Prof. Anak Khantachawana, [FA] Asst. Prof. Chawin Chantarasenawong, [FA] Dr. Danai Phaoharuhansa, [MBR] Anakorn Kanoksilp, Siriganya Kampanthong, Tananun Panthong, Theerapat Thongbai, Meen Masamandana, Mekkaradkeeta Kalantananda, Tassirut Sutthiwong, Thanakorn Thanakij, Tharanat Sueboonprathueng

NO DATA

●車の特徴とチームの抱負

●スポンサー

35 岐阜大学 Gifu University

●メンバー

[CP] 薫田淳平, [FA] 菊地聡, [MBR] 伊藤洸一, 伊藤寛人, 大角真輝, 大坪奨平, 岡田和樹, 工藤雅彦, 國井翔太, 笹田和希, 角谷宏樹, 清藤進, 高橋裕汰, 堀山英杜, 牧田竜太, 八木将起, 山田朋, 吉川昇吾, 落合優介, 中林草太

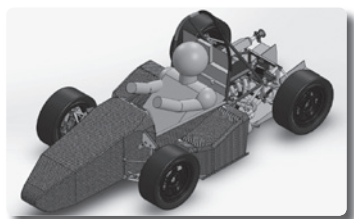
●車の特徴とチームの抱負

「車両の熟成」を今年のチームコンセプトに掲げ、昨年度の問題点を改善した完成度の高いマシンを追求いたしました。
今年度は、3年連続全種目完走と、総合順位15位以内を目指します。

●スポンサー

スズキ, 岐阜車体工業, 光製作所, 橋葉鉄工所, 岐阜ギヤー工業, 日信工業, NTN, シバ金型, 杉山, 住友電装, 近藤科学, ツゲプラセス, 深井製作所, T.M.D., ソリッドワークス・ジャパン, 古河電池, 早野研工, アルテアエンジニアリング, センサー・テクノロジー・ジャパン, マキタ, シーシーアイ, オスコ産業, 高橋鉄工所, 岩田製作所, 小熊

製作所, フクダ精工, 服部溶接鉄工所, 大同工業, 鍋屋バイテック, エフ・シー・シー, 三田洞自動車学校, キノクニエンタープライズ, 中部化研工業, 日本トムソン, 大同DMソリューション, スズヒロフォークリフト, アサヒフオージ, DICマテリアル, 岐阜プラスチック工業, トリニティ, 太平洋工業, アネブル, ナベヤ, 片野商会, 下関パッキング, 若園精機, 東日製作所, 日本発条, アイシン精機, 金子歯車工業, 奥伊吹観光, プラスミュー, オエティカジャパン, 石原ラジエーター工業所, 澤商, ヤスモク



36 久留米工業大学 Kurume Institute of Technology

●メンバー

[CP] 宮本大毅, [FA] 東大輔, [FA] 池田秀, [MBR] 平川亮祐, 服部雄紀

●車の特徴とチームの抱負

今年度は、弊チームの新計画の初年度となっており、足回りの変更や新要素の搭載など大幅な変更を組み込んだマシンとなっております。
動的な完走は絶対とし静的な得点向上の対策に努めました。
前年度より上を目指し頑張ります。

●スポンサー

スズキ, エッチ・ケー・エス, ソリッドワークス, NTN, ヤスナガ, B-FACTORY, 和光ケミカル, ホンダテクノフォート, 東京R&D, 高木鉄工所, 津留崎製作所, ミスミ, エジソン, FCC, 測上溶接, VSN, 住友電装, Ins-R, 深井製作所, RS watanabe, ゼネラルエンジニアリング, 西島板金工業, 上津レンタカー, NIICO, キノクニエンタープライズ, ミヤコ自動車, GOODRIDGE, KYOWA, 旅館たまた屋, DENSO, 東日製作所, センサー・テクノロジー・ジャパン, アウトソーシングテクノロジー, 久留米工業大学, 久留米工業大学同窓会, 久留米工業大学もの

づくりセンター, 久留米工業大学, 久留米工業大学同窓会御一同様, 久留米工業大学教職員の皆様, 久留米工業大学インテリジェントモビリティ研究所, 久留米工業大学加工プロジェクト



37 大阪産業大学 Osaka Sangyo University

●メンバー

[CP] 村田真奈, [FA] 上田博之, [MBR] 山崎大地, 吉本大起, 奥田宗晃, 寺田和磨, 嶋田裕太, 崎永龍一, 山崎風貴, 森本幹也, 角山誠治, 和田亮一

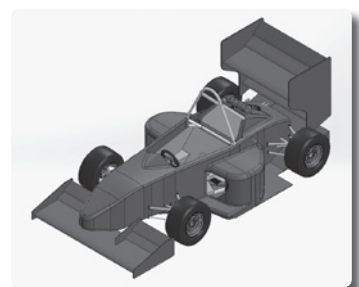
●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両はワイドトレッド・ロングホイールベース・ハイノーズを採用することで空力性能の向上を図りました。大会ではまず動的種目の全競技完走を目標とし、総合成績でも20位以内に入れるよう頑張ります。

●スポンサー

大阪産業大学, 川崎重工業株式会社, 株式会社JRC, 株式会社モリワキエンジニアリング, K2W Precision inc, 株式会社レイズ, 株式会社エクセディ, 有限会社タニ・アイアンワークス, 株式会社エフ・シー・シー, NTN株式会社, 新日本フェザーコア株式会社, 大東ラジエーター工業所, タカタ株式会社, ソリッドワークス・ジャパン株式会社, 株式会社ミウラ, 株式会社ウエダ, 株式会社ミスミ, 株式会社和光ケミカル, アルテアエンジニアリング株式会社, ウエストレーシングカーズ, マツダ株式会社, 有限会社プラスミュー, スポーツランド生駒, 協

和工業株式会社, 株式会社砂山製作所, 日信工業株式会社, 三和メッキ工業株式会社, 住友電装株式会社, 株式会社日本ワイアイグレイド, マスワークス・ジャパン, 株式会社アルエスタイチ, FCデザイン株式会社, S.Y. Tech Corporation Co. Ltd. NICHIMOLY inc., 株式会社VSN, 株式会社ニフコ, 株式会社アルトナー, サウスコ・ジャパン株式会社



38 日本大学生産工学部 *College of Industrial Technology, Nihon University*

●メンバー

[CP] 平井直人, [FA] 高橋進, [MBR] 小牧翼,和賀正太,小室賢太郎,星朋宏,岩淵宏貴,小宅秀和,對野志星,廣谷和馬,澤藤詩織,高岡航平,青木隼人,笠原大河,中尾美結,浅沼快,川合孝汰,稲葉陸,菊口亮,古室春輝,井上魁斗,小林直斗,大前龍之介

●車の特徴とチームの抱負

今年度車両CIT-18は、HANDYをコンセプトに掲げ車両開発進めてきました。全種目完走、チーム最高順位の更新を目指します。

●スポンサー

本田技研工業,日信工業,Sakata Designers,ソリッドワークス・ジャパン,オートランドテクノ,ストープリ,RS EMA,東北ラヂエーター,NOK,住友ゴム工業,ハードロック工業,日本ドライケミカル,エヌ・エム・ピー販売,IPG Automotive,ワールドウォーク,デンソー,グループ・エム,堀越精機,Ins-R,ゼネラルエンジニアリング,

VSN,MathWorks,アルテアエンジニアリング,オーゼットジャパン,プロスタッフ,NTN,ミスミグループ本社,トヨタレンタリース千葉,チェリオコーポレーション,三五,江沼チエン製作所,ファーストモルディング,オートボックスセブン,サウスコ・ジャパン,重松製作所,協和工業,ハイレックスコーポレーション,タイヤフィッティングサービス,不二越,ナック・ケイ・エス,イグス,住友電装,神戸製鋼所,THK,パール技研,Dropbox,東京アールアンドデー,加藤製作所



39 金沢工業大学 *Kanazawa Institute of Technology*

●メンバー

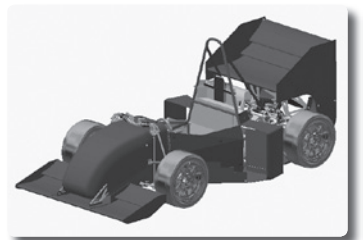
[CP] 高島茂樹, [FA] 権谷基, [MBR] 飯野晟典,花村勇哉,川野航奨,西川秀輝,松坂貴裕,有江奈緒子,池田雅宏,尾崎雅也,角本健太,酒井裕幸,坂野光一,笹川拓未,高久佳雅,高橋穂,山本拓実,渡辺基樹,阿部航輝,長谷川友佑,広瀬朝彦,袋井聖弘,三宅良汰,若林俊亮,赤林直紀,浅野紘幸,木村優太,中橋圭太,西住太一,山本有馬,荒川詩朗,梅田隼太郎,遠藤将輝,高谷郁壮,野中大河

●車の特徴とチームの抱負

今年度は「高い旋回性能の実現」をKIT-18modelの車両コンセプトとし、車両運動の見直しや同調回転数の変更、各種パーツの軽量化を行いました。全種目完走、総合16位以内を目指します。

●スポンサー

金沢工業大学参考房,ウエダ,NTN,F.C.C.,協和工業,草島ラヂエーター工業所,スズキ,住友電装,大同工業,TAN-EI-SYA,TAN-EI-SYA WHEEL SUPPLY,トラップ,梅花,丸双ラバー,森田商会,ミスミ,日信工業,深井製作所,和光ケミカル,岡島パイプ製作所,富士精密,ミネベアミヅミ,日本発条,キノクニエンタープライズ,丸開鉄工,明宝ユニフォーム



41 ものづくり大学 *Institute of Technologists*

●メンバー

[CP] 成田壮一, [FA] 原薫, [FA] 三井実, [MBR] 西村智明,高橋航平,野口翔平,宮澤賢伍,保永航佑,吉澤知孝,茶原敬二,石崎紘睦,今村彰孝,河合徹,谷永昇平,高橋直矢,穴繁怜也,柿澤健一郎,宇田川拓実,安藤匠海,小銭廉,石田敬太,山颯斗,田嶋椋介,石川海斗,阿部修東,木内啓介,白石淳平

●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両は、ドライバビリティの向上をコンセプトにコーナリング性能の向上を目指したものとなっています。総合15位以内を目指します。

●スポンサー

本田技研工業,関東自動車大学校,深井製作所,住友電装,アルテアエンジニアリング,サクラム,スタジオ37,エヌティエーエヌ,キノクニエンタープライズ,岡田モーターズ,クイック羽生,トヨタレンタリース,江原酸業,ソリッドワークス,タイヤセレクト,エフ・シー・シー,佐成基金,バイクスタッフアリエ,モノレーシングオービー会,ステンレスアート,エフアールピー山本



42 金沢大学 *Kanazawa University*

●メンバー

[CP] 都筑涉, [FA] 稗田登, [MBR] 片桐聡子,小杉幸樹,中川凌,品川裕毅,横山義和,大岩龍平,澤本佑樹,示野慈朋,東直哉,下山岳,中川光,坂井響,前川将輝,吉田育人,米村岳斗,洪智善,野崎正晃,灰野義隆,中村太一

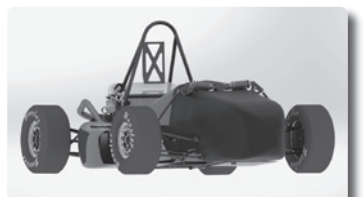
●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両コンセプトは“Prime Performance”です。このコンセプトのもと、レーシングカーの基本ともいえる旋回性能、操作性を追求しました。昨年度から磨き上げた車両で大会での上位入賞を目指します。

●スポンサー

RS-R,アルテクノ,石金精機,石原金属化工,イグス,宇野酸業,NTN,江沼チエン製作所,大野ゴム工業,岡島パイプ製作所,金沢工業会,金沢大学技術支援センター,キノクニエンタープライズ,協和工業,草島ラヂエーター工業所,コマツNTC,小松鋼機,澤村電気工業,ジーエーティー,ジョブハッチ,スズキ,スズキ部品秋田,鈴木

工芸社,スリーエムジャパン,セントラルグラスファイバー,ソリッドワークス・ジャパン,ダウ加工,タカサーキット,高松機械工業,茶谷鉄工所,津田駒工業,THK,テクノクリーン,東實,東日製作所,轟産業,ナカニシ,長山耳鼻咽喉科医院,ナック・ケイ・エス,ニシムラジグ,日信工業,日新レジン,日本キスラー,日本グラスファイバー工業,日本精工,日本特殊陶業,ハネウェルジャパン,阪神ネジ,ヒガシヤマ,日向製作所,PFU,深井製作所,不二越,富士シャフト,プレニー技研,プロト,細田塗料,丸勝,ミスミグループ本社,森田工業,ヤマモト,UACJ,横山商会,ロックファスナー,ロックペイント,和光ケミカル



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

43 Universitas Negeri Yogyakarta

●メンバー

[CP] Robi Febrianto, [FA] Zainal Arifin, [MBR]

●車の特徴とチームの抱負

Formula Garuda 18 (FG18) is designed to focus on weight reduction, stability handling, and efficiency. We use 600cc single cylinder engine with Integrated Control Systems. As one of the delegations of Indonesia, we hope to reach the best result and to have a great finish on Top 20 Overall.

●スポンサー

Motul Indonesia, PT. Indonesia Steel Tube Works (ISTW), IKATO, Manual Tech, Bies Injection, Bengkel Idek, Solidworks Dasault System, Yamaha Motor Manufacturing Indonesia, Maguwoharjo International Stadium, PT. Citra Jogja Kreasi, C-Maxi Alloy Cast, Jogja Istimewa, Shift Engineering, GNFI, Kedaulatan Rakyat



44 Prince of Songkla University

●メンバー

[CP] Jedsadakorn Thinnakorn, [FA] Wacharin Kaewapichai, [MBR] Kantipat Meetam, Satjakul Tanawat

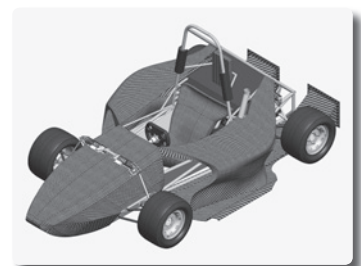
●車の特徴とチームの抱負

Car Features: Including the strength of the structure of the car. And the system design of the car. In order to be optimal in driving. Team Aspirations: Let our team advance the top teams in the competition.

●スポンサー

ENG. PSU, ALUMNI, TOZZHIN, HONDA MODULO, AIR ASIA, KAWASAKI MOTOR, PANEL PLUS, M GEN ENGINEERING, AKANA 2 GP_RACING, MONOGRAM BY CREATIVE, PTT, M LINE ENGINEERING, SKF, FLYING WORLD, WUERTH, CHICKAKO, SIAM COMMERCIAL BANK, SEMPERFLEX ASIA CORP.,Ltd, FAT CHICKEN, SIAMNAKARIN COMPLEX HATYAI, 4A ENGINEERING, TYROBIKE,TSK Holding Co.,Ltd.,MORIN RACING,DOI KHAM, LACTASOY,

KJ modify, SAMI KITCHEN, Haad Thip Public Company Limited, P2LA WORKSHOP COMPANY LIMITED, NPW ผลิต/จำหน่ายผ้าคลุม, มอเตอร์รถยนต์, ช.เจริญการช่าง, วิจัยโรดนามิคอินตีสตรีจำกัด, หก. ก. วิสูตรนำแข่งหลอด, ประโยคออกเหล่า, พระประแดงสตีลไฟฟ้จำกัด, ธีระการช่าง, บริษัทเจเนบรเจ็ดจำกัด



45 Universitas Gadjah Mada

●メンバー

[CP] Fajar Fitrahadi Danda, [FA] Fauzun, S.T., M.T., Ph.D., [FA] Akmal Irfan Majid, S.T., M.Eng, [MBR] Fajar Fitrahadi Danda, Hanif Adyatama Herlindra, Thareq Akbar Arya Yudhistira, Nyoman Arya Wiriyawam, Arinta Budhi Nugraha, Farhan Wahyu Pratama, Gilang Sandy Firdaus, Hafidz Miftah Rosyadi, Wenmas Ardyana Iftihar, Rifqi Dwantara, Nadia Nur Amalina, Muhammad Kamal Ardi Putra, Rian Achmad Wildan Anisanto, Rezki Eriyando, Endang Pertiwi, Erinda Septyaningrum, Maitsaa Nur Sya'ban, Adrianus Prabowo Guritno, Made Bilan Asasia Binov, Arva Naufal Rachmanoka, Duta Adi Hersetiawan, Alvinhi Mohizzhar Iseko, An dhira Jyesta Lalita, Fadhiela Noer Hafiezha, Cahyo Wibi Yogiswara, Fadel Maulana, Adipura Firman Satriangga, Irsat Hanafi, Yogi Abul Yatama Putra

●車の特徴とチームの抱負

●スポンサー

NO DATA

46 宇都宮大学 Utsunomiya University

●メンバー

[CP] 保地康彰, [FA] 加藤直人, [MBR] 橋爪健人, 稲葉祐介, 朝日明彦

●車の特徴とチームの抱負

今年度車両のUF-16ではコンセプトを「速さと信頼性への挑戦」とし、昨年度可能できなかったエンデュランスの完走と総合15位を目指します。

●スポンサー

本田技研工業, 三菱ふそうトラック・バス, 井頭モーターパーク, アルポー, ホンダテクノフォート, アルトナー, 滝ヶ崎自動車整備工場, サイバネットシステム, ニフコ, ダイゾー ニチモリ事業部, 日本製紙クレシア, Solidworks, 佐藤精機, 栃木県立宇都宮工業高校, 日本精工, ウエサワワークス, ミスミグループ本社, 協和工業, インフェック, 富士シャフト, 日信工業, ユタカ技研, プロト, ハイレックスコーポレーション, 富士精密, THK, ウエストレーシングカース, 高橋工機, 栃木県立県立産業技術専門学校, NOK, 湯原製作所, エイティエス, NTN, キョクニエンタープライズ, 深井製作所, ACM栃木, 八千代工業, 旭化成建材, 石川インキ, 木嶋板金塗装, メイテック, 益田内科医院, レンタルオフィス, シンテックス, 根元外科胃腸科医院, セット・エフ・ジャパン, 住友電装, エッチ・ケー

エス, 道の駅ロマンの湯はが, デンソー, ファーマス・フォレスト



47 北海道大学 Hokkaido University

●メンバー

[CP] 松尾拓磨, [FA] 小川英之, [FA] 近久武美, [FA] 田部豊, [FA] 柴田元, [FA] 小橋好充, [MBR] 貝沼拓哉, 今井拓哉, 久々津諒平, 守中敏起, 石松祐典, 上田修生, 高野哲秀, 村上里澄, 千藤翼, 近藤匠, 宮武綾香, 浅尾健太, 佐藤啓生, 澤田圭吾, 小野寺啓太, 孫榕, 本橋洋也, 上野義人, 福井千菜美, 西村真拓, 濱崎泰河

●車の特徴とチームの抱負

昨年度の悔しい結果を受け、今年度はマシンの成熟を中心に設計製作を進めてきました。テスト走行を重ね、昨年達成できなかった全種目完走並びに上位入賞を目指します。

●スポンサー

本田技研工業, トヨタカラー札幌, AIS北海道, 榎葉鉄工所, NTN, ダイヘン溶接メカトロニクス, IDA, ソリッドワークスジャパン, ソフトウェアクレイドル, アルテアエンジニアリング, 日本ヴィアイグレイド, MathworksJapan, ミネベアミツミ, イースケーオート, エム・キュービック, トヨタレンタリース札幌, ビー・ユー・ジー DMG森精機, MSF, レーザマックス北海道, テクノイル・ジャパン, 三協ラヂエータ, 太平洋フェリー, 新千歳モーターランド, ミスミ, 日本軽金属, 杉本金属工業, エフ・シー・シー, 北海道シャーリング, 富士精密, 協和工業, 更別村, 日信工業, 深井製作所, インギンク, クスコ札幌, タイコエレクトロニクスジャパン, アシスト, ユタカ技研, 石川金属製作, デンソー, ワークスベル, イグス, ラフォーレ環境研究所, 植口ステンレス工業, ロブテックス, カメラのカネミチ, 石原金属化工, 日本発条, 市光工業, DMM.com, 北海道職業能力開発大学校, 北海道大学工学系ワークショップ, 北海道大学機械知能工学科, FHTOB会



48 岡山理科大学 Okayama University of Science

●メンバー

[CP] 宇那木圭太, [FA] 近藤千尋, [MBR] 井上謙太, 吉田直矢, 山本隆之, 植田隼平, 土畑直人, 児島弘訓, 石原武

●車の特徴とチームの抱負

F-650の基本コンセプトを継承しながら、信頼性の向上を目標とし開発してきました。Final6を目指し、チーム一丸となり戦います。

●スポンサー

川崎重工業, フォーテクノス, 協和ファインテック, 岡山原田銅管, 板野機工, レーザマックス, 山陽レジン, ソリッドワークスジャパン, 日本精工, 住友電装, エフ・シー・シー, 協和工業, NTN, 日信工業, ミスミ, 高下レーシングサービス, オリジナルレーシングセキグチカーズ, レーシングファクトリーリボルバー, 総社妹尾電気工事, アルトナー, THK, ロックペイント, 日本発条, フジックス, デンソー, ティエムシー, キノクニエンタープライズ, ワークスベル, スカイパーク津ノ井, イグス, プラスミュー

49 鳥取大学 Tottori University

●メンバー

[CP] 落合勇太, [FA] 河村直樹, [FA] 村松隆司, [MBR] 眞壁慶, 吉住真公, 上田翔也, 本勝淳大, 西垣洗希, 加藤鎬保, 清水優斗, 山本竜士, 前田高宏, 谷村拓海, 久保田悠介, 土井麻未, 伊藤僚浩, 大段俊樹, 野口健太, 岩本晴道, 池之内真

●車の特徴とチームの抱負

今年度車両TF18はヤマハ発動機様の単気筒エンジンをはじめ、様々な箇所を見直し新しい取り組みを多数盛り込んだマシンとなりました。ご支援いただいたすべての方々への感謝の気持ちを大会でお見せしたいです。

●スポンサー

ヤマハ発動機, 日立金属, 鳥取大学工学部ものづくり教育実践センター, Eyestec, CEF, joyful ecology!, Mersintel, MERSFORS, 和光ケミカル, arto Osaka, Radiance, Than9, RS☆R, NTN, SOLIDWORKS, 日信工業, MISUMI, THK, ヤマネ機材, 深井製作所, ウエストレーシングカーズ, F.C.C., イナバ自動車学校, ヘイ

セイ「あご入り鯉ふりだし」, 関ものづくり研究所, monocolle, 協和工業, バイクメカサービス, 光生アルミニウム, TIRE SHOP T2

50 新潟大学 Niigata University

●メンバー

[CP] 片岡大地, [FA] 羽田卓史, [MBR] 長谷川陽介, 海野凌弥, 片岡広太, 岩片梨紗, 佐藤匠, 五十嵐大地, 須藤大智, 矢部捷, 下山崇一郎, 佐々木伶以, 鈴木洋輝, 犬飼万照, シャウキマズラン, 向中野涼, 土沼佳史, 湯本康太, 宮川海貴

●車の特徴とチームの抱負

今年度車両であるNU-18では、「原点回帰」をコンセプトとしました。基本性能の向上に力を注ぎ、全種目完走および総合順位30位以内を目指します。

●スポンサー

スズキ, THK, ビーエムシー, アルテアエンジニアリング, 日信工業, 住友ゴム工業, NTN, 和光ケミカル, ミスミグループ本社, レーシングサービスワタナベ, エフ・シー・シー, ソリッドワークス・ジャパン, AVO/MoTeC Japan, 小原歯車工業, 高橋機機, 昭和電工, キノクニエンタープライズ, テック長沢, イグス, オーゼットジャパン, キジマ, 協和工業, 住友電装, 大同工業, ハードロック工業, 深井製作所, FCC, NOK, 本田谷田部, マルセン クラフト, 小林製作所, サンライト, シンドー, アールエーシー, アルテクノ, ヘンケルジャパン, サカモトエンジニアリング, エス

テーリング, 日本タルク, キノクニエンタープライズ, ニフコ, 石川インキ, 難波製作所, 砂山製作所, 渡辺工業, NOK, 新潟大学工学部機械システム工学科, 新潟大学全学同窓会, 新潟大学工学部同窓会



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

51 愛知工業大学 Aichi Institute Of Technology

●メンバー

[CP] 太田優也, [FA] 武田亘平, [FA] 西島義明, [FA] 太田英伸, [MBR] 青木伸也, 神藤暉, 平田貴寛, 清水飛鳥, 舟崎瑠佳, 高田宗一, 井深吉崇, 松崎湧介, 福井阜河, 永井貴士, 小林樹生, 一ノ瀬龍一, 山賀隆矢, 佐藤優衣, 中村陸, 河合凌雅, 深谷健右

●車の特徴とチームの抱負

昨年度の問題点の改善とさらなる軽量化を行いドライバビリティの向上を図りました。車両の早期完成を目指し車両の信頼性の向上とドライバーの育成にも力を注ぎました。今年度は動的審査全種目完走し歴代最高位を目指します。

●スポンサー

ヤマハ発動機, エフティテクノ, エイアイテック, 愛知工業大学学生チャレンジプロジェクト, 前田技研, ムーンクラフト, 石野サーキット, ベトロナス, ホンダカーズ東海, 三河日産, VTホールディングス, エンバイヤ自動車, アルトナー, 渡辺工業, 日信工業, 岡島パイプ, ソリッドワークス, オーゼットジャパン, アネブル, 住友ゴム工業, ナカダクラフト, 日本コンタクトチップ製作所, 東洋高周波工業, エフシー・シー, アクティブ, 大阪パネ工業, NTN, D.I.D., ザムJAPAN, THK, オーエスジー, 鍋屋バイテック, スズヒロフォークリフト, サード, 協和工業, タマチ工業, NKN, アクセル, ウエストレーシングカーズ, 梅野産業, 住友電装, 丸弘鋼材, Next, 国美コマース, 新郊パイプ, タイコエレクトロニクスジャパン 合同会社, セネラルエンジニアリング, VSN, 富士精密, ハイタック, 高田鉄工建設, クレイドル, J-net レンタカー, トータルテクニカルソリューションズ



52 北九州市立大学 The University of Kitakyushu

●メンバー

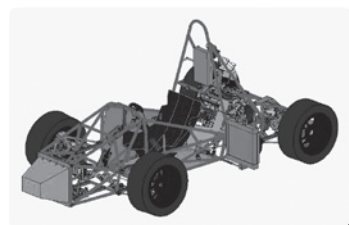
[CP] 正代廉, [FA] 吉山定見, [FA] 長弘基, [MBR] 福永諒汰, 八重島陸年, 外本賢暉, 山口将虎, 角和樹, 磯本岳大, 中元寺智弘, 山路敦士, 小原雄大, 藤田裕, 宮島智紀, 渡邊和輝, 赤松高志, 松尾佳典, 西田健人, 安藤武浩, 荒木拓人, 浅野祐樹, 井下直哉, 上田智哉, 西寺拓也

●車の特徴とチームの抱負

今年のコンセプトは「速さの追求」です。昨年の課題となったパワートレインの調整をはじめ、シャシーやボディ性能の改善を図りました。今年こそ全種目出場、そしてエンデュランス完走を目指しチーム一丸となって頑張ります。

●スポンサー

川崎重工業, エフシー・シー, ソリッドワークス, ジャパン, 住友ゴム工業, ソフトウェアクレイドル, THK, トヨタレンタリース福岡 共立大前店, ウエストレーシングカーズ, キノクニエンタープライズ, デジタルステージ, タウ化工, 協和工業, 深井製作所, NTN, K's moto, ミスミ, 和光ケミカル, 江沼チエン製作所, 日信工業, オーゼットジャパン, タカタ, 石原ラジエーター工業所, アルテアエンジニアリング, TANAC, ニコル・レーシングジャパン, ブラビオ, 住友電装, VSN, The Mathworks Inc., ムラマサオートモーティブ, 安藤歯科, 日本発条, イー・エス・アイ, 北九州産業学術推進機構, 北九州市立大学国際環境工学部, 北九州市立大学国際環境工学部機械システム工学科, 北九州市立大学国際環境工学部加工センター, 北九州市立大学同窓会



53 Institut Teknologi Sepuluh Nopember

●メンバー

[CP] Wahyu Cahyo Utomo, [FA] Witantyo, [MBR] Maulana Syarif Habibi, Rafi Rasyad, Fandy Septian Arison, Yoga Fajar Firmansyah, Satrio Haryo Prakoso, Septiyen Abdullah, Alittio Fatah Yasin, Hanun Ariibah Romiizah Cahyono, Ade Djenka, Egy Meirarizka Nurfadillah, Tanya Ani, M. Khoirul Khuluk, kahfi adhiatma, billy firmansyah, wahyu subagiyo, shofia khairunissa

●車の特徴とチームの抱負

●スポンサー

NO DATA

54 千葉工業大学 Chiba Institute of Technology

●メンバー

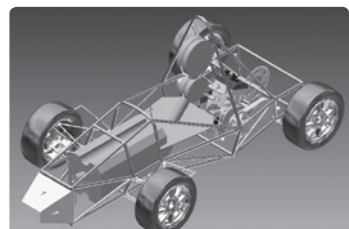
[CP] 植根裕大, [FA] 村越茂, [MBR] 北風直起, 厚地穂乃佳, 内藤桃人, 高田勇輝, 中山真之, 矢澤知朗, 毛塚涼太, 和田衛, 和田憲尚, 須賀明英, 鍋島由輝, 中久木秀冴, 栗山健汰, 川口颯, 安藤嵩広, 篠本亮太, 河合耕輔, 高井優磨, 海東達也, 鎌形大紀

●車の特徴とチームの抱負

CVT駆動を使用しているため、走行中にギア変速する必要がなく、ドライビングに集中できるという特徴があります。私たちは「動的全種目完走」という第一目標を達成し、各審査で高点数を獲得します！

●スポンサー

ヤマハ発動機, 谷津商事, 京業バンド, NTN, VSN, エフシー・シー, ビーエムシー, 深井製作所, 細瀬ラチエーター工業所, 住友電装, ジャトコエンジニアリング, ソフトウェアクレイドル, 日信工業, アルテアエンジニアリング, セネラルエンジニアリング, 斉藤プレス, フジクラ, オートバックスセブン, トーテックアメニティ, 富士精密, 鍋屋バイテック会社, オートランドテクノ, TET'S RV CENTER, ノザワホンダ



55 明星大学 Meisei University

●メンバー

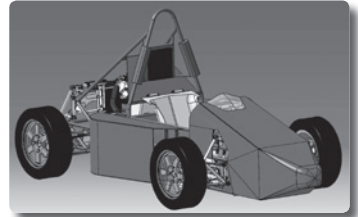
[CP] 石黒博史, [FA] 川原万人, [FA] 亀井延明, [FA] 宮本岳史, [FA] 小山昌志, [MBR] 山田竜巨, 泉征輝, 碓永輝, 荒佐太郎, 板橋勇輝, 小林亮太, 根岸知輝, 雷田健斗, 小屋松さくら, 原田麻衣, 奥村秀吾, 荻原拓也, 高橋侑杜

●車の特徴とチームの抱負

動的審査全種目の完走。
車両の特徴は前後の横置きモノショックサスペンションです。このサスペンション方式は明星大学で2011年から採用しており、今年で8年目になります。部品点数の削減とそれによる軽量化が望めます。また、エンジンを単気筒450ccキャブレターから二気筒688ccインジェクションに変更したことで、大幅な出力アップをしました。

●スポンサー

アークエンジニアリング, アルテクノ, イグス, ウェストレーシングカーズ, 岡村タイヤ, 小島製作所, 坂西精機, 佐々木工業, ジーテック, セネラルエンジニアリング, ダッソーシステムズ, ドライバースタンド府中2りんかん, 深井製作所, プレニー技研, ヤマハ発動機, F.C.C., NTN, RAC, RAYS, SOLIZE Products, VSN, Woodfamily, YOKOHAMA, 明星大学育星会, 明星大学同窓会, 明星大学理工学部総合理工学科機械工学系



56 東京大学 The University of Tokyo

●メンバー

[CP] 岡崎大地, [FA] 草加浩平, [MBR] 前田利基, 上田朝陽, 東駿吾, 加藤圭, 小藤由太郎, 村上泰仁, 猪口隆大, 五十子周太, 小池亮, 北原文裕, 本多詩聞, 池田卓彌, 柚木康寛, 建道佳一郎

●車の特徴とチームの抱負

[Easy Drive]を再びコンセプトとして掲げ、電子制御CVTを採用するなどチャレンジングな一台となっております。昨年動的審査に進めなかった悔しさをばねに、チーム再発足後初の完走を目指します。

●スポンサー

スズキ, 水戸工業, AVO/MoTeC Japan, NTN, 関東工業自動車学校, キノクニエンタープライズ, ジュニアモーターパークウィック羽生, コトラ, 小松製作所, ダウ化工, デンソー, 東鋼, 東京大学生産技術研究所変形加工研究室, ミスミグループ本社, サウスコ・ジャパン



57 トヨタ名古屋自動車大学校 TOYOTATECHNICALCOLLEGE

●メンバー

[CP] 岩切京亮, [FA] 早川哲也, [FA] 高橋一成, [FA] 久保田健一, [FA] 加賀史郎, [FA] 三輪英暢, [FA] 山崎敬介, [FA] 谷川亮太, [MBR] 山田敬太郎, 加藤雅三, 北川功季, 妻鳥涼, 藤田匠, 宮沢和馬, 前田和詩, 前澤祐哉, 樋江井秀也, 勝本和佐, 中村禎陸, 中村祐輝, 井上悠岳, 宮本亮太, 櫻井望誉, 山下祐護, 棚田茂晃, 鬼頭巧, 牧野貴行, 岩井悠祐, 大島敦哉, 上田泰市, 小田陸人, 川合健太, 浦野悠, 佐瀬陽山, 佐藤秀, 高木雅義, 田邊わかば, 塚本浩樹, 内藤大揮, 中野智光, 平田源人, 松岡航太, 水野剛志, 三宅智也, 宮瀬浩基, 安田裕二郎, 矢萩豊史, 山田貴大, 和藤光世, 汪勇, 刑部光平, 丸山元気, 脇彰吾, 渡辺一輝, 宮下雅也, 富野裕太, 伊藤拓実, 寺田伎磨, 穴井雄也, 川後直輝, 義干達也, 岩田雄希, 池田浩輝, 石神紘助, 森田一輝

●車の特徴とチームの抱負

今年度は“Emotional Vehicle”感動的な車両をコンセプトに車両づくりをしています。
人の意思に対して、すぐに反応できるような車両を製作し、10位内を目指します。去年の雪辱を果たします。

●スポンサー

ヤマハ発動機, 新明工業, バイコージャパン, 高木製作所, ノムラマシン, 岡野エレクトロニクス, グッドイヤー, ソリッドワークス・ジャパン, ダッド, タクティール, 豊田合成, エフ・シー・シー, NTN, 協和工業, 渡辺工業, サウスコジャパン, アイシン精機, 愛知, ほうらいせん, 大仙産業, キョウセイ自動車大学校, デクセリアルズ, イワタフクソー, トヨタカローラ愛知, イービー愛知, エフティータクノ, 深井製作所



58 埼玉大学 Saitama University

●メンバー

[CP] 高橋啓太, [FA] 平原裕行, [FA] 山田洋平, [MBR] 植村友貴, 集貝淳彦, 秋元将太, 鈴木雄貴, 小島拓, 村上紘基, 高木早人, 船田誠, 小林祐太, 石川平, 小林海登

●車の特徴とチームの抱負

大会出場二年目車両SU-02では[Light&Right Response]をコンセプトに掲げ、昨年度の経験を踏まえて各部品を1から見直し大幅な軽量化を行いました。本年度は徹底的な走り込みによって動的審査完走及び上位浮上を目指します。

●スポンサー

本田技研工業, ソリッドワークス・ジャパン, カルソニックカンセイ, オリジン電気, マツショウ, 小金井精機製作所, 日本発条, 日本精工, NOK, エフ・シー・シー, 深井製作所, THK, サーキット秋ヶ瀬, ミスミ, NTN, 協和工業, 東京チタニウム, 日本ピストンリング, ザムジャパン, 浦和自動車解体, UCHIDA, タイヤ館沼津沢田店, ユタカ技

研, ケー・エム・エス, ファーストモールドディング, 柳下技研, 石原ラジエーター工業所, 旭化成建材, 住友ゴム工業, イグス, ハイレックスコーポレーション, タカタ, 和光ケミカル, 住友電装, ボーライト, 木島陸運, セントラル自動車技研, 井上鉄工所, 島田鉄工所, 放電加工センター, 富士精密, アライヘルメット, デサン, 田島軽金属, 松田木型製作所, 日信工業, RAC, さいたま商工会議所, 埼玉県経営者協会, 埼玉大学オープンイノベーションセンター, 埼玉大学産学官連携協議会, 武蔵野電波, ジュニアモーターパークウィック羽生, アルテアエンジニアリング, IPG Automotive, 浦和花見, ケイテック, Moto Liberty, グループM, エイチワン, 大竹製作所, 斎藤プレス, 武蔵野電波



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

59 崇城大学 SOJO UNIVERSITY

●メンバー

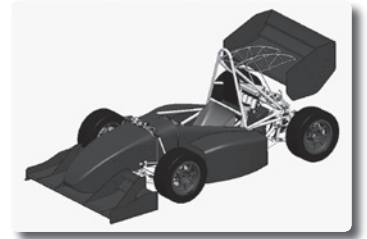
[CP] 角田光, [FA] 生田幸徳, [MBR]

●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両はコンセプトに「深化 旋回性能と立ち上がりの両立」を掲げ、ドライバビリティ、車両追従性の向上に努め昨年度マシンのブラッシュアップを行いました。車両のポテンシャルを十分に発揮できるようにトラブルシューティングを確実にして、歴代メンバーの悲願でもある全種目完走を目指します。

●スポンサー

本田技研工業,池松機工,ソリッドワークスジャパン,VSN,協和工業,エフ・シー・シー,NTN,不二ライトメタル,戸畑製作所,SAKAI BODY,タカタ,タイムズレンタカー・レンタル,熊本アイ・ビー産業,ホンダテクノフォート,深井製作所,セネラルエンジニアリング,キノクニエンタープライズ,日信工業,石原ラジエーター工業所,住友電装,ミスミ



60 帝京大学 Teikyo University

●メンバー

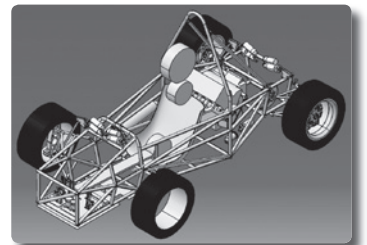
[CP] 篠内将景, [FA] 反町浩二, [MBR] 吉田湧貴,大竹海斗,佐々木啓太,星野海渡,林直輝,瞿意祺,眞保享央,高橋直也,植木修也,山下隼平,大友真樹,Duwal Alish,安田匠吾,山ノ内悠貴,平石大地

●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両は「高いドライバビリティ」をコンセプトに、「全種目完走」を目指します。

●スポンサー

帝京大学,本田技研工業,ホンダテクノフォート,OZ RACING,アルテアエンジニアリング,協和産業,深井製作所,宇佐美,誠和工業,フェスティカサーキット板木,渡辺金属,住友電装,ティーエムシー,日信工業,IPG Automotive,日本トムソン,アイ・エス・エー,和光ケミカル,麻布成形,久保田溶接工業所,イグス,オクノグローバルテック,シンコウギヤ, NOK,マイナビ,ハイレックスコーポレーション,協永産業,WELDTOOL,サンコーインダストリー,デイトナ,ビームス,マクセルスリオンテック事業本部,オートスタッフ



61 近畿大学 Kindai University

●メンバー

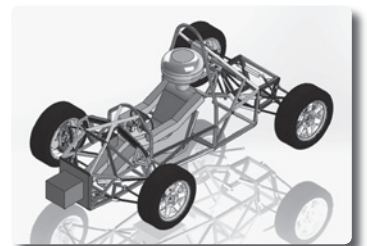
[CP] 江口尊嗣, [FA] 梶原伸治, [MBR] 渡邊陽彩,中原壮汰,村上亮雅,米島悠滋,玉岡翼,福本太一,岡本匡弘

●車の特徴とチームの抱負

今年度は、車両の信頼性向上をテーマに車両の制作を行いました。ECUの変更及び構造解析に力を入れることでパーツの最適化を図りました。試走を重ね、全種目完走を目指します。

●スポンサー

F.C.C,NTN,SUS,VSN,礎,川崎重工業,キノクニエンタープライズ,近藤科学,スポーツランド生駒,住友電装,関口カーズ,ソリッドワークス・ジャパン,大東コーポレーション,大東ラジエータ,東洋電装,日信工業,ニフコ,日ポリ化工,深井製作所,三宅工業,名阪スポーツランド,和光ケミカル



62 日本大学理工学部 Nihon University College of science and technology

●メンバー

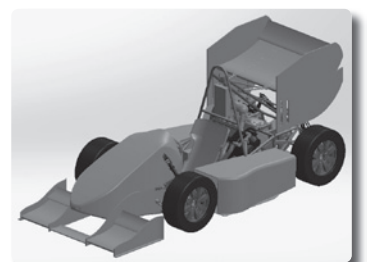
[CP] 落合遼河, [FA] 星野倫彦, [MBR] 大谷将太郎,武藤充,中村颯汰,山野井健,鈴木愛乃,石川達彦,向後太基,落合亮,島本亮雅,石橋将登,木村豪来,春藤海人,入江奏流,岡田和也,御法川真穂,馬場貴大,岡本将也,石井悠太,望月幸塩,岡村悠司,大塚勇人,大湊健太,安齊郁瑛,吉良陸人,稲葉大雅

●車の特徴とチームの抱負

今年度車両NU-CST/016は、運転しやすいドライビングポジションを実現すること。エンジンの癖をなくすこと。整備性を向上させること。この3つを目標に設計を行った。今年は全種目完走を目指し、ジャンプアップ賞を狙う。

●スポンサー

ヤマハ発動機,アール産業牧,エス・ビー・エス,アンブラコ,キノクニエンタープライズ,小原歯車工業,三協マテリアル,三和メッキ工業,重松製作所,城南キー,ジョブテシオ,スズキ,ソフトウェアクレイドル,ソリッドワークス・ジャパン,太陽石油,大同工業,デッキ,東洋電装,ナガセケムテックス,日本大学理工学部機械工学科,日本発条,深井製作所,プラスミュー,プロト,ミネベア,レーシングサービスワタナベ,和光ケミカル,F.C.C.,NOK,NTTデータエンジニアリングシステムズ,NTN,SEVENTH NIGHT,VSN



63 摂南大学 Setsunan University

●メンバー

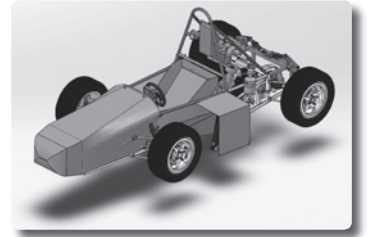
[CP] 小嶋優斗, [FA] 堀江昌朗, [FA] 桑田寿基, [MBR] 宮内歩乃佳, 加藤憲佑, 松賀裕大, 山中祥太, 小川啓輔, 清水唯, 土屋宇, 垣内拓真, 杉原匡輔, 西澤輝敏, 市村駿弥, 式見昌樹, 裏永鎬, 佐野遥輝, 水野慎悟, 近藤大

●車の特徴とチームの抱負

「運転のしやすさ」をコンセプトに掲げ、軽量化や操作性の向上を行いました。昨年の大会では達成できなかった全種目完走を目指します。

●スポンサー

スズキ, 摂南大学後援会, VSN, ゼネラルエンジニアリング, NTN, エフ・シー・シー, ソリッドワークス・ジャパン, 日信工業, デンソー, レコサポート, 東洋電装, 富士精密, 深井製作所, ザムジャパン, 豊栄モータース, 小松行永商店, アルキャンハンス, プロト, レイズ, ジェービーエム, 和光ケミカル, キノクニエンタープライズ, アルテアエンジニアリング, 日本発条



65 九州大学 KYUSHU UNIVERSITY

●メンバー

[CP] 池見優志, [FA] 森上修, [MBR] 和知隼人, 武藤於奈, 北島健太郎

●車の特徴とチームの抱負

●スポンサー

NO DATA

66 富山大学 University of Toyama

●メンバー

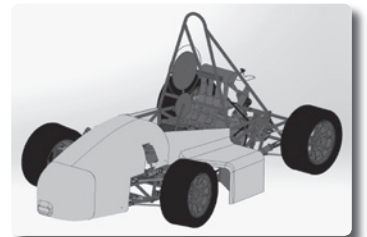
[CP] 山田章史, [FA] 会田哲夫, [MBR] 東野哲也, 土田亮太, 北裕志, 今井佑輔, 橋ヶ谷匠, 高橋良尚, 大橋莉央, 浅野良太, 根津嘉大, 保浦康晴, 北裕志, 森優詞, 高道雄大, 寺本光正, 今泉孝亮, 西谷内凌, 岡田祐哉, 大湊爽生, 上岸達也, 大久保泰策, 林原穂高

●車の特徴とチームの抱負

今年度マシン「TF-03」は、昨年度マシンをベースとしマイナーチェンジを行った車両です。昨年度は大幅な設計変更ゆえ出走できませんでした。より信頼性を得た今年度マシンで全種目完走を目指して頑張ります。

●スポンサー

本田技研工業, スズキ, ソリッドワークス・ジャパン, TAN-EI-SYA, デンソー, 深井製作所, 岡島パイプ製作所, NTN, 不二越, IOX-AROSA, 石金精機, スカイ, ファインネクス, NICオートテック, サカキ産業, 富士精密, 田中精密, サイバネットシステム, ウエストレーシングカーズ, キノクニエンタープライズ, ニフコ, ケイテック, 緒方ラジエータ工業所, 日本ナショナルインスツルメンツ, アールエス・アール, 大成, ビューテック, スチロ化学工業, ザム・ジャパン, F.C.C, 浪速鉄鋼, EFIテクノロジー



67 静岡工科大学 Shizuoka Professional College Of Automobile Technology

●メンバー

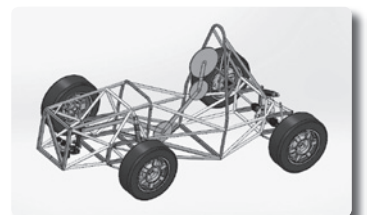
[CP] 嶋佐侑也, [FA] 石田和人, [FA] 西村敏和, [FA] 鈴木希, [FA] 三井久常, [MBR] 渡辺匠海, 岩邊拓郎, 高橋永二, 西村陽生, 高橋大貴, 岡田一希, 渡邊晴貴, 宮本晶成, 福原一喜, 佐倉海都, 山内啓渡, 室谷青輝, 山田大稀, 永田陸, 後藤武嵯司, 村松優作, 中東駿文, 杉本拓海, 上原章太郎

●車の特徴とチームの抱負

今年度はチームとして、改めて速さとは何かを見つめ直し、「走る」、「曲がる」、「止まる」の基本性能を向上とラップタイムの短縮を目指しました。また弊チームは今年度大きく体制が変わった事もあり心機一転、自分達が設定した目標を達成出来る様に活動して参ります。

●スポンサー

スズキ, Solid works Japan, FTテクノ, THK, HKS, サンキン, プレスト, 日信工業, ユタカ技研, 日本発条, DAYTONA, RS TAICHI, F.C.C, NDCカルム, ユーロネットワーク, 協和工業, サウスコ・ジャパン, ニフコ, ELEGANT SPORT AZUR, KUMUHO, ウエストレーシングカーズ, SKID RACING, Naoya Suzuki, 静岡工科大学自動車大学校後援会



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

68 Sebelas Maret University

●メンバー

[CP] Farlian Rizky Sinaga, [FA] Ubaidillah, [FA] Agung Tri Wijayanta, [FA] Sukmaji Indro Cahyono, [MBR] Dzaky Roja Pratama, Elliza Tri Maharani, Hashfi Hazimi, Brilian Aqif Naufal, Mohammad Arief Dharmawan, Laksmana Widi Prasetya, Hanief Cahya Ramdhani, Suwolo, Ma'aruf Yanuar Effendi, Rama Aditra, Misbah Alfi Yusrian, Rafli Alnursyah, Adi Eka Putra S, Fahmi Imanullah

●車の特徴とチームの抱負

The vehicle focuses on design improvements. The design focuses on the vehicle that will have good ergonomic with the more comfortable driving position. The subsequent design improvements to the vehicle were simplified construction rather than the production of the last vehicle. The

simplification of design aims to make vehicle has lighter weight and smaller size. Reduction of weight and vehicle's design simplification also aims to improve vehicle performance and capability.

●スポンサー

ISTW, ProRock Engineering, Hoosier, Keizer, Simpson, SolidWorks, ADD Suspension, igus, Garuda Indonesia Cargo, Biess Injection, KAFT, Garage 57, YES INOVA



69 大阪府立大学 OSAKA PREFECTURE UNIVERSITY

●メンバー

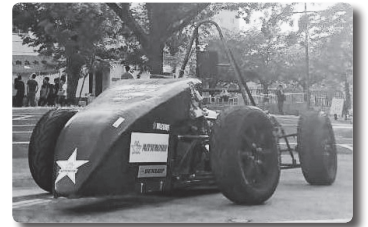
[CP] 藤本正直, [FA] 瀬川大資, [MBR] 山口拓哉, 谷知樹, 長尾優斗

●車の特徴とチームの抱負

大阪府立大学フォーミュラ参戦プロジェクトは2017年に発足いたしました。根拠あるものづくりの実現に向けてチームビルディングを行っております。車検通過・動的種目完走を目指します。

●スポンサー

川崎重工業, 三星製作所, エクセディ, エフ・シーシー, ソリッドワークスジャパン, ソフトウェアクレイドル, 日本ヴィアイグレイド, NTN, 日信工業, タカタ, ダウ化工, ウエストレーシングカーズ, 住友電装, プロト, 深井製作所, 小西製作所, タマックス



70 西日本工業大学 Nishinippon Insutite of Technology

●メンバー

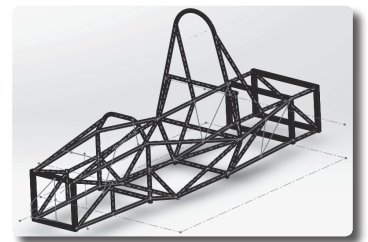
[CP] 立山遼太郎, [FA] 眞田篤, [MBR] 尾方将興, 岡田優人, 川崎柊太, 清末勝仁

●車の特徴とチームの抱負

西日本工業大学学生フォーミュラチームです。車両は製作のしやすさと遊び心のあるデザインを考慮して作りました。初めての全日本学生フォーミュラ大会、チーム全員で楽しみたいと思っています。

●スポンサー

ドライバーズカフェ FOREST, レーシングガレージENOMOTO, FCC, ロプテックス, MISUMI, ザム・ジャパン, 深井製作所, ホンダショップライフ, ミツ和金属, TUNINGFACTORY 部動屋



71 広島工業大学 Hiroshima Institute of Technology

●メンバー

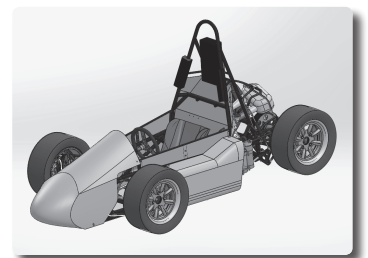
[CP] 広井笙太, [FA] 中根久典, [MBR] 廣田 将一, 馬屋原歩輝, 洵江逸斗, 長野世於, 三島純平, 加藤諒大, 松田一葉, 岡田佳久, 坂本泰樹, 好本史記, 大西宏樹

●車の特徴とチームの抱負

今年度車両は昨年度同様にスキッドパッドに注力し設計を行いました。また全種目完走を達成する為に信頼性の向上を目標にしてきました。今年こそは全種目完走を達成する為チームメンバー全員が一丸となり頑張ります！

●スポンサー

広島工業大学, イグス, 上全物, FCデザイン, NTN, 川崎重工業, スポーツランドTAMADA, ソリッドワークスジャパン, VSN, やまびこ, アベベ食堂, リーフガーデン



72

東京工科自動車大学校世田谷校 Tokyo Technical College Setagaya Campus

●メンバー

[CP] 南方裕, [FA] 松田意広, [FA] 武石晃, [FA] 小川英彦, [MBR] 大場正己, 瀧澤基紀, 菅野颯湖, 渡邊和星斗, 浦野翔一, 大坪直貴, 上水流滉宜, 佐原滉平, 弦巻岳, 南忠鉉, 沼田大輝, 武藤大樹, 伊川慧, 井出慧, 唐煒琛, 薄曉路, VU TUAN ANH, 峯崎冬委, 渡邊滯, 會田慎吾, 小野友幹, 加藤優隆, 小塩仁善, 菅澤翔一, 柳映宅, 石川竜司, 具志堅政夢, 齋藤天斗, 高田竜生

●車の特徴とチームの抱負

2016年の“コンパクトな車両”、2017年の“扱いやすい車両”という開発コンセプトを踏襲して、2018年は“小型かつ扱い易い車両”をコンセプトとして揚げ、操作性向上、整備性向上、部品配置のし易さに取り組んでいます。過去、先輩たちは動的審査に進んだことがないので、今年こそ出走し、来年に繋がる結果とデータを持ち帰りたい。

●スポンサー

アイテックス, シュテルン品川, 矢野口自工, 鈴木自工, 横浜日野自動車, インプロブ, 関東三菱自動車販売, 東京トヨペット, 神奈川三菱ふそう自動車販売, 大成技研, トーテム, トヨタ東京カローラ, 東京スバル, 東京マツダ販売, いすゞ自動車首都圏, 日野テクニカルサービス, シュテルン中央<バイク王&カンパニー, ネットヨタ横浜, 神奈川トヨタ自動車, 宮園輸入車販売, 東仁



2017年度車両

73

Southern Taiwan University of Science Technology/Xia Men University Technology

●メンバー

[CP] HUANG, PING-FU, [FA] CHANG, WEI-CHIN, [MBR]

●車の特徴とチームの抱負

●スポンサー

NO DATA

74

Universitas Indonesia

●メンバー

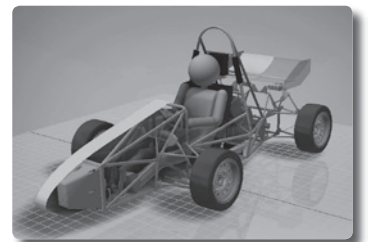
[CP] Fachreza Imam Prathama, [FA] Dr.-Ing. Mohammad Adhitya, S.T., M.Sc., [MBR] Aditya Hartawan

●車の特徴とチームの抱負

650 cc Engines car, Light and Robust Frame, Affordable Price
“We Raise the Limits!”

●スポンサー

KFC, Telkom Indonesia, Dwi Mitra Rekayasa Teknik, I.S.T.W, Avon Tyres



76

U.A.S. Graz

●メンバー

[CP] Florian Gruber, [FA] Michael Trzesniowski, [MBR]

●車の特徴とチームの抱負

●スポンサー

NO DATA

参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

77 同志社大学 Doshisha University

●メンバー

[CP] 菊居龍之介, [FA] 大窪和也, [FA] 小武内清貴, [MBR] 瀬口大貴, 和田薫, 村井大樹, 奥山隆世, 宇賀神友康, 福生亜斗, 水野涼, 今村宏彰, 古本駿, 大門雅治, 山村琴音, 横溝剛, 大橋慶之, 市橋義紀, 池辺翔太郎, 片岡隆人, 小池陸人, 藤本拓真, 吉田豊真, 堀口菜, 高橋宏太, 小出峻, 岡田開登, 田中 美伶, 寺田 圭吾, 南梨子, 松井智哉, 渡邊颯太, 石飛佑大

●車の特徴とチームの抱負

今年度DF18の目標は「エンデュランスAグループ出場」。動的種目での飛躍を目指し、全力で臨みます。

●スポンサー

ヒロミツ製作所, 川崎重工工業株式会社, エヌケーエヌ株式会社, キノクニ, NSwelding, ダイハツ工業株式会社, 舞洲インフィニティサーキット, 株式会社 深井製作所, 神鋼ノース株式会社, 株式会社 プロト, ANDARE, RSタイチ, 住友電装株式会社, 日本ナショナルインスツルメンツ株式会社, T2, やまと興業株式会社, 株式会社GSユアサ, 内山工業株式会社, 協和工業, 株式会社ミスミ, 日鐵住金溶接工業株式会社, 富士精密, 株式会社堀場製作所, 有限会社 RAC, 株式会社EXEDY, 株式会社IDAJ, アールエスコンポーネンツ株式会社, DYNOMAN, 株式会社プロテクタ, 大東ラジエーター工業所, 丸紅情報システムズ株式会社, 共和電業株式会社, 和光ケミカル, 日本発条株式会社, 神戸製鋼所, 鬼頭歯車株式会社, 株式会社 江沼チエン製作所, 株式会社 日本VI-GRADE, Dassault Systemes SolidWorks Corporation, みかのほら, サイバネットシステム株式会社, 日信工業株式会社, サンスター技研 株式会社, エイティエス株式会社, NOK株式会社, NTN 株式会社, 株式会社KOSO, 市光工業株式会社, 株式会社 ザム・ジャパン, 協和精工, 武蔵工業株式会社, MathWorks Japan, アルテアエンジニアリング株式会社, コトラ株式会社



79 工学院大学 Kogakuin University

●メンバー

[CP] 高橋悠悟, [FA] 山本崇史, [FA] 雑賀高, [FA] 見崎大悟, [MBR] 小柳津大希, 小池琢斗, 吉井一弘, 内山洋人, 坊野菜々海, 鶴見和也, 大内駿也, 小俣光志, 斎藤陸, 佐藤優樹, 島村凌平, 清水葵, 高木智規, 井上七海, 辻智駿, 木村竜輔, 早川雄大, 村上和也, 深山馨, 大野響己, 高野拓郎, 上原誠人, 阿部遼太, 有野侑介, 須藤航平, 宮田知弥, 梁島一希, 福原幸成, 安部昂, 森口将志, 佐野悠斗, 原田千嘉, 白川和磨

●車の特徴とチームの抱負

KRT16の車両コンセプトは「手足のように動かせる車両」です。この車両コンセプト達成のために「車両の動きが体で感じられること」、「ドライバーの操作に車両がついてくること」を追求することに重点を置いて開発しました。

●スポンサー

本田技研工業, NTN, 石川工業, 五十嵐ブライヤー, IDAJ, 富士WPC, 三共ラジエーター, キジマ, NOKクリューパー, KITAKO, ステンレス商事, ミノインターナショナル, ニコルレーシング・ジャパン, 野島エンジニアリング, テクノイル・ジャポントップラインプロダクト, 田中工業, HILLTOP, エイティエス, ケーヒン, 江沼チエン製作所, 佐々木工業, 富士精密, エフ・シー・シー, ヘンケル・ジャパン, THK, プロテクタ, 日信工業, NTN, オートスタッフ, アネブル, スリーエムジャパン, プロト, 呉工業, ディクセル, HKS, 日本発条, 協和産業, エステーリング, 木山製作所, タカタ, 深井製作所, エルビーホールディングス, スポーツランド山梨, ソーシオ, カナエ, 東京アールアンドデー, 東京アールアンドデー・コンポジット工業, ジーエイチクラフト, 鏡屋パイテック, キャスト, スリーボンドホールディングス, JSP, DICマテリアル, 日信レジン, 佐鳴, 日本ウイエイグレイド, インスピレード, 大矢化学工業, 神戸製鋼所, 特殊技研, 国際電通情報サービス, ハイレックスコーポレーション, 東洋電装, 光明理化学工業, 高池, タカエンジニアリング, スピークス技研, 兼古製作所, 古寺製作所, 松井精密工業, マルト長谷川工作所, 須佐製作所, トップ工業, 共和電業, 小林製作所, 東京ハンマーキャスター, 象印チエンブロック, VSN, エス・ビー・エスアンブラコ, レオ産業, 富士重工, 東電テック, フォモ・ジャパン, BOSCH, ファロー・ジャパン, ANAテック, AVO MoTeC, 協和工業, ミスミ, 工学院大学機械系同窓会, 住友電装



80 群馬大学 Gunma University

●メンバー

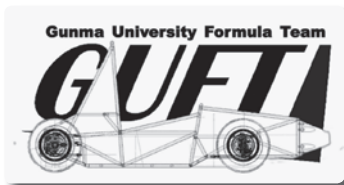
[CP] 磯部いのみ, [FA] 石間経章, [MBR] 青木和也, 大場雄介, 須藤悠樹, 磯田昇吾, 中島聖人, 関口雄記, 井部勝旗, 外園悠希, 齋藤健, 五十嵐弾, 今野遼太, 関口天, 湯澤諒, 榎本 拓哉, 谷下響, 田中智大, 武智正登, 宮森恒雄, 原拓海, 尾内茂徳, 山本凜太郎

●車の特徴とチームの抱負

私たちは、「Driving, Maintenance, Ownershipの楽しさや喜びが唯一無二のバランスで融合する車」の設計を目指しました。そこで、「軽量」を核とした車の基本要素の追求/良好な視界と、自分の意思をマシンに最も伝えられる乗車姿勢の確保 / 整備のしやすいシンプルな構造とバンや軽トラックで運べる寸法、1万ドルを下回る車両原価/という特徴を持つマシンを製作しました。チーム一丸となってルーキー賞を取りに行きます！

●スポンサー

ショーダクリエイティブ, 本田技研工業, 矢島工業, 蔵前産業, 山田製作所, マイスタージョブティーゼーエス, 正田製作所, 八木工業, ジャオス, ウィンク, 東亜工業, NTN, 日信工業, ティエムシー, ソリッドワークス・ジャパン, オートサービスcreative, スマイルオートボデー, 高崎商科大学付属高等学校, インダスパレール, TOAレーシング (敬称略), 他10名個人スポンサー様



81 首都大学東京 Tokyo Metropolitan University

●メンバー

[CP] 平井篤志, [FA] 小林訓史, [FA] 玉置元, [FA] 松枝剛広, [MBR] 岩本深吾, 鷲塚裕貴, 出口隼大, 井上佳奈, 渡邊駿優, 図所優羽, 横山夏樹, 湯本良輔, 植田優, 井口雄介, 三澤茉莉, 和田みゆう, 松倉由佳, 水野靖大, 松下風知, 恩田樹

●車の特徴とチームの抱負

首都大学東京学生フォーミュラプロジェクトは初めて本大会に臨みます。マシンコンセプトは「靱速」、目標には大会全種目完走を掲げました。「エンジニアリングの感動を共有する」ため、メンバー一丸で頑張ります！

●スポンサー

工作施設, 首都大学東京同窓会, IDAJ, エイチ・エー・ティー, エフ・シー・シー, NMB販売, NOK, NTN, 大河内金属, キノクニエンタープライズ, 協和工業, 国美コマース, 小金井精機製作所, 佐々木工業, ジーエイチクラフト, 住友電装, ソリッドワークス・ジャパン, タッソー・システムズ, THK, DMM.com, トヨタテクノクラフト, 中村工業,

日信工業, 日本アイ・ビー・エム共同ソリューション・サービス, 日本精工, 日本ドライケミカル, 日本発条, 配線コム, ハイブリッチ, ビーエムシー, 深井製作所, 富士精密, 富士電機機器制御, プロト, 本田技研工業, HONDA DREAM 八王子店, ミスミ, 八木製作所, Linkman, レイズ, ワークスベル, 和光ケミカル



82 Kumoh National Institute of Technology

●メンバー

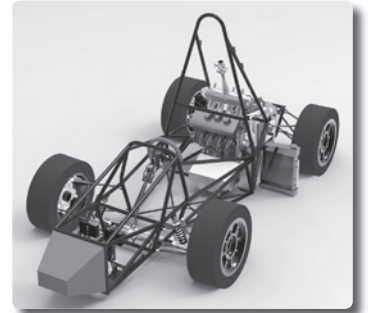
[CP] Hwang Uijun, [FA] Yoon Sungho, [MBR] Jang Jinhee, Noh Gwangmyeong, Lee Geosung, Kim Honggyun, Lee Yukyeong, Han Dongyun, Kim Jungtae, Kwon Heejin, Kang Minjun, Jeong Hyeongyeong, Kim Sanghyeok, Choi Joohyun, Jang Gunwoo, KangMinho, Byun Seongjun

●車の特徴とチームの抱負

We are concentrate to the basic of car. We will prove that we can by completion of the SFJ competition

●スポンサー

Trancetech Caround Otae-mainternace Youngjun-mark OZracing KumhoTire HondaGwangju HondaDaegu SimonRacewear TrnF HanjungNCS



83 広島大学 Hiroshima University

●メンバー

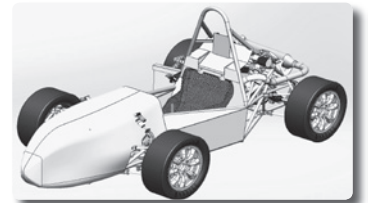
[CP] 西垣祐作, [FA] 畑村耕一, [FA] 濱崎洋, [MBR]

●車の特徴とチームの抱負

今年度の車両コンセプトを「運転しやすく、信頼性の高い車両」としました。一番の課題となるエンデュランスに向け、車両の基本性能向上に加え、ドライバビリティの向上を図り、扱いやすい車両を目指しました。

●スポンサー

ヤマハ発動機株式会社, ソリッドワークス, 奥平パイプ興業, エフ・シー・シー, レーシングサービスワタナベ, 日信工業, THK, NTN, 江沼子エン製作所, 石原ラジエーター工業所, アルテック/ウエストレーシングカース, シーシーアイ, 呉工業, キノクニエンタープライズ, UACJ, 二上工作所, 津田製作所, ニッポンレンタカー西条駅前営業所, テックサーフ, 丸三自動車商会, アンダーレ, アル・エー・シー, VI-grade, アルテアエンジニアリング, FRP.com, IDAJ, RYOBI, 住友電装株式会社, Defi, Motul, 株式会社三好キカイ, 小原歯車工業株式会社, イグス株式会社, 日立金属株式会社, 日本発条株式会社



84 University of the Philippines

●メンバー

[CP] Daniel Joseph Yarte, [FA] Koshneir Jimenez, [MBR] Miguel Antonio Mangubat, Hanz Louie Cabico, Dean Anthony Castillo, Pocholo De Lara

●車の特徴とチームの抱負

●スポンサー

NO DATA

85 Yeungnam University

●メンバー

[CP] SEAIN CHOI, [FA] Pyung Hwang, [MBR] JUNGMIN LEE, SANGHYEON KIM, DONGJAE YEO, YUNGI HONG, KINYEONG KWAK, JUSUNG AHN, MINSEOK CHOI, DAEHYUN KIM, YUSANG WON, SEONYONG SHIN, DAHEE KIM, YEEUN KIM, SOMI OH, YUNKYUN BAEK, MINJI PARK, NAYEONG KWON, SUBIN UEM, SANGHUN SEO, JAEHO JO, JIYE BAE, SEYUN JEONG

●車の特徴とチームの抱負

YUSAE_Racing would like to present. Our car relies on a high horse power, chassis that reliable and never been tried before in our old project and high stable geometry design by focusing to maximize a grip force and minimize wheels track change. The vehicle is powered by a 4 cylinder

Kawasaki ZX-6R(636) engine with racing EMS. As a result, a goal is to make a fast car. Our goal in Formula Student Japan 2018 is to be ranked in top 10 team.

●スポンサー

Yeungnam University, SamickTHK, OHLIN S, Hankuk Carbon, Redblitz, BM-Corporation, M-SPEC, 3s Tech, SUN Disk, Tvotech, ATV World, OZ Racing



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

86 Universiti Putra Malaysia

●メンバー

[CP] Ahmad Iffan bin Zailani, [FA] Professor Ir. Dr. Mohd Khairul Anuar bin Mohd Ariffin, [MBR] Mohd Nizar bin Mohd Naim, Wong Shy Kit, Anderson Kent anak Robert, Siti Khairiyah binti Sulaiman, Umairatul Afiqah binti Md Nazri, Nur Fitriana binti Ma'rif, Vinod Raj a/I D. Sevanisagam, Nor Farzana binti Mohd Razali, Krishnaraja a/I Masalamany, Anton Ongko Wiharto, Muhammad Adhar bin Bagus, Muhammad Firdaus bin Ab Halim

NO DATA

●車の特徴とチームの抱負

●スポンサー

E1 名古屋大学 Nagoya University

●メンバー

[CP] 永田裕宣, [FA] 鈴木達也, [MBR] 小杉直, 脇屋熙士, 中尾海斗, 豊島義弘, 中野匠望, 赤石大地, 竹村亮太, 田中誠也, 上野直紀, 西田龍我, 永井友崇, 伊藤佑太, 辻温乃, 澤田航, 中野壮毅, 西本慎吾, 加藤剛史, 村上雅紀, 佐藤孝樹, 高垣連, 宮木龍, 柴山瑛輝, 塚本有美, 藤井海斗, 鈴木天, 安田大毅, 坂田直規, 小澤舜ノ介, 赤尾拓海, 入山陽仁, 上村帝人, 竹内裕也, 小川海渡, 沼田修佑, 中谷知剛, 高木新, 定行滉司, 中根柚香, 曾我剛, 太勇真, 西村直樹, 池口祥太, 久野僚介, 山田陽平, 瀧春菜, 三下純平

●車の特徴とチームの抱負

“FEM-15”はモータの利点を生かすパワートレイン制御と車両運動に優れたシャーシ、そして軽量化を実現しました。動的競技総合1位、EV史上初の日本大会総合優勝を目指します。

●スポンサー

アイエムイー、アイシン・エィダブリュ、JPG Automotive、アークアクティブ、旭化成建材、旭千代田工業、アネスト岩田、アンシスジャパン、イグス、石野サーキット、石原テック、ISOWA、岩倉溶接工業所、AMK、エィダブリュ・エンジニアリング、エイティエス、エスエスモールド、エッチケー・エス、NTN、江沼チエン製作所、O.Z.、大山エンジニアリング、岡島パイプ製作所、加藤カム技研、加藤ギヤ製作所、薄部製作所、河村工機、岐阜ギヤ工業、CAST、キャリオ技研、キョウセイ交通大学、協和工業、共和電業、呉工業、興和、興研工業、幸田サーキットYRP相山、神戸製鋼所、コックピットジール、シーシーアイ、ジョーライ、スティング住友電装、スリーボンズ、ゼットエフジャパン、センサータテック、ノゾーズジャパン、ソリッドワークスジャパン、第一測器製作所、太田、大豊工業、タカタ、中部工業、商人、dSPACE、テクウェル、テクノイル・ジャパン、テクノソリューションズ、デンソー、東日製作所、トップラインプロダクト、トヨタカスタマイジング/テハロップメント、トヨタチーム、中澤鉄造所、日産自動車、日産工業、日東工業、日本圧縮端子製造、日本ワイアグレイド、日本軽金属、日本研紙、日本電機工業会、日本トムソン、日本発条、日本バーカライジング、ネクスト、トーマシン、ハイレックスコーポレーション、ひびき精機、富士精密、藤田電子工業、藤本サービス、古藤工業、ブレイグオート、プロテック、プロトラッド、フジキン、ブリッドヘルケル、ボーイング、HOT、ボリアラステック、Hongkong Mingda Industrial、本田技研工業、本田司法書士事務所、マキタ、MathWorks、丸紅情報システムズ、丸和機械、ミスミ、ミノルインターナショナル、武藤工業、メイドー、矢崎総業、山下製作所、ヤマハモーターパワープロダクト、ユニクラフト、RAMPF Group Japan、ローランド ディー・ジー、レゾニック・ジャパン、ワールドワーク、をくだ屋技研、トヨタ自動車名大会、デンソー東山会、アイシン・エィダブリュ名大会、豊田中央研究所、名古屋大学全学同窓会、トヨタ紡織いじき会



E3 東北大学 Tohoku University

●メンバー

[CP] 西村隼社, [FA] 中村健二, [FA] 鎌田浩一郎, [MBR] 小西瑞生, 沢里翔太, 穴戸健太, 加藤遼, 岡田篤弥, 松井瑛, 齋藤大夢, 高野直輝, 齊藤美沙希, 近藤嘉昭, 辰井裕希, 松田琉生, 樋口海, ナス アヌブラタ, サントソ ジョシュア

●車の特徴とチームの抱負

これまでのTFシリーズの弱点であった旋回性能の向上に焦点を当てて開発しました。昨年果たせなかった全種目完走を第一の目標とし、動的分野での種目別の優勝を目指します。

●スポンサー

東北大学工学研究科中村研究室, 東北大学未来科学技術共同研究センター, MotoGarage Winds, 東北大学西澤潤一記念研究センター/マイクロシステム融合研究開発センター, 本田技術研究所, モディエ, トヨタ自動車東日本, 東京ウェルズ, 宮城トヨタ, BOEING, トヨタレンタリース宮城, 東北特殊鋼, オートボックス

ブン、宮城ダイハツ販売、ネットトヨタ宮城、ネットトヨタ仙台、仙台トヨペット、トヨタレンタリース仙台、ゼット・エフ・ジャパン、KYOWAエンジニアリング・ラボラトリー、ニフコ、梅沢無線電機、ソリッドワークス・ジャパン、ミスミ、日信工業、協和工業、THK、NTN、VSN、日本精工、日本発条、和泉テック、ケーヒン、プロトラッド、TwinklePochet、住友電装、National Instruments、十一屋ホルト、プラスミュー、Susprog、OZジャパン、Menter Automotive、青葉工業会、日本エレクトライク、RSコンポーネンツ、三幸歯車、矢崎総業、NOK、小野寺鐵工所、工藤電機、TONE、東北大学フォーミュラチームOB・OG会、バルスター、トヨタカローラ宮城、ネオ倶楽部



E4 Tongji University

●メンバー

[CP] Xiao Hongyu, [FA] Zhang Tong, [FA] Dai Haifeng, [MBR] Ni Shengqin, Wu Wei, Lu Fan, Wu Jingpei, Li Mingzhe, Guo Peilun, Ge Yixin, Bao Zhengyu, Wan Rongxin, Gu Mingkang, Li Ziwen, Wu Danni, Zhang Bo, Yu Yongshang, Miao Huimin, He Yujie, Yang Weike, Yang Zhifei, Yin Ding, Sun Weiqi, Zhang Jiahong, Pan Zhirong, Peng Yiming, Mai Yixin, Chen Haoxiang, Xu Kexin, Jiang Tao, Liu Dayu, Li Xinrun

●車の特徴とチームの抱負

DRe18 is our third 4WD car with full monocoque. We are equipped with aero package for the first time, as well as carbon suspension. And for torque vectoring, traction control, we developed our own algorithm to improve the performance of DRe18.

DIAN Racing is a passionate Formula Student Electric team from Tongji University. Established in March 2013, the consists of 100 members.

●スポンサー

VW China, MEGLEEC, Chroma, MEKO PROTOTYPING, SCHAEFFLER, Huahai Technologies, LEMO, Evonik China, MOUSER



E5 Harbin Institute of Technology at Weihai

●メンバー

[CP] Ze Ding, [FA] Jianfeng Wang, [MBR]

●車の特徴とチームの抱負

KAIYUN MOTORS-HRT founded in 2013, our concept is 'Design to win, compete for victory', HRT-18E is based on innovation, lightweight and reliability. We design one-piece CFRP monocoque, and we design our aerodynamic devices based on CFD. As for the powertrain, the PMSM motor and Lithium-Polymer battery is used to realize high power density and efficiency. Launch Control/Torque Control/EDS/Break Energy Regeneration System & data & logger system are available.

●スポンサー

开云汽车, 猛獅科技, 光威, 万丰镁业, 科列, 贸泽电子, melasta, Chroma, 中科恒泰, 长鹿工具, igus, Continental, ANSYS, MathWorks, Bender, Sensata, HUBER SUHNER, MSC Software, IPG, 新北洋, 上海拓涂实业有限公司, LOCTITE, 华海科技



E6 一関工業高等専門学校/岩手大学 National Institute of Technology, Ichinoskei College/Iwate University

●メンバー

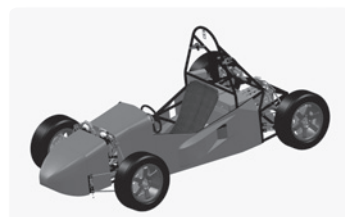
[CP] 佐藤凜太郎, [FA] 伊藤一也, [MBR] 中津川壮, 阿部拓実, 駒井啓生, 日下新, 盛田雄斗, 千葉魁志, 最上会子, 須藤真輝, 千葉康平, 伊藤綾真

●車の特徴とチームの抱負

世界初の技術「2モータートルク差増幅型TVD」を搭載した車両で出場します。スキッドパッド1位、EVクラス優勝がチームの目標です。全種目完走、総合700点を目指し頑張ります！

●スポンサー

一関工業高等専門学校, 岩手大学, 北上川ものづくりネットワーク, イワフジ工業, ミツバ, モディー, プライムアースEVエナジー, リチウムエナジージャパン, ヒロセ電機, 岩手大学工学部高度試作加工センター, 自動車技術会東北支部, 伊藤研究室, 佐原, 長島製作所, 住友電装, アイシン・コムクルーズ, 日本ビストリング, 日本端子, 匠, 深井製作所



E7 神奈川大学 Kanagawa University

●メンバー

[CP] 田村健昇, [FA] 中村弘毅, [FA] 山口光弘, [MBR] カラザスケビン, 小松奏絵, 崎崎陽平, 鶴嶋涼, 黒田心, 中西康介, 中前智隼, 阿部翔也, 榎本大輝, 岸上慎吾, 木俣葵, 須藤真裕, 矢澤翼, 小山田陸久, 崎山英努, 櫻田夕太, 鈴木かりん, 平田真尋, 藤村七海, 星野裕太

●車の特徴とチームの抱負

今年はチーム目標として「着実なステップアップ」を掲げ、タイム目標に則した車両設計及び安定した電気システムの構築に重点を置き車両開発を進めてきました。チーム史上最高順位を目指します。

●スポンサー

日立金属, 日本モレックス, オートモーティブエナジーサプライ, アナログデバイス, 西川精機製作所, 川崎市産業振興財団, オスコポレーション, サイマコーポレーション, 日圧総業, 堤工業, NTN, ヒラミヤ, SUBARU, 大井松田カートランド, ミスミ, VSN, 松山工業, 松井工業, パナソニック, トーテックアメニティ, サトーパーツ, オキナヤ, オサダ, 矢崎総業, プルトンチェン, 重松製作所, TGM, FCC, 富士電機, 日信工業, タイコエレクトロニクスジャパン, 深井製作所, オートショップ福井, 日本端子, 大同工業, コーケン, エム・エスピー販売, ニコルレーシング, 日本ワイドミューラー, ジーエス・ユアサ バッテリー, ニフコ, サンライト, 小糸製作所, セメダイン, キタコ, プラスミュー, プロト, D jac, ザム・ジャパン, 日本ドライケミカル, LINEO, KURAFT OB&OG



E8 トヨタ名古屋自動車大学校 TOYOTA TECHNICAL COLLEGE NAGOYA

●メンバー

[CP] 宮下雅也, [FA] 早川哲也, [FA] 高橋一成, [FA] 久保田健一, [FA] 加賀史郎, [FA] 三輪英暢, [FA] 山崎敬介, [FA] 谷川亮太, [MBR] 富野裕太, 伊藤拓実, 寺田伎磨, 穴井雄也, 川後直輝, 義干達也, 岩田雄希, 石神紘助, 池田浩輝, 森田一輝, 妻鳥涼, 藤田匠, 宮沢和馬, 前田和詩, 前澤祐哉, 樋江井秀也, 勝本和佐, 中村禎睦, 中村祐輝, 井上悠岳, 宮本亮太, 櫻井望誉, 加藤雅三, 北川功季, 川合健太, 浦野悠, 佐瀬陽山, 佐藤秀, 高木雅義, 田邊わかば, 塚本浩樹, 内藤大揮, 中野智光, 平田源人, 松岡航太, 水野剛志, 三宅智也, 宮瀬浩基, 安田裕二郎, 矢萩豊史, 山田貴大, 和藤光世, 汪勇, 刑部光平, 丸山元気, 脇彰吾, 渡辺一輝, 山下祐護, 棚田茂晃, 鬼頭巧, 牧野貴行, 岩井悠祐, 大島敦哉, 上田泰市, 小田陸人, 山田敬太郎, 岩切京亮

●車の特徴とチームの抱負

私たちがTTCN-F EVは、完走と総合順位30位以内を目的にかかっています。そのために配線の信頼性向上と旋回性能の向上を目標に車両を製作してきました。そして、チームの抱負は「楽しく笑顔で」を忘れないことです。

●スポンサー

ヤマハ発動機, 新明工業, バイコージャパン, 高木製作所, ノムラマシン, 岡野エレクトロニクス, グッドイヤージャパン, ソリッドワークス・ジャパン, ダッド, タクティ, 豊田合成, エフ・シー・シー, NTN, 協和工業, 渡辺工業, サウスコジャパン, アイシン精機, 愛知, ほうらいせん, 大仙産業, キョウセイ自動車大学校, デクセリアルズ, イワタフクソー, トヨタカラー愛知, イービー愛知, エフティテクノ, 深井製作所



参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

E10 静岡理科大学 Shizuoka Insutitute Science and Technology

●メンバー

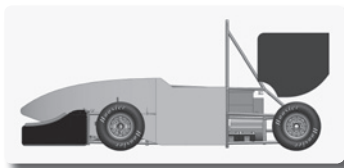
[CP] 杉浦聖大, [FA] 野崎孝志, [FA] 十朱寧, [FA] 野内忠則, [MBR] 樽林龍也, 古谷優知, 上口直樹, 久保田健斗, 齊藤駿, 賤機弘樹, 中野瑛祐, 永井智崇, 山田留奈, 宿島圭人, 藤田絵里香, 縣盛也, 安達佳祐, 岡本一茂, 柏木亨之, 木下雄介, 齋藤諒弥, 鈴木智博, 芹澤夏生, 平野桂也, 本多亮, 松井一将, 村松海渡, 谷野寛紀, 山内健太, 山本雄也, 渡邊爽, 大塩歩夢

●車の特徴とチームの抱負

高トルク・高出力なモータと10インチホイールを採用し、EVでも全種目完走を目指します。

●スポンサー

スズキ, ダイキン工業, 橋本鉄工所, ソリッドワークス・ジャパン, 鳥居自動車, ユニバンス, NTN, デイトナ, 大同工業, 関ものづくり研究所, THK, 協和工業, センサー・テクノロジー・ジャパン, オエティカ・ジャパン, タイコエレクトロニクス, 矢崎総業, アイ・アール・エス, 小楠金属, SHOEI, 深井製作所, ユタカ技研, エヌ・エム・ビー販売, プロトラッド, ザム・ジャパン, イグス, ISK, ミスミ学生ものづくり支援, 住友電装, 協永産業, ウエストレーシングカーズ, 富士コミュニケーションズ, 小糸製作所, 富士ゼロックス, ベルクヤリエール, 東芝, 鈴与商事, 鈴与システムテクノロジー, 鈴与建設, 静岡ビルサービス, 中央発明研究所, 東日製作所, MathWorks, アルトナー, 日信工業, 富士精密, 呉工業, IDAJ, ロード・ジャパン, キノクニエンタープライズ, 日本発条, 柴田車輛



E13 専門学校トヨタ東京自動車大学校 Toyota Technical College Tokyo

●メンバー

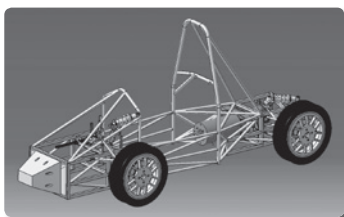
[CP] 阿部泰成, [FA] 岡谷広徳, [FA] 鈴木秀明, [FA] 仁宮直人, [FA] 菱沼雄祐, [MBR] 吉田強, 林世烈, 林賢沢, 藤巻悠大, 三井涼, 中野渡和豊, 中島草太, 久田幸樹, 江渡万葉, 今村琢也, 鈴木慶太, 三枝宏平, 井戸大志, 張湧, 野口直哉, 于博, 橋本和樹, 宮下潤棋, 小林拓巳, 岡田和之, 高見澤涼, 北島秀二, 中田良, 蒲倉直人, 三橋泰成, 堀米祐希, 佐々木智一, 安藤俊介, 福田晴生, 飯島直也, 楠徹太, 水野秀一

●車の特徴とチームの抱負

参戦2年目となる今年は、「スタンダードスポーツEV」をテーマに誰でも操れるスタンダードなレーシングカーを目指し車両を製作しました。まずは昨年苦戦した車検突破を目指します。

●スポンサー

藤本鋼材, 和光ケミカル, FTテクノ, トヨタウェインズグループサービス, 横浜トヨペット, トヨタカラー神奈川, ネットヨタ神奈川, ネットヨタ静岡, ウェインズインポートカーズ, ネットヨタ湘南, 東京トヨタ自動車, トヨタカラー横浜, 神奈川トヨタ自動車, 矢崎総業, イワタフクソー, 安全自動車, Amezコンサルティング合同会社, ライト・モビリティ設計, プチロックR&D, ネットヨタスルガ, 静岡トヨタ, 静岡トヨペット, 木村鋳造所, ネットヨタ東埼玉, トヨタレンタリース多摩, ネットヨタ多摩, トヨタ西東京カラー, PROTRAD, BENDER



E14 豊橋技術科学大学 Toyohashi University of Technology

●メンバー

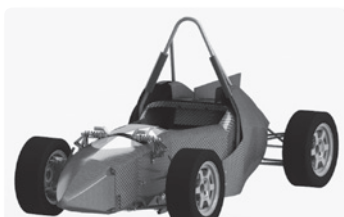
[CP] 望月雄斗, [FA] 柳田秀記, [FA] 穂積直裕, [FA] 渡邊一平, [MBR] 小寺高徳, 長尾康平, 山下誉裕, 笹山高央, 千葉正悟, 増田雅士, 森山創一郎, 松丸剛, 爲國公貴, 小林龍平, 上田裕大, 木村憲人, 深山達也, 弥藤成熙, 亀谷長諒, 三木祐功, 山畑拓海, 小栗慶也, 田中伶青, 服部光治, 早川裕人, 松橋剛, 石塚誠也, 木村太一, 佐藤弘樹, 福原俊昭, 屋代響, 小倉悠里, 片浦雄大, 田中翔馬, 土本力, 竹内千加良, 塚本深太, 松本瑠海, 森田寛己, BOLDBAATAR BATBAATAR

●車の特徴とチームの抱負

日本一、そして世界一速い車両を目指し、我々はEVに挑戦します。今年度車輛「TG13e」は「全競技完走×EV最軽量賞の獲得」を目標に掲げました。コンセプト「Light Weight EV」を実現し、軽量な車両で目標達成を目指します。

●スポンサー

武蔵精密工業, 三菱ケミカル, 太平洋精工, 大羽精研, CDS, 三井金属アクト, メイロード, アイセロ, 宮川工機, 小野塚精機, 旭メタルズ, 日本インシュレーション, 遠藤科学, 花田工務店, ローム浜松, 旭精機工業, 大同DMソリューション, トビー工業, 高木木型, WINKS, AXSON JAPAN, MIRAI, ポップリベット・ファスナー, 曙製作所, 豊栄工業, ツゲブラセス, デンソー, 昭和飛行機工業, 玉津浦木型製作所, 住友電装, オーエスジー, 江沼チエン製作所, 富士精密, タカタ, エヌ・エム・ビー, 日本発条, ネクスト, エア・シー・シー, ISK, サイマコーポレーション, ヘンケルジャパン, HPCシステムズ, 本田技研工業, キノクニ, YSP豊橋南, ガレータカハシ, 三菱マテリアル, キョウセイ交通大学, プロトラッド, デイトナ, Elithion, アルテアエンジニアリング, ソリッドワークス・ジャパン, 日本ヴイアイグレイド, センサー・テクノロジー・ジャパン, 市光工業, ミスミ, NTN, 和光ケミカル, レント, アイエムイー, 教育研究基盤センター, 工作機器部門, 極限成形システム研究室, 情報メディア基盤センター



E15 National Tsing Hua University

●メンバー

[CP] SHEN YU-REN, [FA] Lin, Chao-An, [MBR] LIN, TING-WEI, FAN, CHI-CHUN, WU, SHAOCHI, Chen, Tai - Jung, HSU, EN-WEI, TSAI, CHEN-YANG, CHOU, TZU-CHIEH, CHEN, YU-AN, CHAN, CHING-JUI, HSIEH, SHENG-HAN, CHEN, ZUO-REN, CHIU, YU-RU, LIU, YI-LIN, LUO, YOU-WEN, CHIEN, CHENG-CHUN, HAN, LE, HSU, CHENG-HUAN, YU, HUNG, CHING-YU, CHIU, CHEN, TZU-CHING, WANG, YUN-CHI, WU, JUI HO, LAI, NIEN-CHUN, CHAO, GUI-SHENG, TUNG, WEI-TING, YEH, CHEN, LEE, PEI-JU, LIN, YI-HSIANG, CHEN SIAN YING, WENG, TZU-HSIANG, KAO, CHU-YU, CHEN, TING-SHENG

●車の特徴とチームの抱負

This year is the third year that we participate in the competition. Although the short history

that we have, we have made progress in our ranks. But we don't stand still, we manufacture two cars (one is EV, the other is ICV) in this year JSAE. Moreover, Due to getting more familiar with the design of race cars, we hope that we will make big progress in the 2018 JSAE.

●スポンサー

Adata, Fittech, Argosy, KYMCO .Inc, ICP, DAS, TITC, Racingbros, KS POWER, aRacer SpeedTek, Eizawa, TAIWAY LTD., FCC, Wei&Cut Co.,LTD, T&K ENTERPRISE CO., LTD, FOUNDER LAND., WAHLEE., cfphd, DSYAS PAINT, Triones, ENERGUMEN, CHROMA ATE INC., Horng Yu Electric Co., Ltd., Cheer Time Enterprise Co.,LTD, Robert Bosch GmbH, Delta Electronics, Inc., YEN SUN TECHNOLOGY CORP., KSS, powertronics, SINBON, Advantech Co., Ltd., Keysight Technologies, System Access Company Ltd., igus® inc., ENDRICH CO., LTD, ASAZAWA INDUSTRIAL CO., LTD, FORMOSA TAFFETA CO.,LTD, YANGMIN



E16 Guangdong University of Technology

●メンバー

[CP] li jun, [FA] ao yinhui, [FA] Zhao Jing, [FA] Rong MingJie, [FA] Wang HaiLong, [FA] Shen Bin, [MBR] Yu Bin, Chen WanPing, Ma DongYe, Lai JianPing, Chen KaiJie, Ye HaiYu, Chen DaFeng, Xu WeiQuan, Song XueJia, Lin ZiPeng, Song ZhuoYi, Li YuCheng, Huang ZeWu, Lu NingHao, Li KaiYue, Lin ZiYi, Zhang Jian, Chen GuoLiang, Peng WenZHeng

●車の特徴とチームの抱負

GDUT YICHE Racing Team, founded in 2011, is the first FSAE Racing Team of south china that manufactures pure electric formula racing car, consisting of 80 members. E16 is a dual-motors drive car with mature control technique, like Direct Yaw Control for torque vectoring and

Acceleration Slip Regulation for traction control. We independently design our aerodynamic devices, DRS system and self-packed battery boxes.

●スポンサー

yiche, NIO, PRIMAX, Icus, IPG, ANSYS, Mathworks, Altair, MSC, Sensata, Shandong Changlu Tools Co., Ltd, Suzhou CNP M&E Technology Co., Ltd, Shenzhen Lang Bowan Advanced Material Co., Ltd, BENDER, Huaian Xingu Carbon Fiber Composite Materials Co., Ltd, HTGD, Meiwu Engineering Materials Science & technology Development CO., Ltd, MORNSUN Guangzhou Science & Technology Co., Ltd, Shenzhen Chinajune Technology Co., Ltd, GREPOW, Beijing Jiuzhou Huahai Technology Co., Ltd, arrow racing, Continental, Jinan Titan Ti-Products Co., Ltd, IMK.



E19 INSTITUT TEKNOLOGI SEPULUH NOPEMBER

●メンバー

[CP] ACHMAD NASRUDDIN, [FA] ALIEF WIKARTA, [MBR] NAUFAL MAROM, HANDI MUHTADI, TITO APRILIANSAN, ANDREAS RYAN HENDRAWAN, ISMAIL MAYDIYANTO, MUHAMMAD FIKRI FAKHRESY, RIZKI DWI ARNANTO, ARIEF CAHYADI, SENKO DIARNISE, AMANDA SEPTIANA, AMANDA MEISANDY RIZQIANA, R. P. HERVIANDO ARYOKUSUMA W., HAFIDH ALDIZA ARIFIN, TORI UTOMO

●車の特徴とチームの抱負

●スポンサー

NO DATA

E20 三重大大学 Mie University

●メンバー

[CP] 坂口隆星, [FA] 池浦良淳, [FA] 堤成可, [MBR]

●車の特徴とチームの抱負

●スポンサー

タチエス, ボルクワーター・モールシステムズ・ジャパン

NO DATA

E21 九州工業大学 Kyushu Institute of Technology

●メンバー

[CP] 時田裕輔, [FA] 森直樹, [MBR]

●車の特徴とチームの抱負

●スポンサー

NO DATA

参加チーム【チームメンバー・スポンサー】

Team Information (Members and Sponsors)

E22 Central South University

●メンバー

[CP] Haifei Wang, [FA] Min Chen, [FA] Hongwu Ouyang, [MBR] Bingkang Huang, Siyuan Liu, Hongying Lv, Chengrui Shang, Xing Li, Muyuan Li, Xiangfeng Chen, Xufeng Li, Xingchen Liu, Zhongxian Li, Enzhi Zhou, Shijun Chu, Xuan Wang, Chongzhe Zhang, Gui Chen, Fangyi Pan, Cong Lu, Yangtao Wen, Bolang Li, Dingping Chen

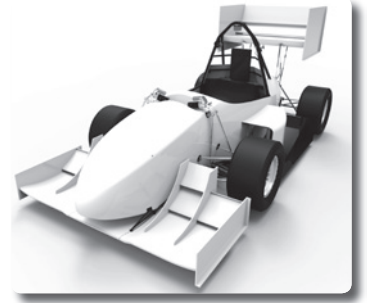
●車の特徴とチームの抱負

The CSU-2018 is designed with innovation, manipulation, and stability. It pursues light weight while focusing on performance improvement. New technologies such as TCS and DRS have been introduced to further enhance the performance of the racing car; data collection and analysis systems have been perfected to make racing tuning more accurate. The

Formula Team of Central South University was established in December 2014. It aims to cultivate students' business abilities and engineering literacy.

●スポンサー

LIFUN, Kiclear, Sensata, Mornsun, LANG BO WAN



E23 UNIVERSITAS ISLAM INDONESIA

●メンバー

[CP] RUDI ARTA RAHARDIAN, [FA] BENI SURANTO, S.T., M. Soft. Eng., [MBR]

●車の特徴とチームの抱負

We are UASC UII proudly present our formula electric car from Indonesia. The main purpose of our electric car is to make formula cars that are environmentally friendly and also safe. For pushing our main goal in 2018 Japan FSAE is to pass to be the best

●スポンサー

Kemenko Maritim, PT. Adaro Energy



スポンサー企業一覧

Sクラススポンサー 4社

TOYOTA

NISSAN
MOTOR CORPORATION

HONDA

日立金属
Materials Mag!c

Aクラススポンサー 23社

 **SUBARU**

 **MAZDA**

 **MITSUBISHI
MOTORS**

 **パーソルR&D**
PERSOL

 **BOSCH**
Invented for life

TAMADIC
Change creation into power

 **IPG**
AUTOMOTIVE

NOK

VSN

AISIN

HKS

Kawasaki

 **SUZUKI**

 **DAIHATSU**

DENSO

重慶

MOTION & CONTROL™
NSK

NIFFCO
WOWING THE WORLD

HITACHI
Inspire the Next
日立オートモティブシステムズ

 **BroadLeaf**

HTFT
Honda TechnoFort


YAMADA

 **YAMAHA**
Revs your Heart

Bクラススポンサー 72社

 TACHI-S

YOROZU



UD TRUCKS

ICHIKOH
a Valeo company

 HINO

dSPACE


Our Precision, Your Advantage

MAGNETI
MARELLI

世界をなめらかにする仕事。

NTN®

Mentor®
A Siemens Business

 SOLIZE


アイシン・エイ・ダブリュ

ADVICS

 Altair

ETAS

ISUZU

 インターテクノ

AVL 

 ACTIVE
TRACTION
SERVICE

EXEDY




エフティテクノ株式会社

 ILES®

AUTECH JAPAN, INC.

ATJ



CARMATE


Calsonic Kansei




DEVELOP YOUR ORIGINALITY THROUGH UNIVERSAL JOINTS
KYOWA JAPAN

KEIHIN

KOBELCO
神戸製鋼グループ

 SANDEN

 SANNO TEC

JTEKT

 SHINANO INC.

Jatco
The mission is passion.

Jatco
ジャトコ エンジニアリング

SNT
SHIN NIPPON TOKKI CO., LTD.

STÄUBLI
ストーブリ

 住友電装
Sumitomo Wiring Systems

SEKISUI PLASTICS CO., LTD.
積水化成品



 SOLIDWORKS



 TADANO

 TEIINI
For Your Driving Pleasure

TOKYO R&D Group
PUES EV TOKYO R&D EQUIPMENT JAPAN HYDRO

'TORAY'
Toray Carbon Magic

TOPY
TOPY INDUSTRIES, LIMITED

TMS トヨタ東日本

 豊田自動織機

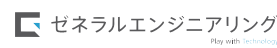
 トヨタ紡織

Nabtesco Automotive

日産車体



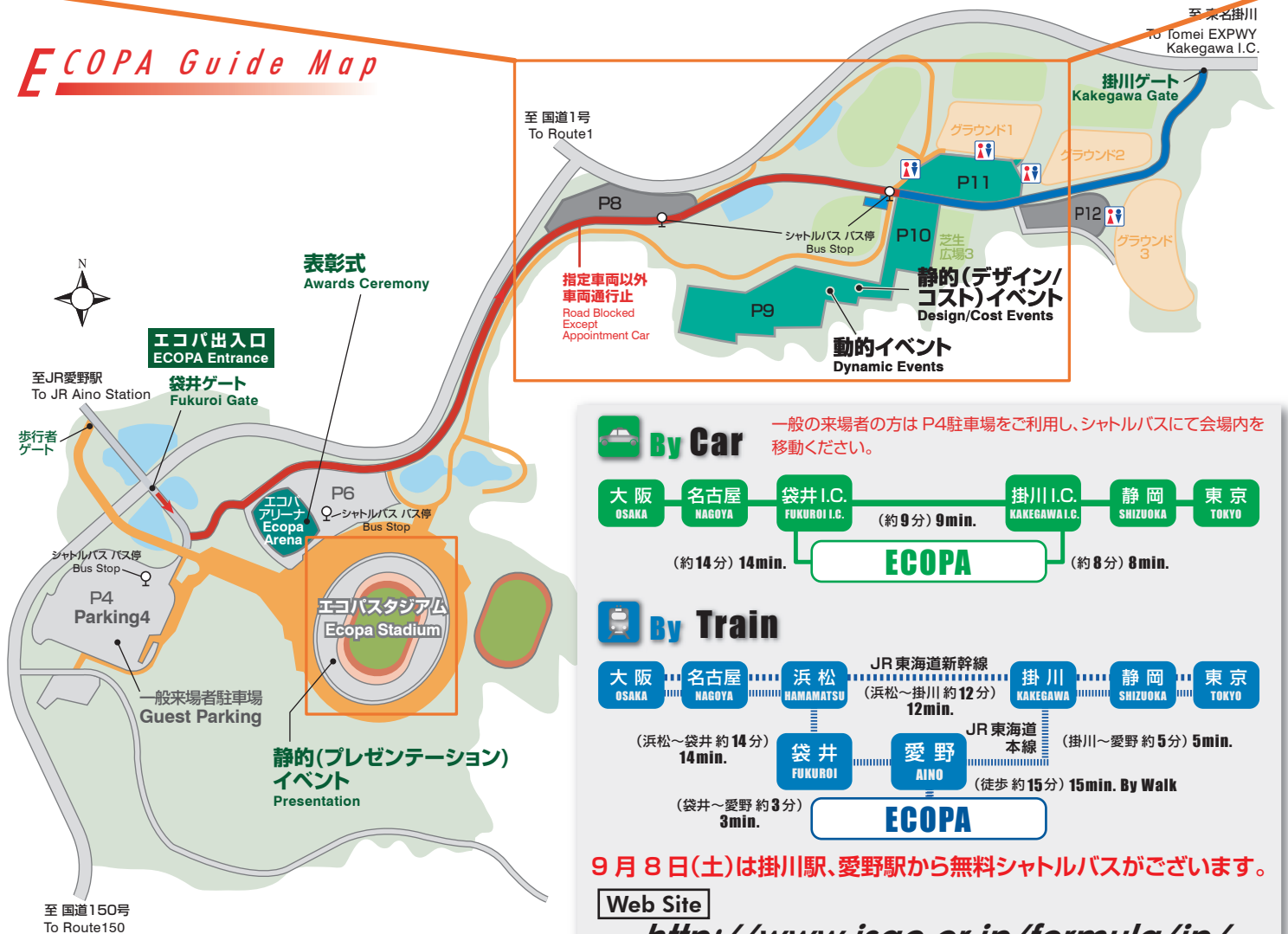
Cクラススポンサー 77社



Competition Site



ECOPA Guide Map



By Car

一般の来場者の方はP4駐車場をご利用し、シャトルバスにて会場内を移動ください。



By Train



9月8日(土)は掛川駅、愛野駅から無料シャトルバスがごさいます。

Web Site

<http://www.jsae.or.jp/formula/jp/>

大会公式サイトにて、各種公式通知や YoutubeLive を配信予定!